

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-4-1
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 4 月 5 日										(A)+(B)	2,294円
場 所・支出先	新川土木センター ~ 立山土木事務所 ~ 県庁(河川)課										(A)	
活動の概要・支出目的	新川・立山土木所長 意見交換											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 62km 2,294	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
												2,294円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-4-2
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年 4月 11日 ~ 12日										80,736円
場所・支出先	高知県 林業大学・中山間地域対策課 (4月11日 X2) 高知所環境部										(A)
活動の概要・支出目的	富山県山村議員連盟 高知県視察										
上記活動に要した経費	鉄道(バス)タクシー	航空機	自家用車 @37円× 67km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
	11,745	57,160	2,479	1,732		5,620			2,000		80,736円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 清川

問い合わせは、中国本お客様センター
リーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客様は
EL 052-223-0333 (有料)

8年 4月12日19時35分 年 4月11日 8時25分

車種 普通

通行料金 ¥700- (現金)

料金所 - 富山

の全国交通安全運動実施中！
席シートベルト、後部座席も着用徹底を！
日本高速道路株式会社
知県名古屋市中区錦2-18-19
電話番号203-00541921-00

料金所 - 清川

の全国交通安全運動実施中！
シートベルト、後部座席も着用徹底を！
日本高速道路株式会社
県名古屋市中区錦2-18-19
番号205-00520809-00

車種 普通 通行料金 ¥700- (現金)

(自宅 高尾 富山空港 (往復) 700円×2 1400円)
 高知県 有料 332
 高知ホテル 宿泊 5,620
 その他視察料 2ヶ所 2,000
 バス代金 11,745
 航空機 57,160
 76,525
 1,732円

領 収 証

No. 20679

富山県 富山県 殿

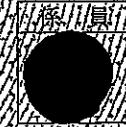
2016年 5月 20日

¥ 81,057-

(税込)

但し、本領収書金額以外(徴収するもの)

上記の金額正に領収致しました



日本 社 富山県富山市 (TEL: 076-82-2735)
〒930-0801 富山県富山市 (TEL: 076) 431-2735
□ 富山支店 □ 高岡本和店
□ 名古屋支店 □ 金沢営業所

~ 5/25 まで

H30. 5. 10

山村振興議員連盟県外視察（平成30年4月11日～12日）決算

参加者	会派	交通費						ホテル		食事代						視察料		
		飛行機		JR		貸切バス代等		有料道路	ホテルNO1高知(4/11:1泊)	ホテルNO1高知(4/11朝食)	かこいのくら(4/11夕食)		2次会費(4/11)		雲の上のホテル(4/12昼食)		携原町(4/12)	集落活動センター(4/12)
		政務活動費(実費)		政務活動費(実費)		政務活動費(実費)			政務活動費(実費)	政務活動費(実費)	政務活動費(実費)	政務活動費(実費)	政務活動費(実費)	政務活動費(実費)	政務活動費(実費)	政務活動費(実費)	政務活動費(実費)	政務活動費(実費)
1 鹿熊会長	自民	57,160				11,745	340	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
2 宮本副会長	自民	57,870	2,830		17,360	11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
3 中川監事	自民	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
4 龜山議員	自民	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
5 酒井議員	自民	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000	3,000		5,150	1,500	520	1,000	1,000	
6 川島議員	自民	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
7 山崎議員	自民	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
8 荻田議員	自民	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
9 浅岡議員	自民		3,660															
10 藤井議員	自民	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
11 篠師議員	自民	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
12 菅沢理事	社民・無所属		3,660															
13 井加田監事	社民・無所属	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
14 島村議員	社民・無所属	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
15 澤谷議員	社民・無所属	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
16 岡崎議員	社民・無所属	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
17 火爪議員	日本共産党	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
18 吉田議員	公明	57,160				11,745	332	5,620	700	2,000					1,500		1,000	1,000
小計		915,270	10,150	0	17,360	187,920	5,320	89,920	11,200	32,000	3,000	0	5,150	24,000	520	16,000	16,000	
合計		925,420			17,360	187,920	5,320	89,920	11,200	35,000			5,150	24,520		16,000	16,000	

政務活動費	自己負担額	個人合計	会派計	諸連負担合計	備考(自己負担の内容)
81,065	0	81,065			
81,767	20,190	101,957			航空券実費料 JR代
81,057	0	81,057			
81,057	0	81,057			
81,057	8,670	89,727			
81,057	0	81,057	843,808		
81,057	0	81,057			
81,057	0	81,057			
0	3,660	3,660			航空券取消料
81,057	0	81,057			
81,057	0	81,057			
0	3,660	3,660			航空券取消料
81,057	0	81,057			
81,057	0	81,057	327,988		
81,057	0	81,057			
81,057	0	81,057			
81,057	0	81,057	81,057		
81,057	0	81,057	81,057		
1,297,630	36,180	1,333,810	1,333,810	0	
		1,333,810			

県外・海外政務活動報告書

平成30年5月17日

富山県山村振興議員連盟

整理番号 2018-4-3

会派・議員名

山村振興議員連盟 澤谷 清

活動名称 富山県山村振興議員連盟県外視察

目的 森林面積比率全国1位高知県での県立林業大学の役割や、部局を超えた組織(中山間地域対策課)設置、集落支援・生活支援の取組み、町産材やエネルギーを活用したまちづくりの取組み、集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策の実施状況など、山村地域の抱えている課題や施策を学び視察を行った。

日程 平成 30 年 4 月 11 日 (水) ～ 平成 30 年 4 月 12 日 (木)

場所 高知県香美市土佐山田町大平80 高知県林業大学校
 高知県高知市丸の内1-2-20 高知県中山間地域対策課
 高知県高岡郡榑原町榑原1444番地1 榑原町環境モデル都市推進室
 高知県高岡郡榑原町広野167-1 集落活動センター「ゆすばら西」

相手方等 高知県林業大学校 塚本副校長 山下教務課長
 高知県中山間地域対策課 課長 代理生活支援担当子一ツ 竹本永子さん 議会事務局 沖調査第二班長
 榑原町環境モデル都市推進室 議会事務局 加藤さん
 集落活動センター「ゆすばら西」 氏

行程・活動内容
 別ぞえ報告書のとおり

※日帰りの政務活動を含む。



高知県立林業大学校視察

【視察日時】4月11日(木)

【現地対応者】高知県立林業大学校 林業人材育成推進監・副校長 塚本愛子氏

* 大学校パンフレットをもとに学校概要等について説明を受け、その後、大学校の建築概要について校舎内見学を含め説明を受ける。

【学校概要】* 平成 27 年 4 月先行開校。

* 平成 30 年 4 月から専攻課程を加え、高知県立林業大学校として本格開校する。

* 林業、木材産業、木造建築の分野で基礎から専門的な技術までしっかりと学べる学校。

* 高知県の林業を担う素晴らしい人材を育てることを目的とする。

【校長】隈 研吾校長挨拶の一文：高知県は人々の暮らしと森がこれほど深く、暖かくながっている地域は世界でも希ではないか。こうした林業を振興することは、高知県にとって重要であるということだけではなく、日本全体にとっても極めて重要なことであり、この強い思いから本校の校長に就任する決意をした。全国の個性豊かな若者たちが集い、学ぶことで林業再生に向けた画期的なアイデアが生まれ、新しい森の文化、森の技術が熟成し、全国に広まり、更に世界に発信できる林業大学になればと考えている。

【教育理念】* 林業再生を担う若者たちのプラットフォーム。

* 木の世紀をリードする志ある人材を育成。

* 現場に学ぶ実学主義。

【教育体系】①基礎課程：林業に携わる上で必要な知識、技術を学び、即戦力となる人材を養成する。

②短期課程：作業道解説などの小規模林業者向け研究や特用林産物の生産などさまざま。

さまざまな技術を習得し、地域で活躍する人材を養成する。

③専攻課程(平成30年4月開校)

* 森林管理コース: 森林 GIS の活用方法や森林施業プラン書の作成技術等を習得し、林業経営の中核を担う人材を養成する。

* 林業技術コース: 高性能林業機械のメンテナンスや架線技術などを習得し、林業技術のエキスパートナーを養成する。

* 木造住宅から中大規模木造までの設計技術などを習得し、木造建築のプロデューサーを養成する。

【特徴】①体験重視のカリキュラム: 技術の体験のために豊富な実習時間を確保した実践型のカリキュラムとなっている。

：実際に現場で仕事を体験することにより、知識や技術の向上と併せて、職場の理解を深めることができる。

②充実した学習環境: 平成30年4月の本格開校に合わせて、新校舎や大型実習棟が完成する。さらに充実した学習環境のもと、林業や木造建築から実践まで、幅広く学ぶことができる。新校舎は高知県が必要拡大に努めている新建材「CLT」などを活用して建築中。

③全国から林業を志す仲間が結集: 高知県内はもとより、全国各地から幅広い年代の研修生が集う当校は研修生の約3割が県外出身者で、年齢は18歳から50歳まで幅広いのが特徴。

群馬県: 1人、東京都: 3人、神奈川県: 1人、京都府: 1人、大阪府: 2人、兵庫県: 1人、香川県: 1人、愛媛県: 2人、福岡県: 1人、宮崎県: 1人、高知県: 39人

【サポート】①親身な支援で就職率100%: 就職率の高さが自慢。研修生一人ひとりの希望に合わせて、きめ細かな就職指導を実施。インターシップによる職場体験なども積極的に行われている。

②最大165万円(年間)を給付: 当校では最大165万円(年間)の給付金を整備しており、安心して研修に専念することができる。

【高知県】尾崎正直知事挨拶の一文: 高知県は森林率日本一で豊富な森林資源をダイナミックに活用し、森林振興を進めていくことは重要な課題である。そのため、高知県産業振興計画の中でも森林振興をしっかりと位置づけ、原木産業の拡大をはじめ大型製材工場や木質バイオマス発電などの整備を進め、さらには新たな木材需要が期待されるCLTについても全国に先駆けて取り組みを進めている。こうした林業振興の取組みを進めるうえで、その要となるのは担い手の確保、育成であることから、高知県立林業大学校を開校し、次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材を育成することとした。

【高知県の森林の現状】

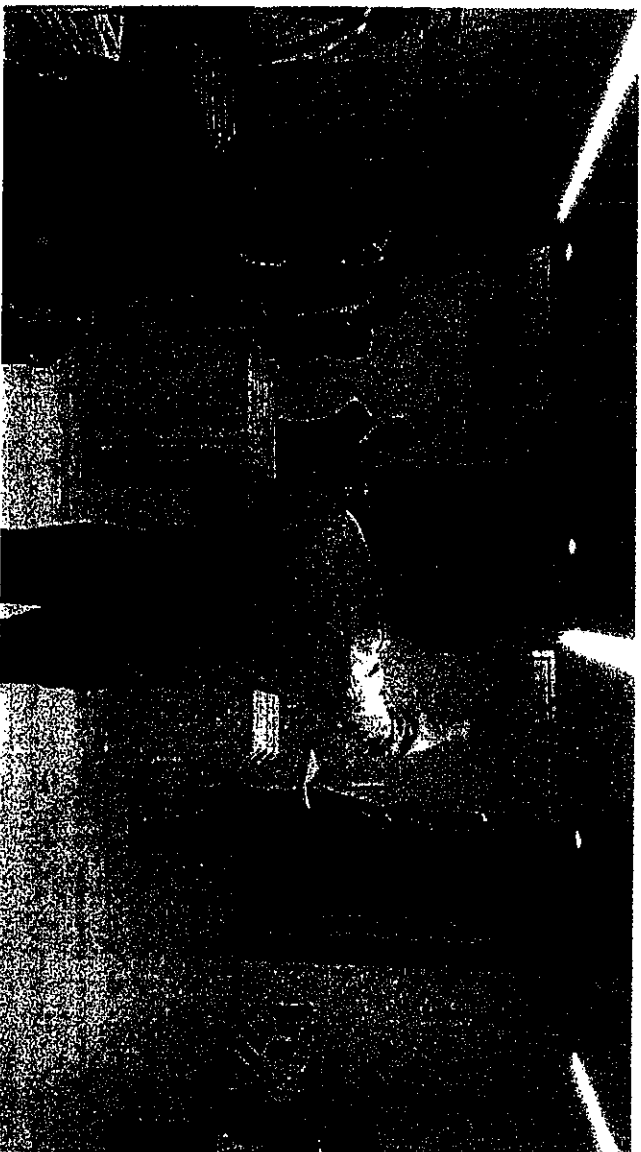
* 森林面積: 約60万 ha、森林率84%(全国第1位) * 人工林面積: 約39万 ha

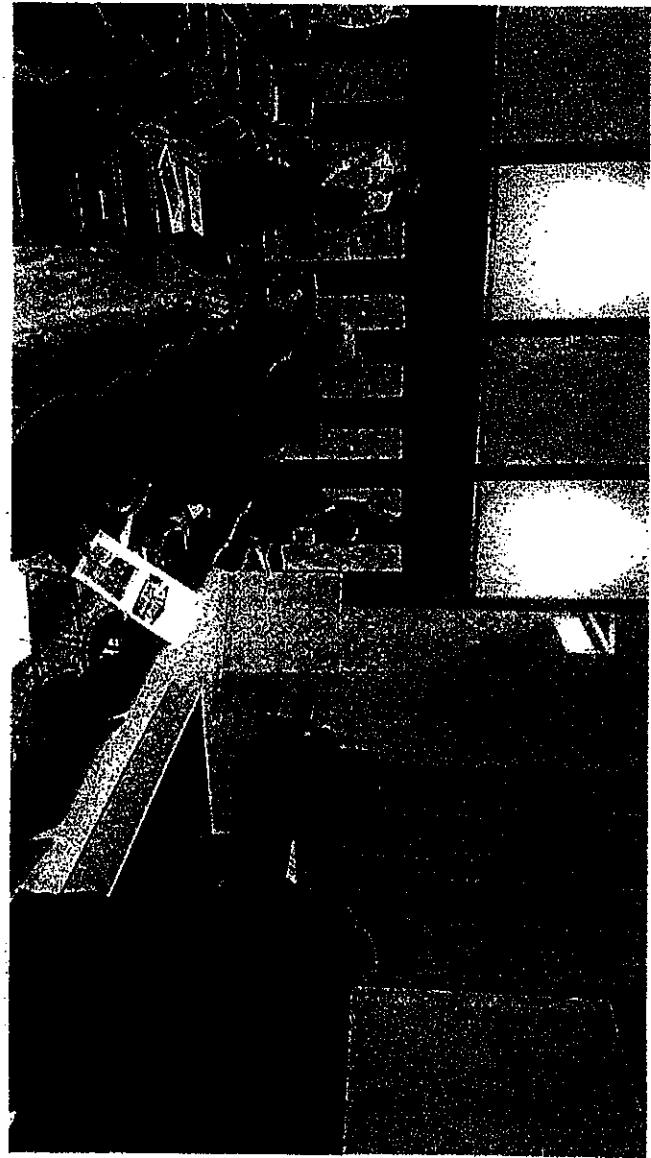
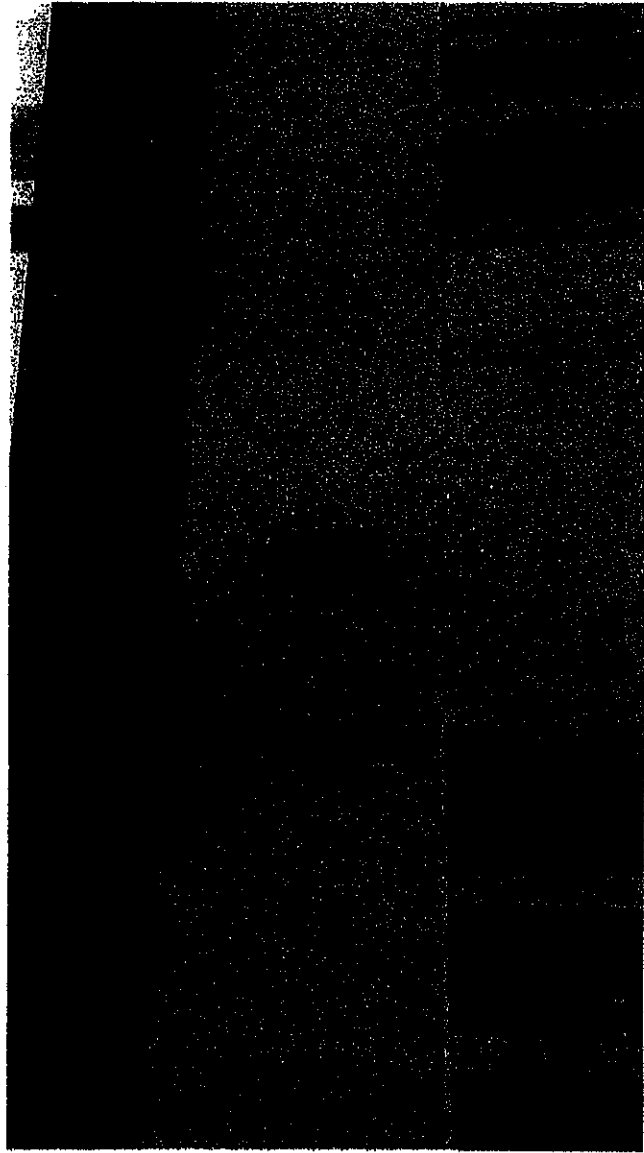
(全国第2位) * 人工林総蓄積量:約1億6,300万m³(全国第2位)
* 年間成長量:約370万m³(年間原木生産量の約6倍)

【林業組合の取組み】

これまでに構築した川上から川下までの仕組みを生かして、「森の資源」を余すことなく活用する。

- ①原木生産のさらなる拡大:生産性の向上による原木の増産。持続可能な森林づくり等。
- ②加工体制の強化 :製材工場の強化。高次加工施設の整備等。
- ③流通・販売体制の確立 :流通の統合・効率化。販売先の拡大等。
- ④告示需要の拡大 :CLTなどの普及促進。木質バイオマスの利用拡大等。
- ⑤担い手の育成・確保 :林業大学の充実・強化。きめ細かな担い手確保の強化。小規模林業の推進。事業体の経営基盤の強化。





【山村振興協議連 視察報告～平成 30 年 4 月 11～12 日】

日時：4月11日(水)午後4時～午後5時

場所：高知県中山間地域対策課

対応者：課長代理 生活支援担当チーフ 竹本永子さん

議会事務局 沖調査第二班長

高知県は、人口 728,276 人(全国 45 位)で高知市と南国市に 385,172 人で県人口の 52.9%が集中し、森林面積が県土の 84%を有する森林県です。県全体の 93%が中山間地域に位置付けられ、その中山間地域に約 40%の人口が生活をしています。30 年間で過疎地域の生産人口が半減し、高齢化は 41.7%を超え、全国で 2 番目の高齢化が深刻な状況を示しています。平成 23 年に徹底した集落実態調査(2,537 集落対象)を行い、地域(集落)への「愛着」や「誇り」を感じている【93%】、今後も住み続けたい【76.7%】の声を受けて、中山間総合対策本部を設置し、中山間政策(過疎対策)の抜本強化に尾崎知事を本部長にして力強く押し進めていくこととしています。中山間地域で誰もが一定の収入を得ながら、安心して暮らし続ける仕組みづくりを推進していく約 70 人体制の中山間地域対策課を設置して、県内 7 ブロックに地域産業振興監(副部長級)7 名、地域支援企画員総括(課長補佐級)18 名、地域支援企画員 39 名を市町村に配置し、市町村と一体となって、地域の生活支援策、産業政策をきめ細かく遂行しています。平成 30 年 4 月現在で、28 市町村・46 カ所で集落活動センターを開設しており、目標は 80 カ所を目指し、小さな拠点に対する補助制度や支援制度を充実させています。

質問1：地域支援員の身分は、どのようになっているのか？

答弁1：約 3 年の任期で、市町村に派遣され、職員各自の経験を活かした地域支援策を推進している。4 年間出向していた竹本さんは、始めのころは、出向先の自治体から歓迎されていない印象を受けていたが、時間を追うごとに、県の本気度を捉えていただき、一緒になって政策を推進していくことが自治体にとっても利益になると感じていただけてきたようであります。

質問2：自治体側の負担などの歓迎されない部分の解消を、どのように進めていかれたか。

答弁2：尾崎知事が 3 年間かけて全ての自治体を回り、本施策の意義や重要性を直接訴えてきたことが大きいのと、むしろ地域支援企画員を使えば使うほど市町村にはメリットが大きいということが浸透してきたこと。

高知県では、中山間地域支援政策が最重要政策との位置付けがしつかりしており、本県においては、まずは中山間地域実態調査を徹底し、対策の前の土台(情報収集)を固め、高知県の先行事例を参考に、富山型の地域支援政策の中長期プランを策定していく必要がある。





富山県山村振興議員連盟視察報告

場所: 高知県梶原町(ゆすはらちよう) 自然エネルギーによる町づくり 視察

梶原町(ゆすはらちよう)は、高知県西部、愛媛県境に接し、四方十川の源流となる中国山地の山間地帯に位置する。「雲の上」がキャッチフレーズ。町の91%が林野で主要産業は林業。

自然エネルギーを積極的に取り入れることで、知名度や交通アクセス等のマイナス面をプラスに転換し、低炭素で持続可能な環境モデル都市として地域づくりに取り組んでいる。

取り入れている自然エネルギー等は、①風力発電 ②太陽光発電 ③小水力発電 ④間伐材ペレット ⑤BDF ⑥RDF(ゴミの固形燃料) ⑦し尿や生ごみを堆肥化など、多岐にわたる。

① 風力発電

設置風車2基、年平均発電量 2,778MWh 利用率 27.4%

売電単価 19.25 円/kWh

総工費 4 億4500万円

② 太陽光発電

設置公共施設 31 施設、発電出力 550.9kWh

一般家庭設置戸数 152 戸 発電出力 659kW

街路灯等を地域住民が太陽光パネルを作成し、教材や地域参加として役立てている。

③ 小水力発電(まちづくり交付金事業)

落差 6m 最大取水量 1.2 m³/sec 最大出力 53kWh

年間発電量 185~310MWh

総工費2億円

屋は精原学園中学校棟の電力 90%を、夜は街路灯 82 基の電源としている。

④ 木質ペレット工場(地域バイオマス利活用交付金事業)

使用原料は主に間伐材とおがくず等の木質廃棄物

総事業費2.5億円

生産能力 1t/h 1,800t/年 使用原料 3,900t/年

運営は第三セクターゆすはらペレット(株)

運営母体は森林組合で従業員 2 名

石油小売価格の変動により、石油が高値になるとペレットが売れる。

石油価格が下がるとペレット出荷量が下がる。

一般家庭や農家等では、石油機器とペレットストーブ両方設備し、燃料費が安い方を選択している状況。

⑤ BDF

工場廃油や廃食用油を利用しバイオディーゼル燃料を生産。
月産 270 リットルをゴミ収集車に利用。

⑥ RDF (ゴミの固形燃料化)

処理能力 6t/日 790t/年

⑦ し尿の堆肥化

地域バイオマス活用事業

総工費 4.8 億円 生産量 700t/年 し尿量 1 千t/年 運営費 2 千万円

販売額 100 万円

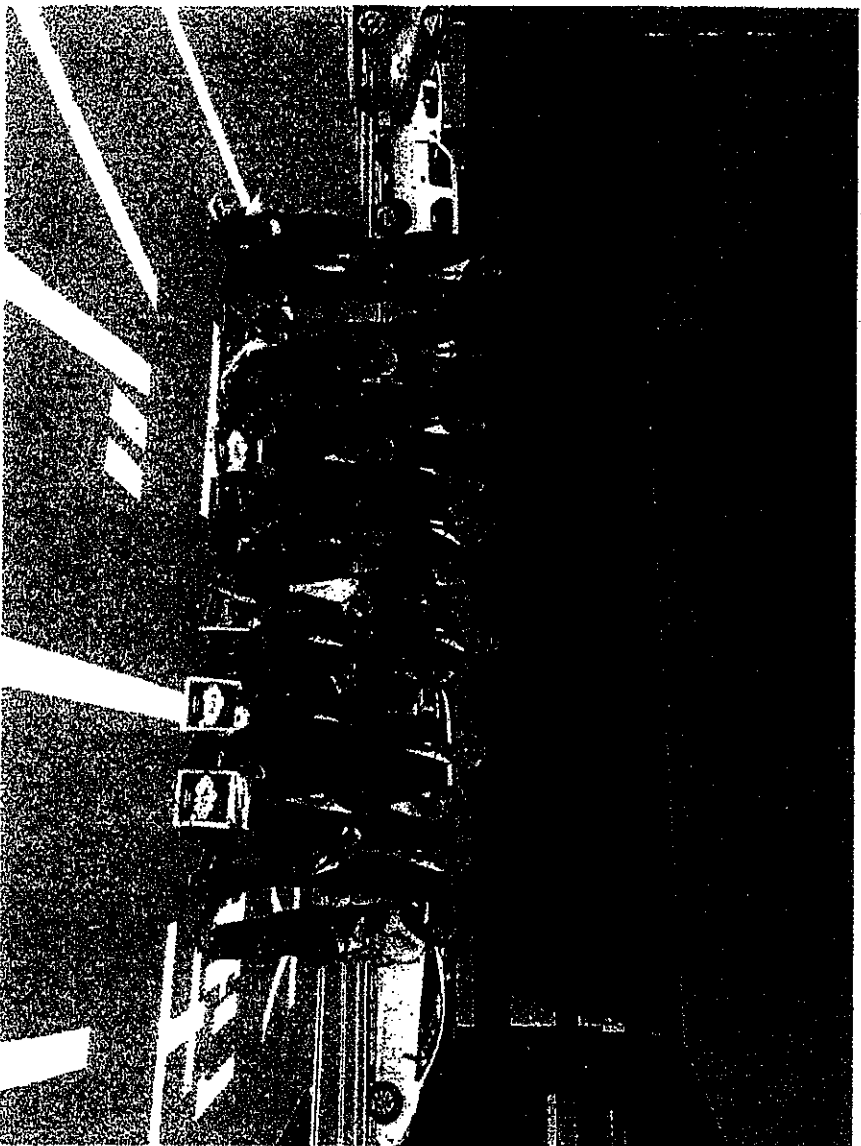
環境モデル都市として平成 21 年に内閣総理大臣から認定を受ける。

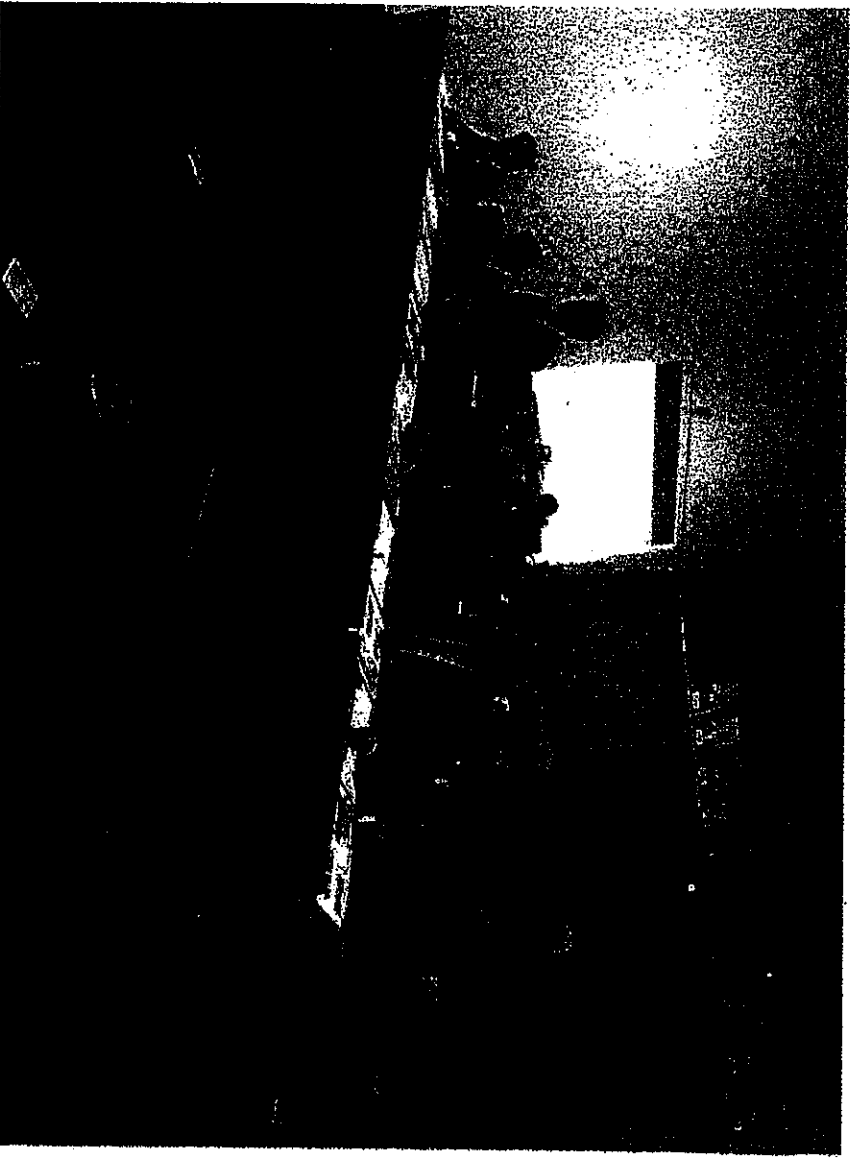
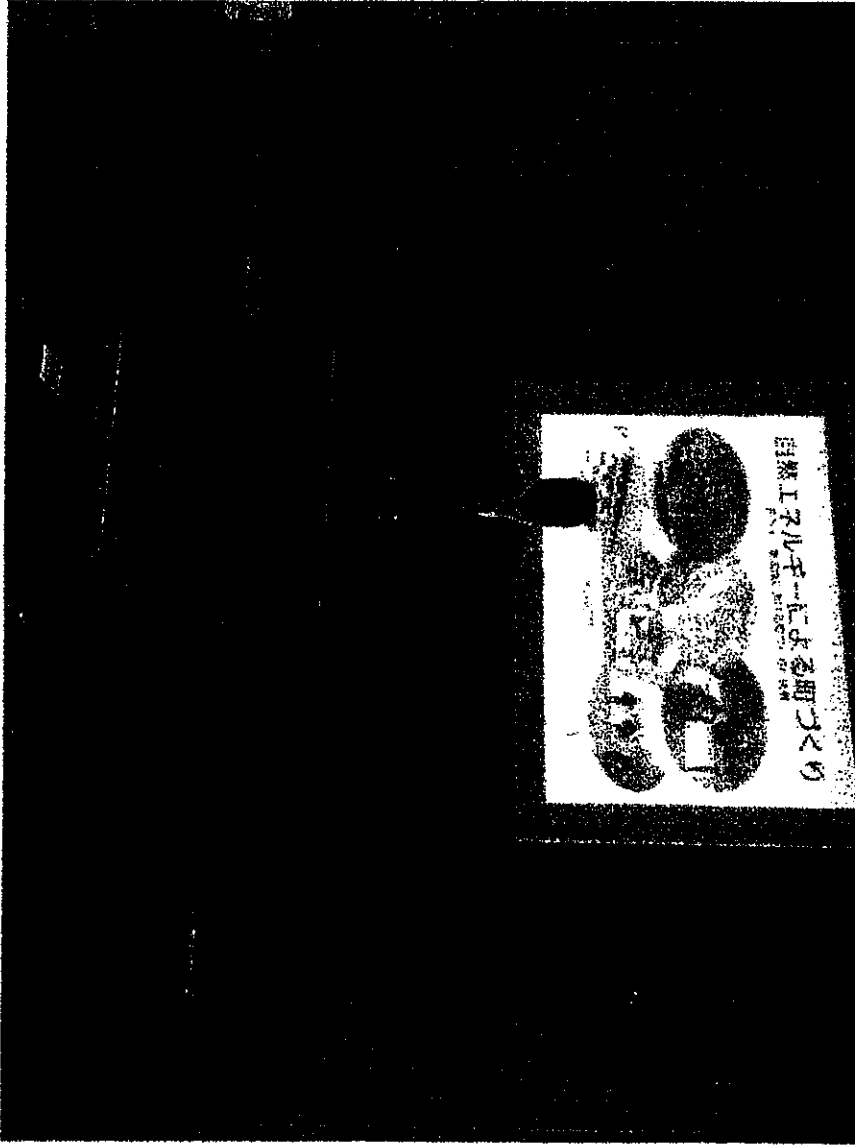
温室効果ガスの排出量削減等、低炭素まちづくりを推進

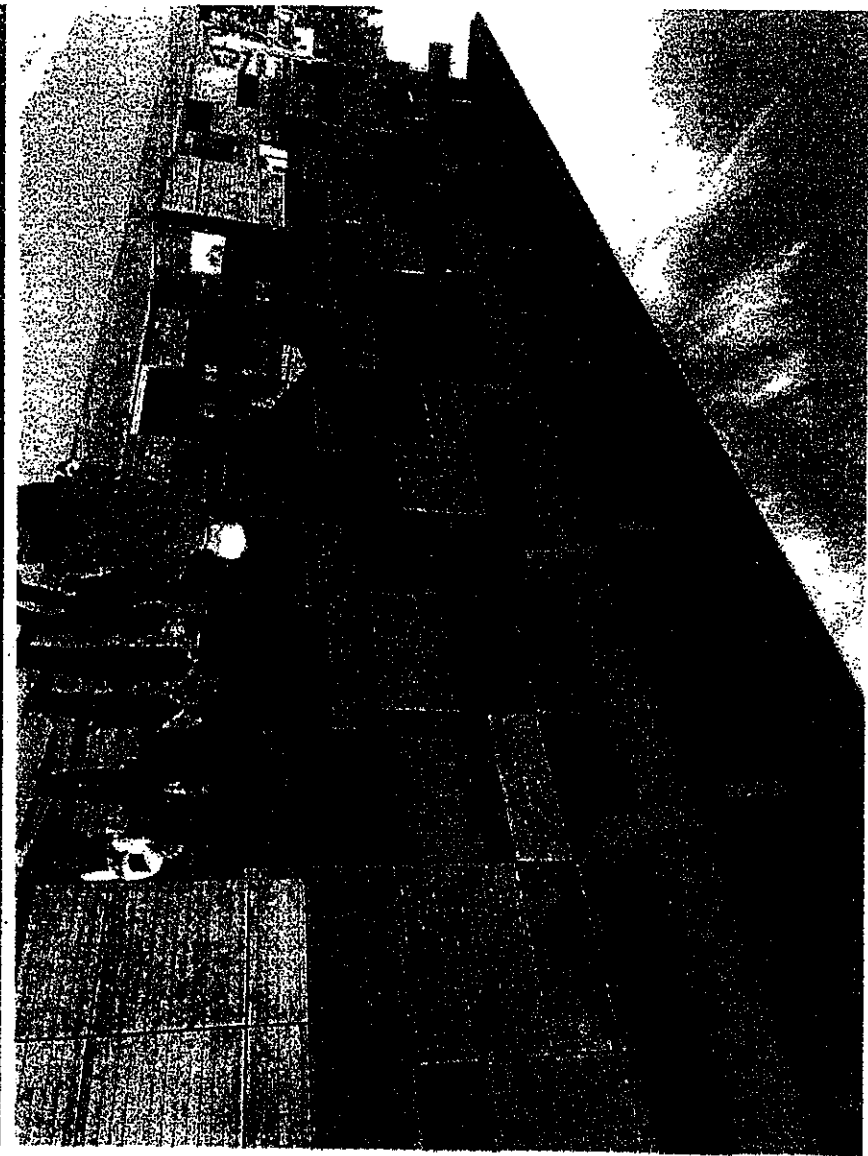
環境に取り組む事で町のイメージや性格が位置付けられ、若い世代の社会増が期待できる。

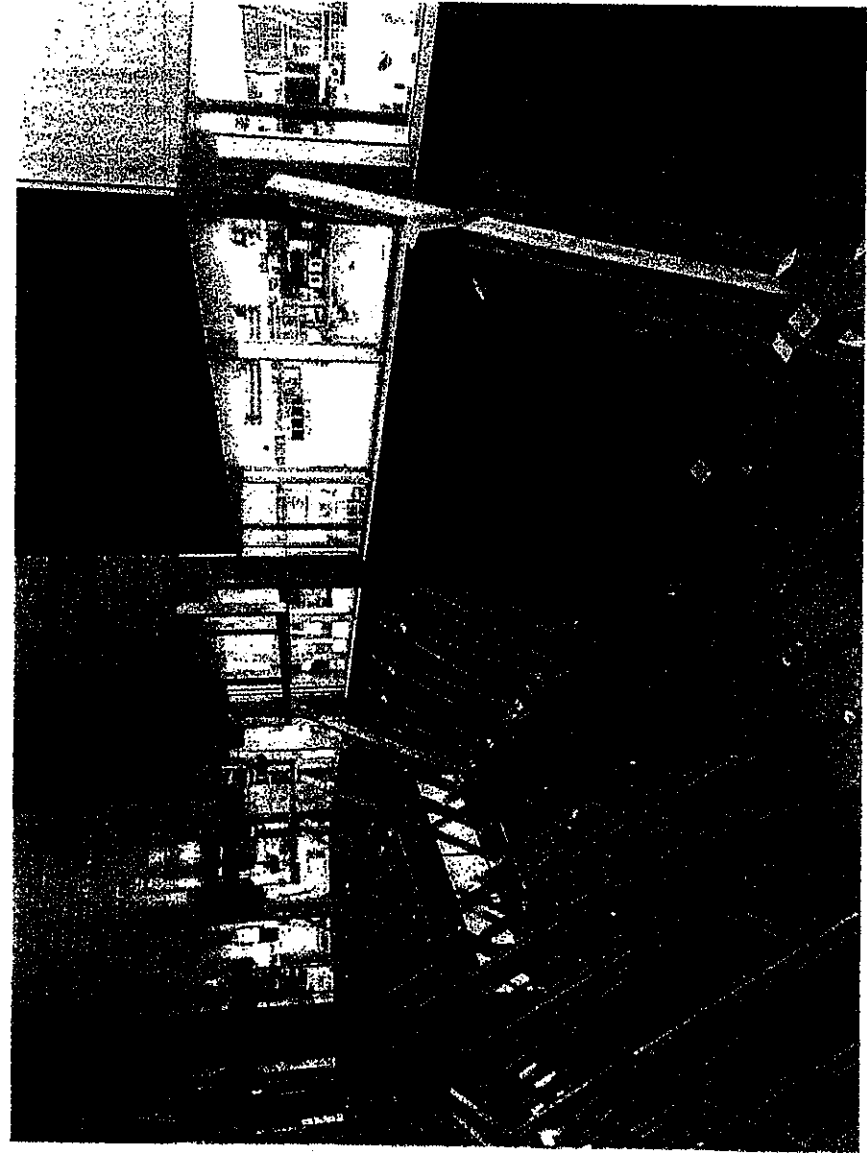
交通の便が悪い部分を自然エネルギーの活用によって町内で完結でき、エネルギー的に持続可能なまちづくりを目指している。

多くの施設は、過疎債が財源の中心となっている。









【集落活動センター「ゆすはら西」】

4月12日(木)11:00~12:00

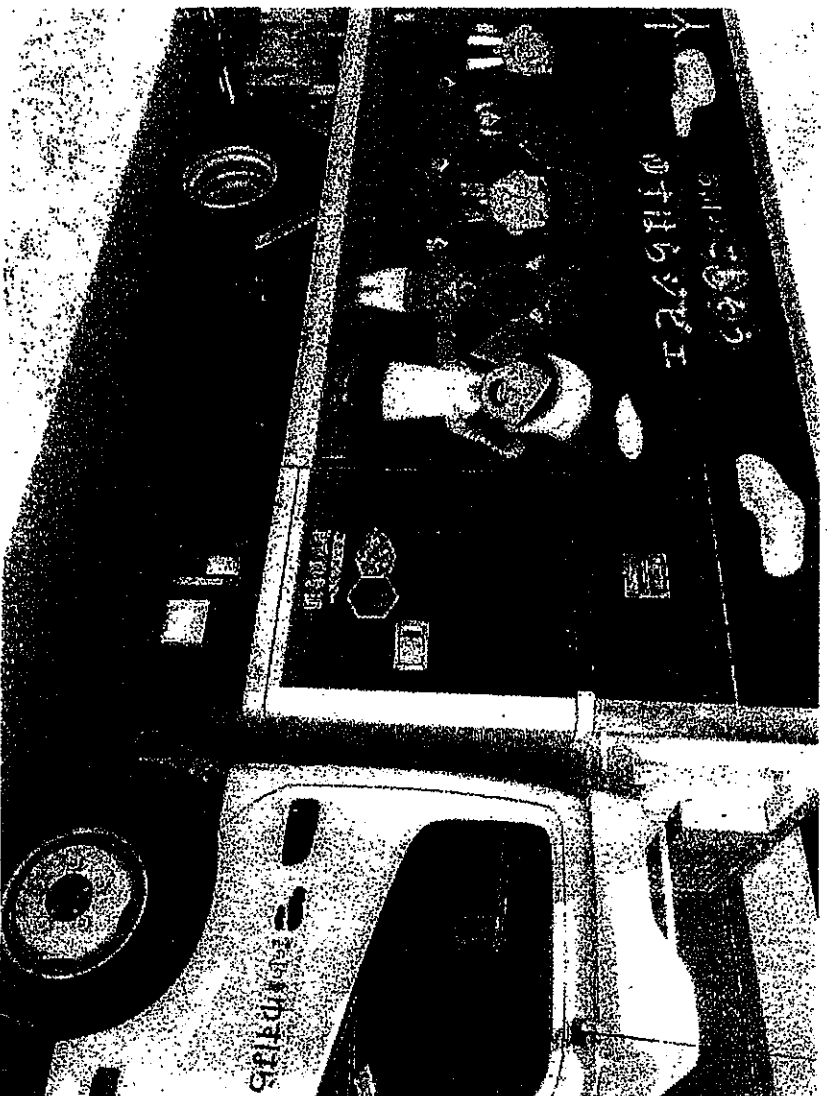
【現地対応者】NPO法人ゆすはら西・ゆすはらジビエの里 XXXXXXXXXX 氏

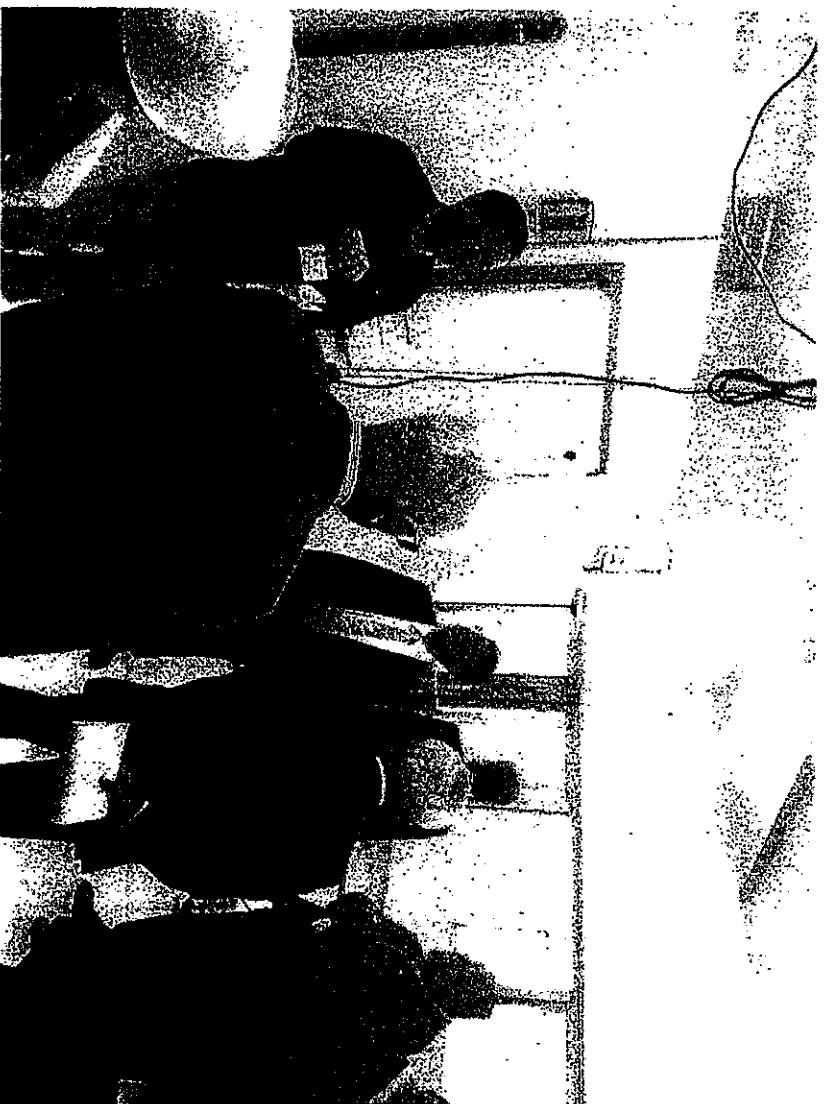
国が掲げる小さな拠点、地域運営組織として平成29年3月19日に集落活動センター「ゆすはら西」が立ち上がり、これを母体としてNPO法人ゆすはら西を設置した。

集落生活圏での生活を維持していくために地域住民で何かができるか住民が行政と一緒に考え、それぞれの特徴を活かして活動するのが集落活動センターの主旨。ガソリンスタンドやレストラン、合宿所など、それぞれ地元の特徴に合った事業展開をしているが、西地区ではジビエカーの運行と解体処理施設を運営することで地域の活性化を図っている。

西地区がジビエ活用に特化した理由は以下の2点

- ・町内96名の猟師のうち17%16人が西区内に住み、イノシシの5割、シカの3割を駆除している実績を持つ。
- ・直近8年間でイノシシは10倍、シカは50倍に激増し、駆除の需要が高まると判断。駆除というイノチスイメージから「産業資源」としての視点に変えることで将来にわたり安定的な資源確保が見込まれる。





ジビエを取り巻く環境は近年、格段に良くなっている。取扱う店舗数は全国で881、処理加工施設数は552と鳥獣被害の拡大と需要の増加によって、消費者のジビエに対する抵抗感が低下、ニーズが上昇してきている。しかし、まだまだ全国的には利用率は低く、全国平均で5%程度。捕獲現場からの搬出に苦勞しているのが現状である。梶原町では過去の実績から安定捕獲頭数を1200頭とし、その3割をジビエ利用することを目標としている。しかし、点在する捕獲箇所から如何に安定的に利用可能な状態で個体搬入を行い、利用率を上げるかがポイントであり、そういう意味もあってジビエカーの導入がなされた。

ジビエカーは、梶原町が購入(長野トヨタから22百万円程度、高知県鳥獣被害防止総合対策整備事業55%補助)し、NPO法人が無償貸与を受けている。ジビエカーは「ゆずはら西」から1時間以上かかる松原地区に週3回(水、金、日)運行している。松原地区はシカの5割、イノシシの3割を捕獲しており、西地区、松原地区を合わせると町全体の8割を超える。その他、近隣の初瀬地区や四万川区、越知面地区などについても逐次個体回収に活用することとしている。

現在、一番頭を悩ませる課題はジビエ商品の販路の拡大。町内消費をメインとしたいがそれだけでは収入が足りないなので惣良品計画や長野トヨタ㈱、森林組合、商工会などを通して町外への販売促進を図ったり、学校給食への提供を企画したりして需要の掘り起こしを行っている。食肉に適しない部位などはどうしているか、との質問に対し、①ペットフードに加工、②犬の餌などとして冷凍肉、③皮は兵庫県などでなめし皮として活用しているとのことであった。



富山県にないもの高知県立林業大学校は、林業管理コース・林業技術コース・木造建築のプロデューサーを養成するコースがあり、即戦力となる人材を養成している。また、前進の林業学校は、親身な支援で就職率 100%と就職率の高さが自慢である。インターネットによる職場体験なども、積極的に行われている。次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材を育成しています。

高知県中山間地域対策課は、部局を超えて編成で、富山県と違い県庁職員地域支援企画員が市町村に派遣され、職員各自の経験を活かした地域支援策を自治体と一緒に進めて推進している。

高知県梶原町は、地域環境を活かし、「雲の上の町ゆすはら」として、自然エネルギーによる町づくりにとりくんでいる。先に述べたように、環境モデル都市として内閣総理大臣から認定をうけるなど、エネルギー的に持続可能な町づくりを目指しています。

集落活動センター「ゆすはら西」では、国が掲げる小さな拠点、地域運営組織として、地域住民が行政と一緒にガソリンスタンドやレストランなど運営している。富山県内市町村の課題でもある有害鳥獣対策も、全国に先駆けてジビエカーを導入している。各地区に出向き、個体搬入をおこなっている。消費者のジビエに対する抵抗感を低下させて、ジビエ商品の販路拡大に努めている。

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2018-4-3
議員名	澤谷 清

富山県議会社民党・無所属議員会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 4月 17日										(A)+(B)	1517円
場 所・支出先	県議会 控室 PM1:00~2:00まで										(A)	
活動の概要・支出目的	笠井県議 合同勉強会 県管理の河川砂利に関するヒアリング 河川課長 4名										(A)	
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 4/km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				1517								1517円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-4-4
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 4月 20日										(A)+(B)	1,517円
場 所・支出先	会派控室 207号 AM10:00~										(A)	
活動の概要・ 支出目的	会派打合せ・研修											
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 4/km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				1,517								1,517円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2018-4-5
議員名	澤谷 清

富山県議会社民党・無所属議員会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 4月 26日										(A)+(B)	413016
場 所・支出先	eプリント 江尻雅彦										(A)	413016
活動の概要・支出目的	活動報告書印刷、新聞折込(各社)											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

翌日扱

平成 年 月 日
3 0 4 2 6

振込受付書(兼手数料受取書) 振込受付書(兼手数料受取書) いずれかを二重線で抹消

電信扱

銀行名(漢字) 左づめでご記入ください。 銀行 信金 農協 信組 その他

支店名(漢字) 左づめでご記入ください。

振込先 北 陸 滑 川

カタカナで姓と名の間に1マスあけて左づめでご記入ください(濁点(゜)、半濁点(゜)も1字)

カタカナ ヲ シ リ マ サ ヒ コ

漢字 江 尻 雅 彦 様

預金種目 普通 当座 貯蓄 その他

口座番号 4 0 9 3 8 4 2

金額 十 億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円

4 1 3 0 1 6 円

カタカナで姓と名の間に1マスあけて左づめでご記入ください(濁点(゜)、半濁点(゜)も1字)

カタカナ サ ワ タ ニ キ ヨ シ

漢字 澤 谷 清 様

日中のご連絡先 (076 - 475 - 0364)

当行をご利用いただきありがとうございます。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

株式会社 北陸銀行

印紙
振込金+手数料
5万円以上貼付
とし、自行の依頼
人本人口座への振込
金額を問わず貼付

振込受付書の場合
印紙不要

305 4. 26
北陸・県庁内
4-1

- 振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」,これ以外(預金払戻請求書・口座振替)による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用しています。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込は、振込規定により取り扱います(振込規定ご入用の方はお申し出ください)。
- 「翌日扱」の場合は、翌営業日のお振込となります。
- 組戻・訂正依頼に際しては、当行所定の手数料をいただきます。

振込金額のうち
未決済小切手
万一小切手が決済されなかった場合はその金額の振込を
取り消し、小切手は当店においてお返しいたします。

		3万円未満	3万円以上		
振込手数料 (消費税込)	本支店	324	340	その他 (本支店)	
	他行	648	864	その他 (他行)	

請 求 書

平成 30年 X月 20日

社民党・無所属議員会
富山県議会議員 澤谷 清 殿

請求金額

141,301.6

〒936-0852
TEL・FAX (076)



〒934-1115
TEL 076-409-874-15
富山県滑川市
北陸銀行 富山滑川支店

内 訳		金額	
本月御買上高		382,423	円
消費税		305,993	
小計		41,301.6	
前月繰越高			
差引合計金額		141,301.6	

毎度格別のお引立てを賜り有難うございます。
上記の通りご請求申し上げます。

取引銀行 北陸銀行滑川支店
普通口座 4093842
口座名義 江尻雅彦

請求書

30年 X月20日

社民党・無所属議員会
富山県議会議員 澤谷 清 様
下記のとおり御請求申し上げます。

代理 江尻雅彦
〒936-0852 富山県滑川市
tel.fax.076-409-874-15



品名	数量	単価	金額
1 2号郵便物 B4P6.カネ	11410	24	273840
2 郵便物			10000
3 折込叶	4950	930	73935
4 折込叶	2160	780	24648
5			
6			
小計			382423
消費税			305993
合計			413016

備考

取引銀行 北陸銀行滑川支店 (普通)4093842

県議 活動報告

富山県議 活動報告
富山県議会議員
澤谷 清
2018年4月 発行

議会報告 2月県議会 予算特別委員会 質問

平成30年3月12日、県議会大会議室で開かれた2月定例会予算特別委員会において質問をおこないました。
質疑応答の内容は次のとおりです。

〈抜粋〉全8分野・17項目質問

立山山岳ロープウェイ構想について



問 澤谷

新幹線が通る立山山岳ロープウェイの「立山山岳ロープウェイ」の「立山山岳ロープウェイ」の基礎調査を計画中にしているが、具体的にどのようなルートが決定しているのか



答 蔵堀 観光・交通・地域振興局長
昨年度開催した「立山黒部」の保全と利用を考える検討会」で、「まずは立山～弥陀ヶ原ロープウェイについて、調査・検討を行う」とされた。環境への影響や安全性・魅力・将来需要などの面から比較検討することとしており、どのようなルートが適切か、しっかりと検討していきたい。



県の栽培漁業について

問 澤谷
30年の経過した栽培漁業調査地区は、調査の経過が不明で、調査の進捗が不明である。調査項目や進捗状況についてお伺いします。



答 芝田 農林水産部長
滑川市にある県の水産研究所では、今後、栽培漁業の放流効果の検証や養殖漁業の調査、富山湾の漁場環境調査などに取り組むこととしており、新たな調査や将来の調査二一又に対応できる装備について検討の必要があると考えている。



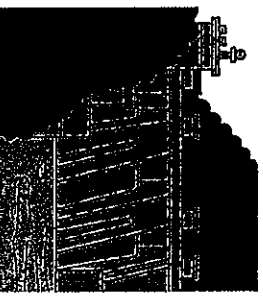
3月22日

経済建設委員会での反対討論

▶【議案第1号「利賀ダム建設事業負担金」6億4500万円について】

▶【議案第18号「電気事業会計」とやまっ子すくすく電気事業」9900万円について】

- 庄川水系の治水事業は、既存ダム(17基)による洪水調節機能を最大限に活用することで、治水対策が十分可能なため、「利賀ダム建設事業」については容認できない。先に黒部川の出し平ダム・宇奈月ダム連携排砂による富山湾の環境破壊を質したが、上流にある2つのダム(小屋平・仙人谷)は土砂で埋まり、砂防堰堤の役目しか担っていない。
- また、企業局と北陸電力で子育て支援を進める「とやまっ子すくすく電気事業」は、企業局のみで緊張感をもって取り組むべきであり、反対だ。



黒部川における連携排砂と富山湾の環境保全について

問 澤谷

平成13年から毎年続く、出し平ダムと宇奈月ダムからの連携排砂は、本年度も161万㎡(重量ベースで240万t、10t積ダンク24万台の数量)の計画案が示されている。富山湾全体の環境破壊につながるため、即刻中止させるべきと考えるが、今後の対応を問う。

答 石井 富山県知事

黒部川の連携排砂は、土砂が変質しないよう毎年実施されている。また、富山湾での環境調査も行っており、調査結果は各会議や協議会で報告・審議され、次年度の計画に活かされてきた。県からは、「ダム内での土砂変質の可能性も含めた、漁業者が納得できるターゲットでの不安の払拭、漁業者の話を踏まえた漁場環境の改善策や漁業振興策の対応」、「環境への影響が少くない排砂方法の検討と、適切に影響を把握できる環境調査計画の立案」を強く要請しており、具体的な対策を改めて申し入れたい。



早月川鉢地内の養豚施設について

問 澤谷

早月川釜流の汚泥堆積の原因と考えられる養豚施設の、雨水を含めた排水処理は、現在適正か。県の対応状況を問う。



早月川河川の汚泥堆積調査

答 機部 生活環境文化部長

県では、これまでに、排水処理施設の改善指導、養豚施設内の清掃、排せつ物運搬後の道路清掃の徹底を指導しており、昨年7月からは降雨時のオーバーフロー水の流出防止改善の指導も行っている。



早月川の一貫した河川整備等について

問 澤谷

早月川の上流域と下流域で、河川砂利採取に関する対応に一貫性がないのではないか、県の認識を問う。



早月川を管理する立山土木事務所と新川土木センターの境目となる箕輪堤堰(頭首工)

答 加藤 土木部長

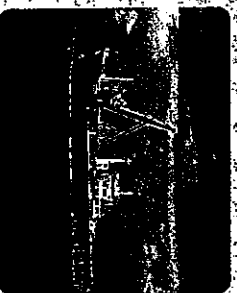
急勾配の上流域では、洪水時の大量流下防止策として砂利採取を認め、土砂が少ない下流域は認めていない。河川砂利の採取は、協同組合等を通じて行わせることが原則で、採取箇所等の制約はあるが、砂利採取業の登録を受けた申請者の制約は特段なく、条件が具備されれば認可され得る。県では、こういった考え方に基づき、引き続き適正な実施に努めていきたい。



県発注工事について

問 澤谷

滑川地先の海岸工事の指名競争入札で、疑問を感じる事例があったが、適正に行われたのか。また、予定価格を事前公表すべきではないか。



滑川漁港地先における海上工事

答 加藤 土木部長

海岸工事は、漁船の往来や波浪に配慮が必要な台船を使用するため、施工実績のある業者を選定した。予定価格の公表は、指名競争の場合は50%ずつの割合で、事前・事後を無作為に決定しており、その結果、今回の工事は事後公表だった。

富山県
での活動

平成29年4月～30年3月までの
県議活動日誌(富山県/抜粋)

4月(29)

- 28 富山県立いわかわ総合支援学校
- 30 日本ポーツカウト富山県連盟

教育振興会総会
ポーツカウト富山県大会式典

5月

- 7 県議会
- 18 北陸職業能力開発大学校
- 18 富山県北陸新幹線列形連絡協議会
- 19 北陸新幹線建設促進富山県民協議会
- 23 北陸新幹線建設促進同盟会
- 27
- 28
- 29～31 県議会

県民ふるさとの日記念式典
経済建設委員会 県内行政視察
定府議会・懇親会
合同決起大会
北陸新幹線建設促進大会 総会(東京)
全国植樹祭(魚津市)
全国植樹祭(セブヤン)
富山県議会山形県議員連盟 県外視察(徳川)

6月

- 5 県議会
- 8 県議会
- 9 6月富山県議会定例会
- 13 県議会定例会
- 13 県議会定例会
- 15 県議会定例会
- 19 県議会定例会
- 21 県議会定例会
- 23 県議会定例会
- 26 県議会定例会
- 27 県議会定例会
- 29 県議会

各会派代表者会議
経済建設委員会
本会議
本会議
富山県議会議長 拜苗清吉氏を囲む懇話会
本会議
本会議
予算特別委員会(澤谷清質問)
子算特別委員会
常任委員会
本会議(議終日)
経済建設委員会 意見交換会

7月

- 9 富山県教育委員会
- 10 県議会
- 12 県議会
- 18 砂防事業促進協議会連盟
- 25 県議会

高校再編に関する意見交換会 新川地区
議会基本条例制定検討会議
角川リゾム管理用水力発電所改修工事
現地視察(利賀村地帯(川地))
産業基盤強化特別委員会

8月

- 2～4 県議会
- 7 あいの風とやま鉄道株式会社
- 15 富山県
- 29 県議会
- 30～31 県議会

経済建設委員会 県外行政視察(徳川)
参与会
富山県建設者定例会
議会基本条例制定検討会議
社民党・無所属議員会 投票(徳川)高校再編調査

9月

- 1 富山県総合政策
- 7 県議会
- 8 9月富山県議会定例会
- 12 県議会定例会
- 14 県議会定例会
- 19 県議会定例会
- 20 県議会
- 21 県議会定例会
- 22 県議会
- 25 県議会定例会
- 26 県議会定例会
- 27 県議会定例会
- 27 県議会
- 29 県議会
- 30 富山県

新統合計画に関わる意見交換会
経済建設委員会 県内行政視察
本会議
本会議(澤谷清会派(代表質問))
本会議
本会議
議会基本条例制定検討会議
予算特別委員会
社民党・無所属議員会 投票(徳川)農村広域管
常任委員会
本会議(議終日)
議会基本条例制定検討会議
決算特別委員会
富山県総合防災訓練

10月

- 5 県議会
- 17 富山県東部消防組合
- 27 県議会
- 30 県議会

決算特別委員会
富山県消防防災ヘリコプターの運轉訓練
議会基本条例制定検討会議(同日)議会事務部合設
議会基本条例制定検討会議

11月

- 10 新川土木センター管内土木振興会
- 17 県議会
- 17 富山県
- 24 県議会
- 27 11月富山県議会定例会
- 27 県議会
- 29 県議会定例会
- 30 県議会

定期総会・優良土木工事等表彰式
決算特別委員会
富山県厚生保健大会(清川市)
経済建設委員会
本会議
決算特別委員会
本会議
議会基本条例制定検討会議

12月

- 1 県議会定例会
- 5 県議会定例会
- 7 県議会定例会
- 11 県議会定例会
- 12 県議会定例会
- 13 県議会定例会
- 13 県議会
- 26 県議会

本会議(澤谷清一般質問)
本会議
本会議
予算特別委員会
子算特別委員会
常任委員会
本会議(議終日)
経済建設委員会 意見交換会
議会基本条例制定検討会議

1月(130)

- 25 県議会

議会基本条例制定検討会議

2月

- 14～17 県議会
- 22 県議会
- 22 県議会
- 26 2月富山県議会定例会
- 28 県議会定例会

社民党・無所属議員会 投票(徳川) 福岡(瓜島)
議会基本条例制定検討会議
経済建設委員会
本会議
本会議

3月

- 2 県議会定例会
- 6 県議会定例会
- 8 県議会定例会
- 12 県議会定例会
- 14 県議会定例会
- 16 県議会定例会
- 17 経済建設委員会(議終日)新幹線
20 県議会定例会
- 22 県議会
- 22 県議会
- 23 県議会定例会
- 28 県議会

本会議
本会議
本会議、議会運営委員会
予算特別委員会(澤谷清発言)
子算特別委員会
子算特別委員会
自治体防犯七十周年記念富山県防火防災推進大会
本会議
経済建設委員会(澤谷清反対討論)
各会派代表者会議
本会議(議終日)
経済建設委員会 意見交換会

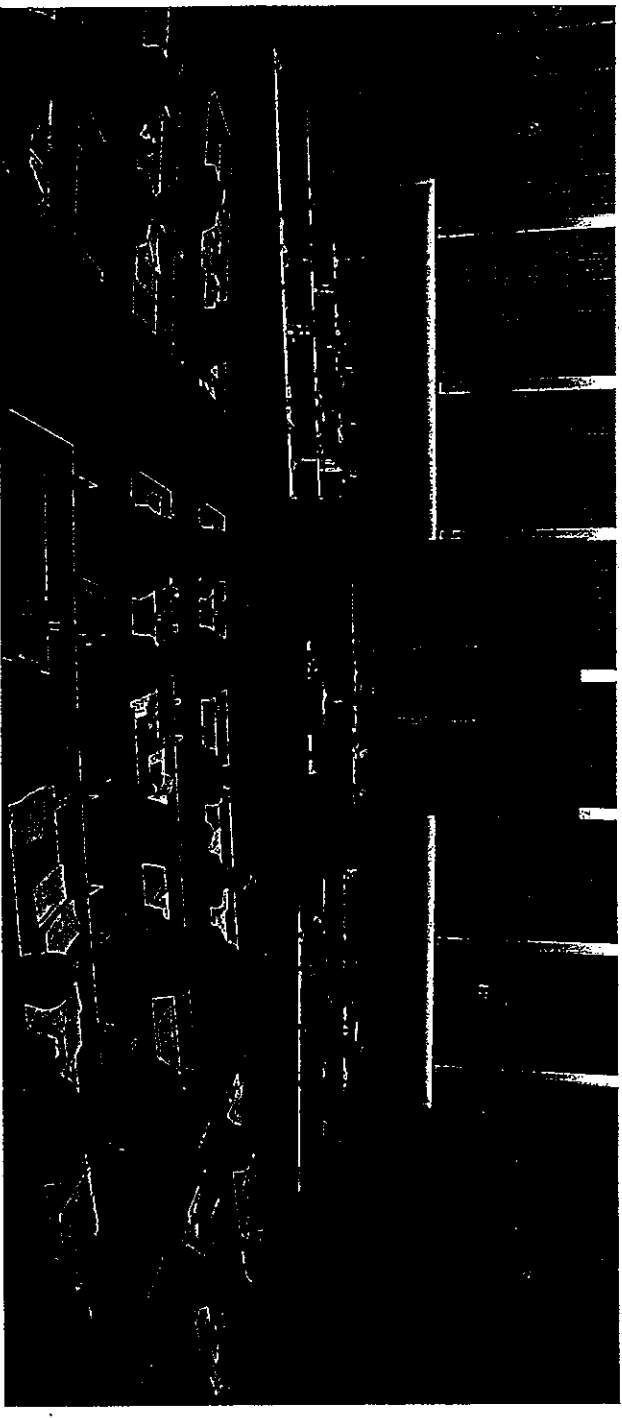


日利賀アキー一堀跡地帯(砂防)現場調査

議会報告 12月県議会 定例会 会派一般質問

平成29年12月1日、県議会議事堂で開かれた12月定例会において、社民党・無所属議員会 会派一般質問をおこないました。質疑応答の内容は次のとおりです。

〈抜粋〉全4分野・13項目質問



富山県手話言語条例(仮称)の制定について

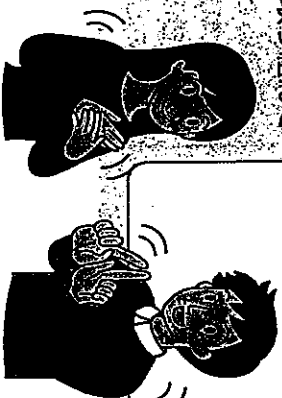
問 澤谷



現在制定の予定はない富山県手話言語条例(仮称)の制定としてどのように位置付け取り組んでいなのか、知事が条例に求める基本理念も含めて、所見を問う。

答 石井 富山県知事

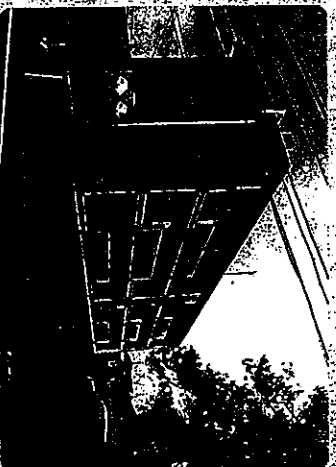
条例については、聴覚障害のある方とない方の共生、手話への理解促進と普及、手話を使いやすい環境整備、手話により意思疎通を行う権利等を基本理念とし、2月議会での提案を考慮して検討を進めている。



警察自待機宿舎の居住環境の整備について

問 澤谷

築40年以上及び耐用年数が経過している警察自待機宿舎について、老朽化と躯体の耐震化状況、洋式トイレへの改修状況はどうか。



築40年を経過した待機宿舎

答 白井 警察本部長

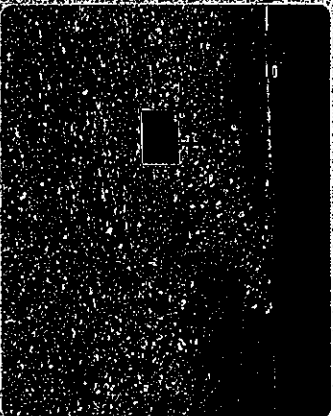
職員居住の宿舎61棟のうち、41棟が洋式トイレで、全棟が国土交通省監修の耐震診断法で基準を満たしている。老朽化が見られる箇所については定期点検等で把握し、計画的に修繕や予防保全を行っている。



早月川と滑川海岸における水系一貫主義について

問 澤谷

早月川の上流河川を管理する立山土木事務所と下流域を管理する新川土木センターが相互に連携し、滑川海岸の保全を含む一貫した管理を行うべきと考えるかどうか。



早月川上流河川である河川状況

上流から下流までの連携した取り組みが必要だ!

答 加藤 土木部長

河川での砂利採取については、●河川管理者が維持管理業務として行う河床整理を砂利採取によって行わせることでコストの低減が図られること ●砂利採取により骨材等の安定供給に資すること から、河川の管理上支障が生じない範囲で、申請に基づき認めている。砂利採取については、河川管理上の観点から、各所の状況に基づいて対応しており、急勾配で、流出土量の調整用に砂防堰堤を整備している上流域では、洪水時に土砂が一気に流下するのを防ぐため、計画以上に堆積した土砂に限り採取を認めている。下流域は、現在、一部に河床の低下が見られ、全体的に土砂の堆積が少くないため、認めていない。



問 澤谷

下流域の土砂が少ないのなら、上流から砂利や岩石を人為で供給する必要はないのか。

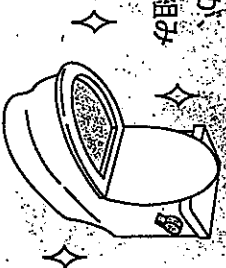
答 加藤 土木部長

上流から下流まで同じ水の流れということで、同じ考え方で河川管理を行っている。

県立高等学校の環境整備・再編統合等について

問 澤谷

県立高校における洋式トイレの設置率が全国平均より低いとの報道があったが、現在の設置状況と今後の取り組み方針について、問う。



答 渋谷 教育長

洋式トイレの設置率は、4月時点で34.4%で、全国平均35.8%を下回っている。これまで県立高校で優先的に行ってきた耐震化整備が、今年度中に完了する見込みのため、今後はトイレの洋式化を含めた整備を進めていきたい。



問 澤谷

運動部の指導教員に対する調査により、校務と部活動指導の両立ができていないとの結果が発表された。指導教員の労働環境の改善のため、県独自に動き方に関するアンケートを実施し、実態を把握すべきではないか。

答 渋谷 教育長

本県では、9月からPCを活用して教員の出退勤時間を把握しており、時間外業務で最も多い部活動指導が、多忙化の一因だと認識している。今回の調査を行った又スポーツ庁では、適切な練習時間や休養日の設定などを示すガイドラインを今年度中にまとめる予定とので、その内容を踏まえながら、県独自のガイドラインを改訂する。



調査資料

2018年3月制作

富山県議会議員
澤谷 清

清

社民党・無所属議員会

富山県滑川市常盤町674番地
TEL. 076-475-4470 携帯

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-4-6
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 4月 30日										(A)+(B)	11,707円
場所・支出先	利賀村土石災害現場・境川ダム他.										(A)	
活動の概要・支出目的	議会質問 基礎調査.											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 241km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				8,917	2,790						11,707円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

利賀村スラ-場跡土石災害現場 → 利賀ダム建設予定地 → 南砺平高校 → 境川ダム

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 砺波

お問合わせは、中日本お客様センター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客様は
TEL. 052-223-0333 (有料)

18年 4月30日 9時56分
車種 普通

通行料金 ¥680-
(現金)

一入口料金所 - 富山西
※利用証明書 (ETCご利用時) 記載の金額
は、ご請求時に修正される場合があります。
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区熱2-18-19
取扱番号207-00310940-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 富山

お問合わせは、中日本お客様センター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客様は
TEL. 052-223-0333 (有料)

18年 4月30日 14時36分
車種 普通

通行料金 ¥2,110-
(現金)

一入口料金所 - 白川岡
※利用証明書 (ETCご利用時) 記載の金額
は、ご請求時に修正される場合があります。
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区熱2-18-19
取扱番号214-00311338-00

富山西IC → 砺波IC → 680円

白川IC → 富山IC → 2110円

2790円

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-5-1
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 5 月 2 日										(A)+(B)	1,517円
場 所・支出先	議会控室 207号 PM1:00~3:00										(A)	
活動の概要・支出目的	会派行政視察(滋賀・愛知県)打合せ											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 4/km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				1,517								1,517円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-5-27
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)		
活動日・支出日	2018年 5 月 6 日											(A)+(B)	6,327円
場 所・支出先	氷見栽培センター → 石川県七尾火力発電所											(A)	
活動の概要・支出目的	現地視察調査												
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 171 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)	
				6,327								6,327円	

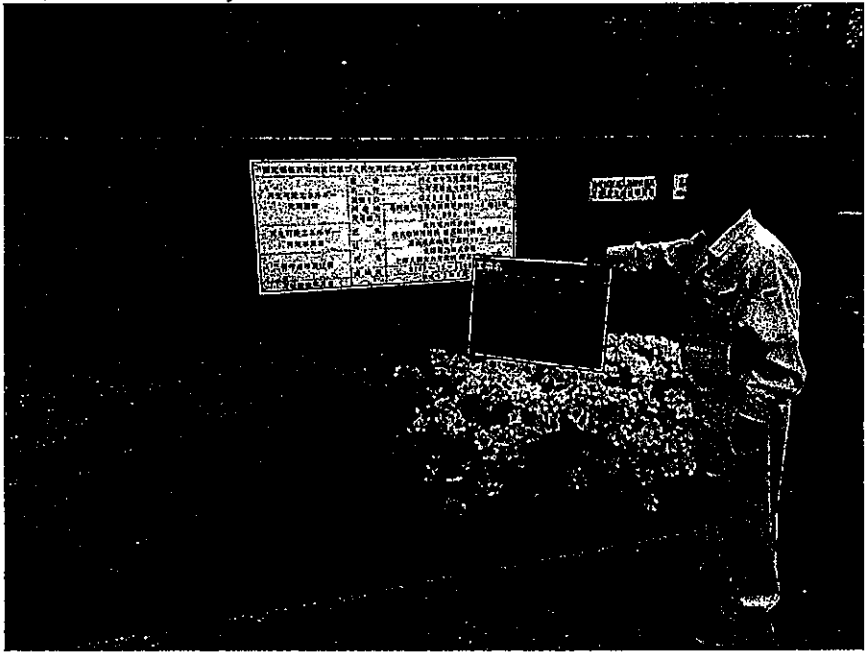
《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

・富山県氷見栽培センター施設調査

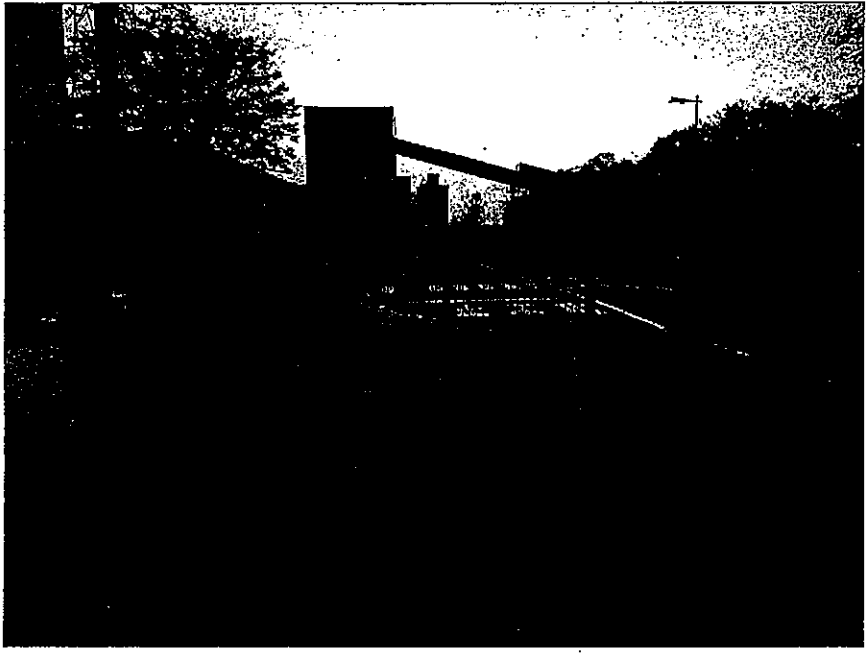
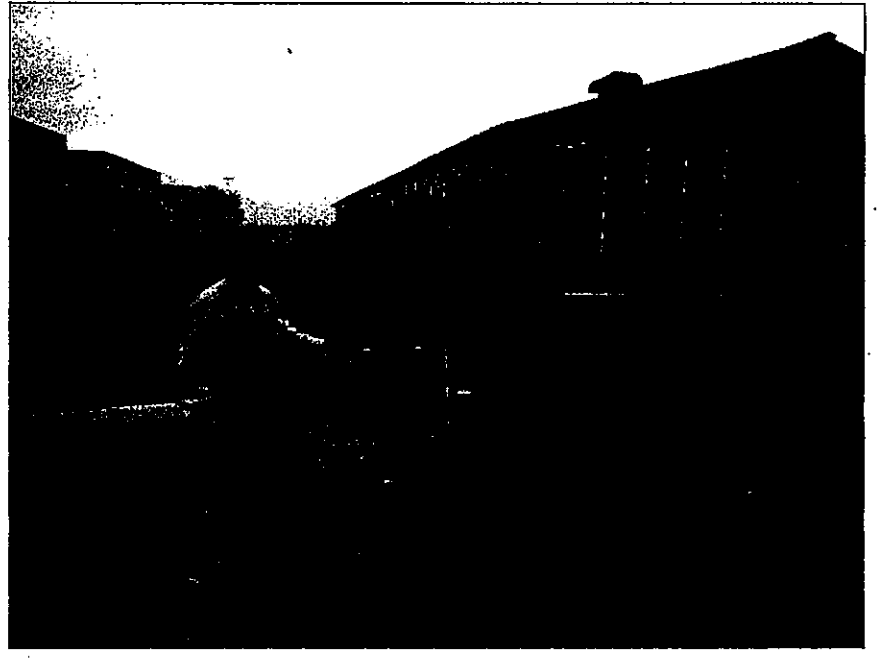
議会費用基礎調査

・北陸電力七尾火力発電所 立地調査

16日 北陸電力 七尾火力発電所 入口



湖白氷見市 果栽培 漁業 世々一



県外・海外政務活動報告書

平成30年5月5日

整理番号 2018-5-2

会派・議員名

澤谷 清

活動名称	調査研究費	
目的	水見栽培セミナー 北陸電力七尾火力発電所 立地及び水準備状況	
日程	平成30年5月5日(日)～平成30年5月5日(日)	
場所	水見市 石川県七尾市	
国名・都市名、先等施設名、訪問先等		
相手方等	相手方無し	
主催者、対応者、等参加者、同行者等		
行程・活動内容	水見栽培セミナー 施設整備状況 七尾火力発電所及び水見発電所立地場所及水準備状況の確認	

※日帰りの政務活動を含む。

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2018-5-3
議員名	澤谷 清

富山県議会社民党・無所属議員会

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年 5月 7日 ~ 8日										3,7720
場 所・支出先	会派行政視察 滋賀県庁・愛知県庁										(A)
活動の概要・支出目的	(7日)滋賀県防災センター視察 (8日)愛知県防災センター視察										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
	25,920						1,800				3,7720 H1

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

JR代金 25,000-	} 鉄道 25,920円
加の周 滑川駅往復 720	
JR大津 → 京都駅 200	

領收証

國內旅遊服務費

第 No. 111

436800

內取
現金
小切手
手形

10月5日

10月5日

有限会社

電話076-411-1111

電話076-411-1111

電話076-411-1111

綜合旅行業

消費税率

5/23 5/30

請求書

平成30年4月27日

富山県議会社民党無所属議員会 澤谷 清 様

(有)タイセイツアーズ
富山県庁生協旅行センター
 富山県知事登録旅行業 第3-226号
 〒930-8501 富山市新総曲輪7-7(富山県庁1F)
 TEL:076-441-1152 FAX:076-441-1153
 総合旅行業務取扱管理者: XXXXXXXXXX
 担当者: XXXXXXXXXX

ご請求金額	¥36,800
-------	---------

実施日: 平成30年5月7日 (月) ~ 5月8日 (火)
 行先: 京都・大津・名古屋
 人員: 1名

この度はご利用いただき誠にありがとうございます。下記の通りご請求させていただきます。

項目	数量	単価	金額	備考
5/7 JR券代	1	25,000	25,000	富山発着
5/7~1泊 企画宿泊券代	1	11,800	11,800	
ご旅行費用合計			¥36,800	—

お手数ですが下記口座宛にお振込下さるようお願い申し上げます。
 振込手数料は誠に申し訳ございませんがお客様ご負担にてお願いいたします。
 取引銀行 北陸労働金庫 富山支店 口座番号 普通預金 3983341 口座名 富山県庁生協旅行センター
 取引銀行 北陸銀行 大島支店 口座番号 普通預金 4634060 口座名 (有)タイセイツアーズ

県外・海外政務活動報告書

平成 30年5月10日

整理番号	2018-5-	党派・議員名	公派・議員名	社民党・無所属	澤谷 清
活動名称	調査研究				
目的	滋賀県及び愛知県危機管理センターについて把握すると共に、両県の防災対策について見聞した。				
日程	平成 30年 5月7日（月）～平成 30年 5月 8日（火）				
場所	滋賀県庁及び愛知県庁				
〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕 相手方等 主催者、対応者、参加者、同行者等	・滋賀県： 奥村隆志(滋賀県建設事務局長補佐)、上田克彦(滋賀県総合政策部 防災危機管理課副課長) ・前川 敏(滋賀県防災危機管理課 床子の防災室長)、坂田朋子(滋賀県防災危機管理課 管理・情報係 係長) ・愛知県： 二村健司(愛知県 防災局災害対策課 災害対策グループ 課長補佐) 原 雅希(愛知県 防災局災害対策課 課長補佐・通信グループ班長)				
行程・活動内容 <別紙参照>	X				

※日帰りの政務活動を含む。

<別紙>

2018年 5月7日～8日。滋賀県庁・愛知県庁行政視察の行程・活動内容

・ 5月7日（月）午前： 富山駅 を出発し京都駅に到着、そこから大津駅まで電車で移動し、滋賀県庁に到着。

<滋賀県庁>

・ まず滋賀県庁の危機管理センターにおいて、総合政策部・災害危機管理局副局長の上田勝彦氏から、「滋賀県危機管理センター」設置の経緯と概要について説明を受けた。

滋賀県では平成24年前嘉田知事の時に、平成23年3、11の東日本大震災の経験や東海・東南海・南海地震や琵琶湖西岸断層帯を震源とする大規模地震、テロや新型インフルエンザ等の危機事案の発生の懸念から、危機管理センターの早期整備が検討された。そして、地上5階建て鉄筋コンクリート造り、免震構造で床面積5487平方メートルの危機管理センターが平成28年1月から運用が開始されたとの説明があった。

その後、順次館内を視察し、①県や関係機関が一堂に会し、情報収集や対策立案等を行う「オペレーショナルーム」②災害対策本部室、③プレスセンター（大会議室）、④災害時に自衛隊や警察・消防など関係機関が活動する「災害対策室」が12室確保されている状況をつぶさに見聞すると共に、地下の免震構造についても見学させて頂いた。また建設費用については、センター建築費用が32.8億円、防災行政無線線設備が21.7億円、災害情報システム整備に2.8億円、その他に4億円との報告を受けた。

・ 滋賀県における防災対策の状況についても説明を受け、特に若狭地域に密集する15基の原発施設に関連した原子力防災対策について詳しく説明を受けた。

緊急事態区分毎の対応として、警戒事態（EAL1）・施設敷地緊急事態（EAL2）・全面緊急事態（EAL3）それぞれに対応、広域避難計画等について説明を受けた。特に避難の基本的な流れとしては、原則徒歩による避難とし、小学校区の「一時集合場所」⇒バスによる「避難中継所」でスクリーニングを受け、⇒拠点避難所や避難所に移動する流れとされている。要配慮者等は事前に把握し自家用車等で避難中継所⇒避難所へと移動するとの事であった。また、水道水の7割を取水している「琵琶湖」の汚染には特段の水質管理と配慮を行っているとの事であった。

・ 滋賀県庁の視察を終え、5月7日は京都市の「からすま・京都ホテル」で宿泊した。

(5月8日)

・京都から名古屋に移動し、愛知県庁を訪問

<愛知県庁>

・10:00から愛知県庁において、防災局災害対策課、災害対策グループ課長補佐の二村純司氏より、「愛知県の災害対策」について説明を受けた。

特に興味深かったのは、南海トラフ地震を想定した、ゼロメートル地帯における「広域的な防災活動拠点の整備構想」であった。

愛知県には、濃尾平野の尾張地区(人口75万人)・岡崎平野の西三河地区(人口3万人)・豊橋平野の東三河地区(人口2万人)のゼロメートル地帯が存在し、どう安全に避難するかが大きな課題であり、防災活動拠点づくり構想が展開されていた。

これは、①豊水区域内で孤立者等をハリコフターやボートで救出救助し、②救助した者を「防災活動拠点」に集約し一時避難を行い、③大型ハリコフターで救助者を内陸部へ一括搬送を行うという計画である。その為4カ所の「防災活動拠点」を造る計画であり、まず1カ所を平成34年度の完成を目指している。具体的には面積13,000㎡(上面8,000㎡)、盛土高3m(浸水面より余裕高1m)、主な施設としてハリポート、防災倉庫、船着き場等を整備するものである。

・愛知県の特徴としては、大変ずばらしい「高度情報通信ネットワーク」が整備されている点があげられる。これは、地上系の大容量デジタル多重マイクロ無線回線と衛星回線をもとにネットワークを構成している。また地上系無線では県民事務所、建設事務所・支所及び市町村を多重回線で結びと共に、保健所、消防本部及び防災関係機関を単一回線でネットワーク化し、電話・FAX・データ通信・一斉指令・デジタル映像交換・Web情報提供を実現している。以上の様に、衛星回線や多様な防災関係情報システムとも連動し、総合的な通信ネットワークを構築している。費用的には初期費用が270億円余りで、メンテナンス維持に年間2億円余りが必要との事であった。

・以上、2県における「防災危機管理センター」を具体的に視察し、大変参考になった。富山県における今後の危機管理センター建設事業に、これらの知見を十分に活かしていきたいと感じた。

・午後には、名古屋を出発し ⇒ 米原 ⇒ 金沢 ⇒ 富山駅 を經由し、自宅に帰り着いた。

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-5-4
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 5 月 10 日										(A)+(B)	1,517円
場 所・支出先	県議会 議事堂 大会議室 PM1:30~										(A)	
活動の概要・支出目的	会派と県教職員組合(組合長以下総出席)合同勉強会											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 41km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				1517								1,517円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-5-5
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 5月 11日											
場 所・支出先	会派 打合せ・研修: 議会控室 10:00~12:00											
活動の概要・支出目的	会派行政視察等											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 41 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				1,517								1,517円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2018-5-6
議員名	澤谷 清

富山県議会社民党・無所属議員会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 5月 13日										(A)+(B)	3,663円
場 所・支出先	氷見水産センター										(A)	
活動の概要・支出目的	思湍地震対策市民講演会										(A)	
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 99km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				3,663								3,663円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

滑川 → 氷見漁港
往復

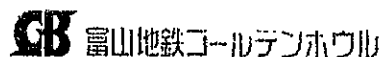
(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-5-7
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年 5月 21日										1,847円
場 所・支出先	富山県薬業ビル										(A)
活動の概要・支出目的	5月定例会 質询基礎調査										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 41km 1,517	有料道	駐車場 1,330	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B) 1,847円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



出会いが効く 富山のくすり
一般社団法人 富山県薬業連合会



専務理事

高田 吉弘

令頁 収 証

精算機 #03 A 精算No.000027
 発券機 #01 発券No.030660
 入庫時刻 2018年 5月21日(月) 12:54
 出庫時刻 2018年 5月21日(月) 13:44
 駐車時間 0:50
 駐車料金 A料金 330円
 =====
 合 計 330円
 現金領収額 330円
 お預り 330円
 お釣り 0円

5月21日

〒930-0018
 富山県富山市千歳町一丁目4番1号
 TEL: 076-432-2765
 FAX: 076-432-2767
 E-mail: [REDACTED]

またのご利用をお待ちしております。

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-5-8
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)		
活動日・支出日	2018年 5月 28日											(A)+(B)	1517円
場 所・支出先	県議会 201号室											(A)	
活動の概要・支出目的	6月定例会 会派員向打合せ												
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 41km 1517	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B) 1517円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-5-9
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 5月 31日										(A)+(B)	2,775円
場 所・支出先	県東部出先機関										(A)	
活動の概要・ 支出目的	6月議会質詢調査											
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 25km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				2,775								2,775円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

滑川市内 水産研究所 → 新川土木センター → 立山土木事務所 → 県庁河川課
早川排水調査他。

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-5-10
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	(事務費)	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 5月 31日										(A)+(B)	773014
場 所・支出先	(株) NTTファイブ										(A)	773014
活動の概要・支出目的	携帯5月分使用料 6660÷3199=3461.2=1730											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

口座振替のご案内 (ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
	2018年 7月ご請求分	2018年 7月21日(水)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	6,134円	

前月ご請求金額	6,660円 (税込)
かかホ/ライトプラン (2018年 6月末現在)	継続利用期間は、6月末で21年 8か月です。 ご契約期間は 1年 6か月です。

2018年5月よりdポイントクラブをリニューアルいたしました！
新特典「ずっとドコモ割プラス」をはじめ、ドコモを長くご利用のお客さまや、
ポイントをたくさんご利用のお客さまも、さらにおトクを実感いただける内容とな
っております。詳しくは「dポイントクラブサイト」をご覧ください。

【NTTファイナンスからのお知らせ】
*** NTTグループ各社ご請求金額 ***
NTTドコモ分ご請求額 6,134円
(合計) 6,134円
詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

お
知
ら
せ

NTTファイナンス株式会社 登録社会保険料収受証
(ドコモご利用分)

振替口座番号
振替先名

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2018年 7月14日発行)

2018年 6月ご請求分	2018年 7月 21日(水)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	6,660円

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替できなかった場合は、原則として、ご請求月の
翌月15日に再度振替させていただきます。なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、
翌営業日に振替させていただきます。

社用コード 04617656-EG742502536#

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2018-6-1
議員名	澤谷 清

富山県議会社民党・無所属議員会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 6月 1日											
場 所・支出先	県庁 土木部・教育委員会											
活動の概要・支出目的	6月議会質問調査											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 4/km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				1517							1517円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2018-6-21
議員名	澤谷 清

富山県議会社民党・無所属議員会

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A) + (B)
活動日・支出日	2018年 6月 7日										25,780円
場所・支出先	東京都内 ホテルニューオータニ										(A)
活動の概要・支出目的	東京富山県人会 総会 意見交換会										(A)
上記活動に要した経費	(鉄道)バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
	25,780										25,780円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書 様

領収年月日 2018.5.30

金額 ¥25,060

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 99 99999

印刷税申告納付済

印刷所 印刷所 76-003401

印刷税申告納付済

JR 25,060 } 25,780
 あの周済→高 720
 煙履 360×2

新幹線特急券

富山 → 東京

6月7日 (10:05発) (12:20着)
 かがやき508号 3号車 6番E席 C64

¥6,050

41548-518

30.-5.30 ⑥滑川駅F (4-夕) 30010-01

新幹線特急券

東京 → 富山

6月7日 (20:12発) (22:57着)
 はくたか577号 9号車 10番E席 C54

¥6,050

41548-521

30.-5.30 ⑥滑川駅F (4-夕) 30010-04

乗車券 (ゆき) (幹)

富山 → 区東京都区内

經由: 富山-新幹線
 6月7日から6月12日まで有効
 券面表示の都区市内各駅下車前迄無効

¥***

41548-519

30.-5.30 ⑥滑川駅F発行
 30010-02 (4-夕) C45

乗車券 (かえり) (幹)

区東京都区内 → 富山

經由: 新幹線-富山
 6月7日から6月12日まで有効
 券面表示の都区市内各駅下車前迄無効

¥12,960

41548-520

30.-5.30 ⑥滑川駅F発行
 30010-03 (4-夕) C45

領収書

領収年月日: 2018-5-30

金額: ¥25,060

購入内容: 乗車券発行

原券番号: 99-99999

印刷機番: 76-83401

印紙税申告納付済
 税務署承認済

県外・海外政務活動報告書

平成30年6月6日

整理番号	6-22	会派・議員名	澤谷清
活動名称	研修費		
目的	富山県出身者との意見交換及び交流会		
日程	平成30年6月7日(木)～平成30年6月7日(木)		
場所	東京都千代田区、ホテルニッパータニ		
〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕			
相手方等	富山県出身の各市町村県人会及び経済界著名人		
〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕			
行程・活動内容	ホテルニッパータニ、報徳学院会、兼富山県人会メンバーの 名刺交換及び懇談。		

※日帰りの政務活動を含む。


(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-6-4
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 6月 28日										(A)+(B)	4,860円
場 所・支出先	有限会社 トマトランド										(A)	
活動の概要・支出目的	政務活動 写真用 黒板											4,860円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証		No. _____
県議会議員 澤谷清様		2018年6月28日
金額 4,860-		
但し 上記の金額正に領収いたしました		
収 入 印 紙	内 訳 _____	 有限会社 トマトランド 代表取締役 前佛 栄 〒936-0853 富山県滑川市上梅沢191番地 TEL 076-475-6634 FAX 076-476-9012
	税抜金額 _____	
	消費税額等 (%) _____	

滑川市常盤町674

澤谷 清 様

TEL:475-0364

FAX:475-4464

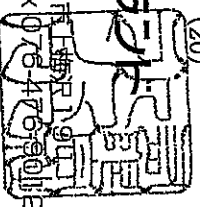
毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額
0	0	0	4,860	¥4,860

※明細欄は税別金額です。

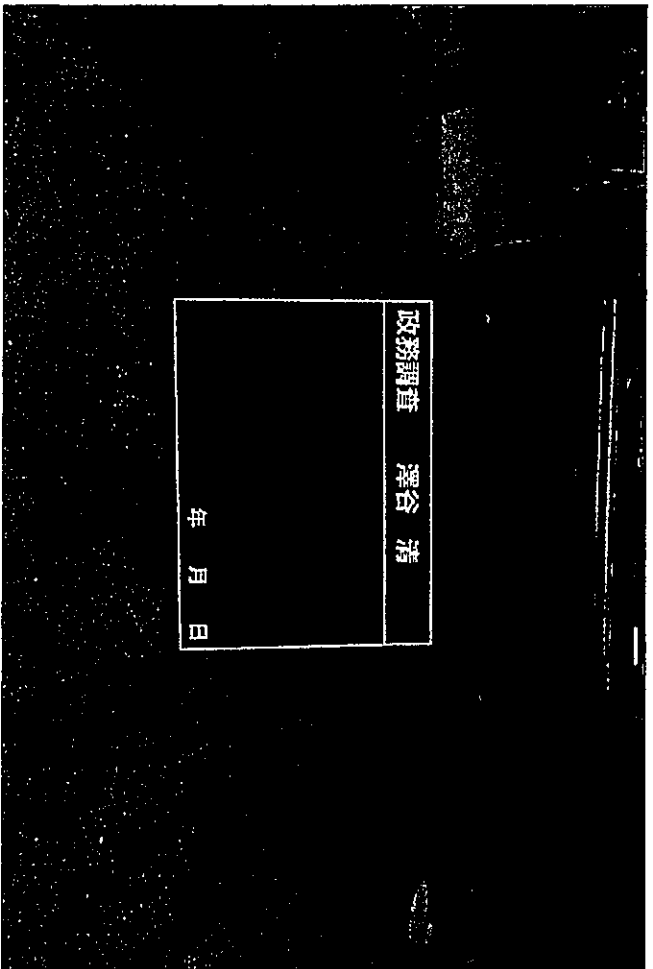
取引銀行
 北陸銀行 滑川支店 普通 4288230
 富山第一銀行 滑川支店 普通 112364
 にいわけ信用金庫 中加積支店 普通 0064039

〒936-0853 富山県滑川市上柳町1-9-10
 tel 076-475-6634 fax 076-476-9011
 P



有限会社 トマト

伝票日付	伝票No.	品名	数量	単位	単価	金額
30/6/18	59042	黒板 黒板+罫線文字書き 消費税等 8.0%	1		4,500	4,500 360 4,860
【合計】 (内消費税等 8.0%)						4,860 360



取替調査 澤谷 清
 年 月 日

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-6-5
議員名	澤谷 清

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 6月 28日										(A)+(B)	4317円
場所・支出先	宇奈月ダム										(A)	
活動の概要・支出目的	連携排砂現地調査											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 81km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				2997	1320						4317円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用ありがとうございます。



料金券所では一旦併単してください。

領収書

料金券所

黒部

お問い合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

18年 6月28日10時10分

車種 普通

通行料金 ¥660-
(現金)

一入口料金券所 - 滑川

※利用証明書 (ETCご利用時) 記載の金額は、ご請求時に修正される場合があります。
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号207-00450956-00

ご利用ありがとうございます。



料金券所では一旦併単してください。

領収書

料金券所

滑川

お問い合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

18年 6月28日11時47分

車種 普通

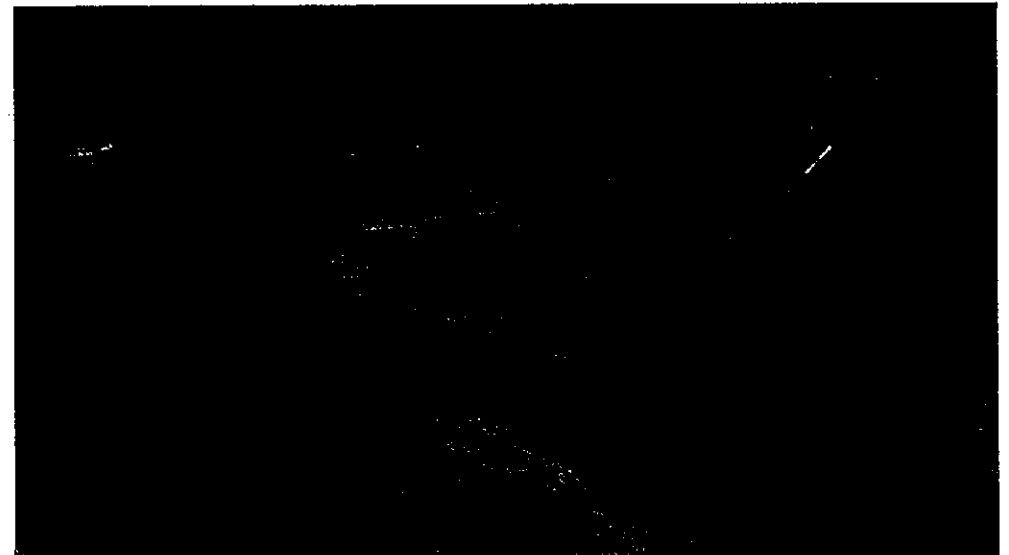
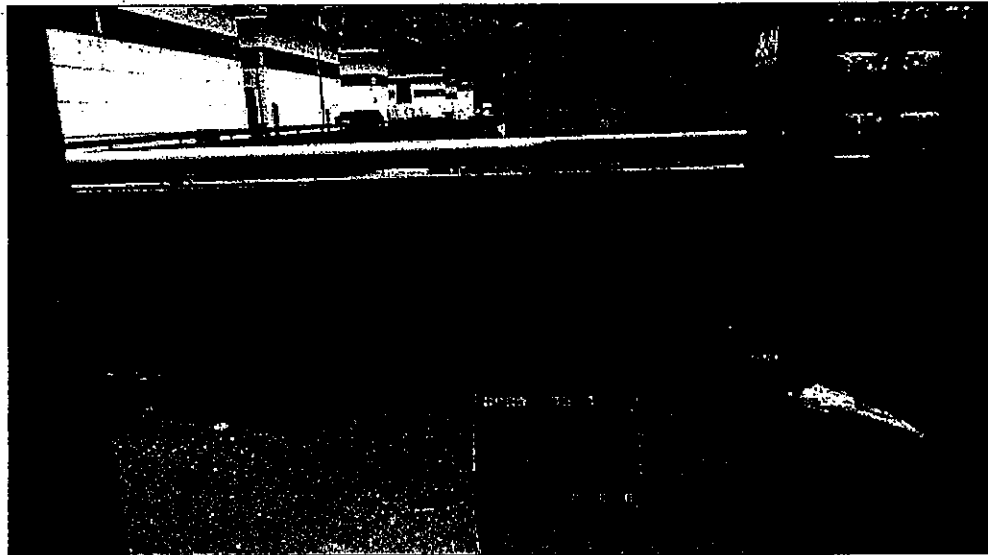
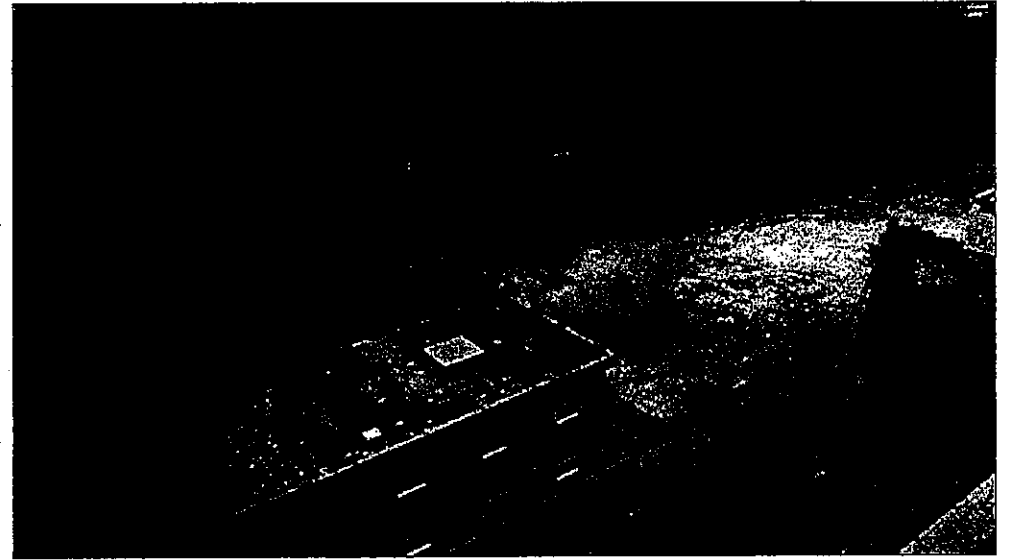
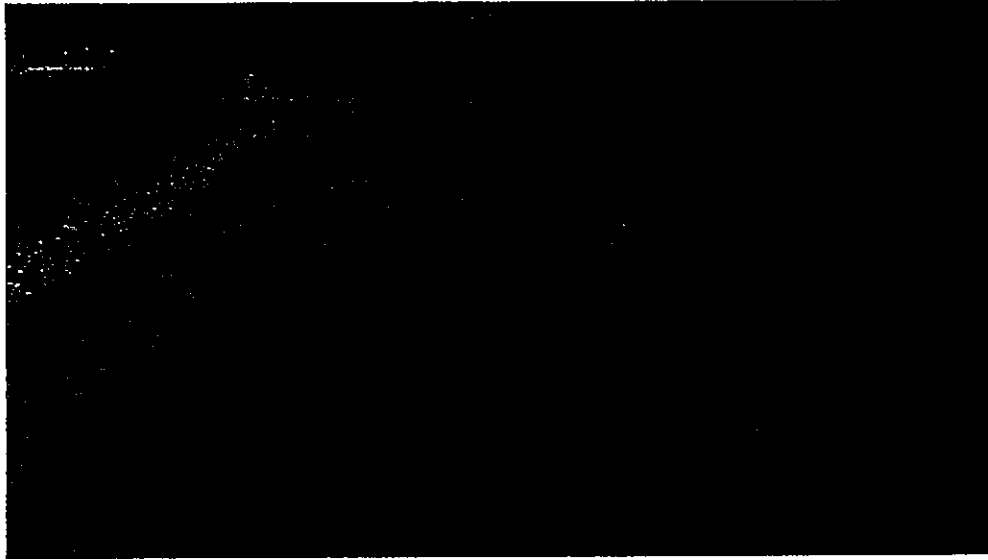
通行料金 ¥660-
(現金)

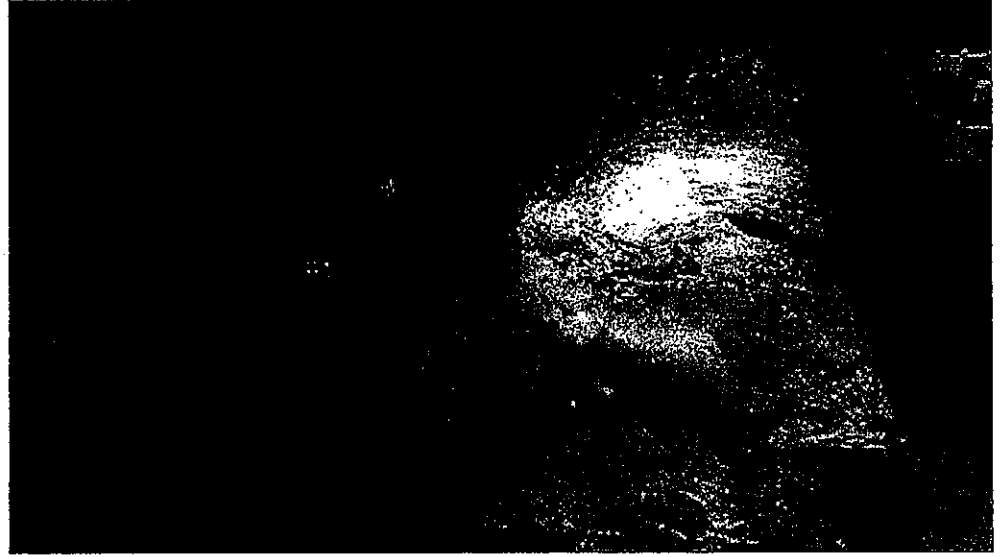
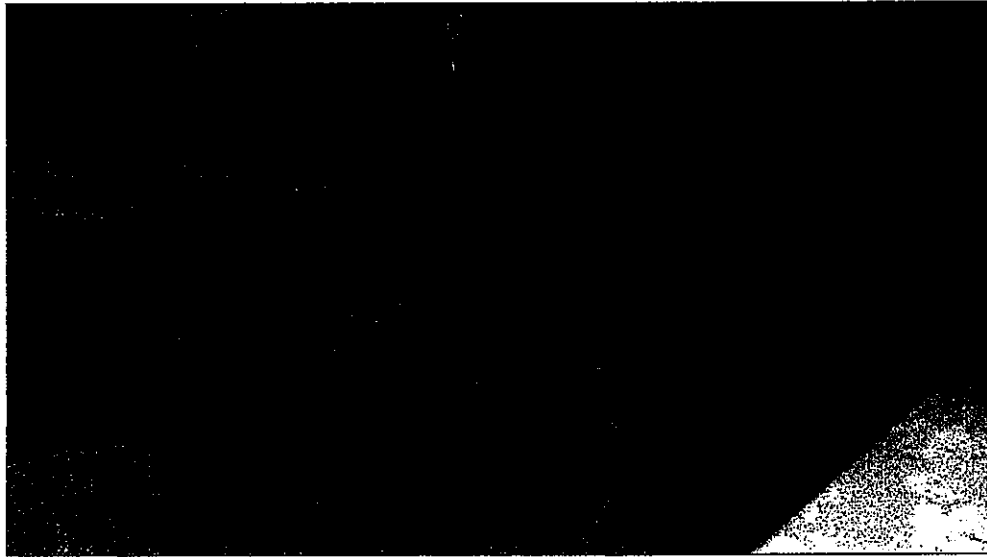
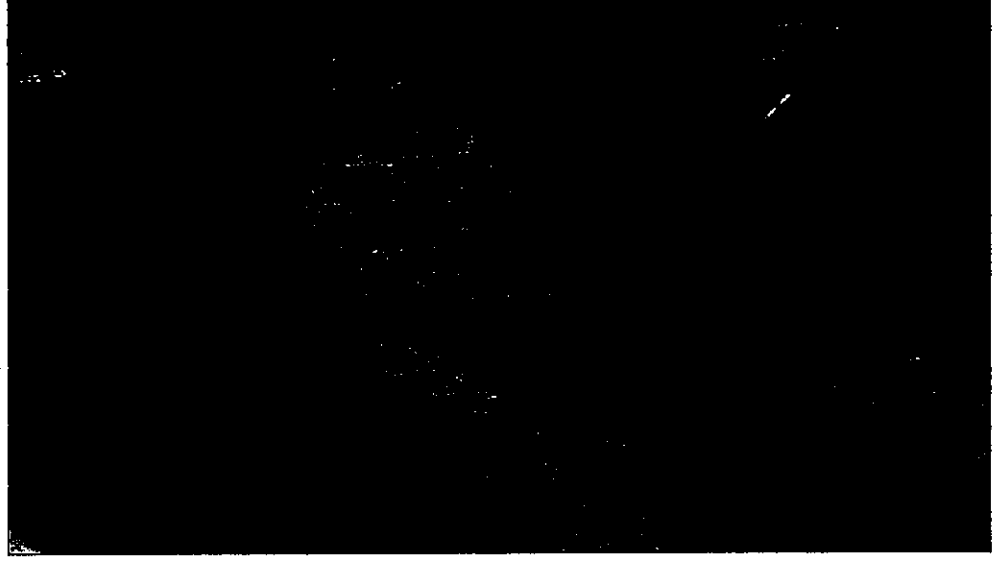
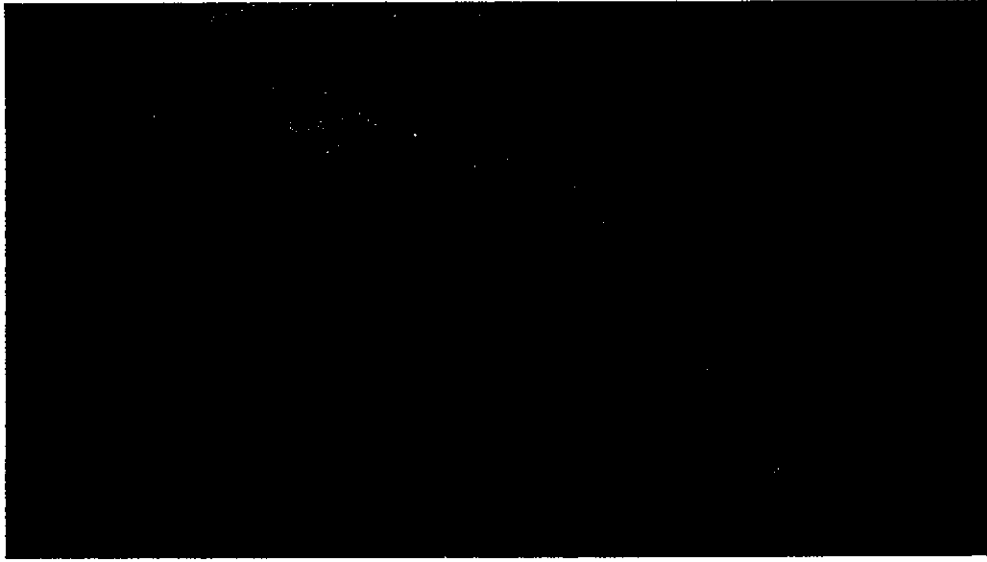
一入口料金券所 - 黒部

※利用証明書 (ETCご利用時) 記載の金額は、ご請求時に修正される場合があります。
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号203-00351135-00

滑川⇄黒部
併復

660円×2 = 1320





(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2018-6-6
議員名	澤谷 清

富山県議会社民党・無所属議員会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	(事務費)	人件費	この頁の合 計額	
活動日・支出日	2018年 6月 30日										(A)+(B)	3,067円
場 所・支出先	(株) NIT ファイナンス										(A)	3,067円
活動の概要・ 支出目的	携帯6月分 使用料 6134 ÷ 2 = 3067円											
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

内訳項目 金額 (円) CHARGE BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN)	内訳金額 (円) AMOUNT (YEN)	請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN	【本内訳は、各サービス提供事業者が 発行したものです。】	税区分 TAX
		利用期間(6/1~6/30)		
2,700	2,700	初月分(2,700)		合計
1,328	500	NTTサービス料		合計
	28	NTTサービス料(7/1~7/31)	12,800円/7回	
	0	(5) 当月未利用分	0.16(6/16日)	合計
4,152	300	6/16日~7/15日利用料		合計
	200	7/16日~7/31日利用料		合計
	400	7/16日~7/31日利用料		合計
	300	1日~7/15日利用料(6/16~15)		合計
	50	7/16日~7/31日		合計
6,134	6,134	合計		
		NTTサービス料		
		NTTサービス料		
		(6/16日~7/15日)利用料(12,800円/7回)		
		6/16日~7/15日		
		7/16日~7/31日		
		1日~7/15日(6/16~15)		
		7/16日~7/31日		

口座振替のご案内 (ドコモご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
	2018年 8月ご請求分	2018年 8月14日(金)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	6,134円	

前月の請求金額	6,134円 (税込)
2018年7月ご請求分	2018年7月31日(金)
振替金額 (AMOUNT RECEIVED)	6,134円
継続利用期間は、	7月末で21年 9か月です。
ご契約期間は	1年 7か月です。

ポイントのお知らせ
 2018年5月よりdポイントクラブをリニューアルいたしました！
 新特典「ずっとドコモ割プラス」をはじめ、ドコモを長くご利用のお客さまや、
 ポイントをたくさんご利用のお客さまも、さらにおトクを実感いただける内容とな
 っております。詳しくは「dポイントクラブサイト」をご覧ください。

【NTTファイナンスからのお知らせ】-----
 *** NTTグループ各社ご請求金額 ***
 NTTドコモ分ご請求額 6,134円
 (合計) 6,134円
 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
 (ドコモご利用分)

請求番号 (BILLING NUMBER) [REDACTED]
 請求先 (CUSTOMER NAME) [REDACTED]

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
 The following amount was transferred from your account. (2018年 8月14日発行)

2018年7月ご請求分	2018年7月31日(金)
振替金額 (AMOUNT RECEIVED)	6,134円
金額	
口座	

印紙税申告納
 付につき芝
 税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
 〒108-0075
 東京都港区港南1-2-70



※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替できなかった場合は、原則として、ご請求月の
 翌月15日に再度振替させていただきます。なお、振替日が土曜・日曜・祝日の場合は、
 翌営業日に振替させていただきます。

社用コード 04631140-EG742515960#

光
 が
 は
 郵
 便

お
 知
 ら
 せ

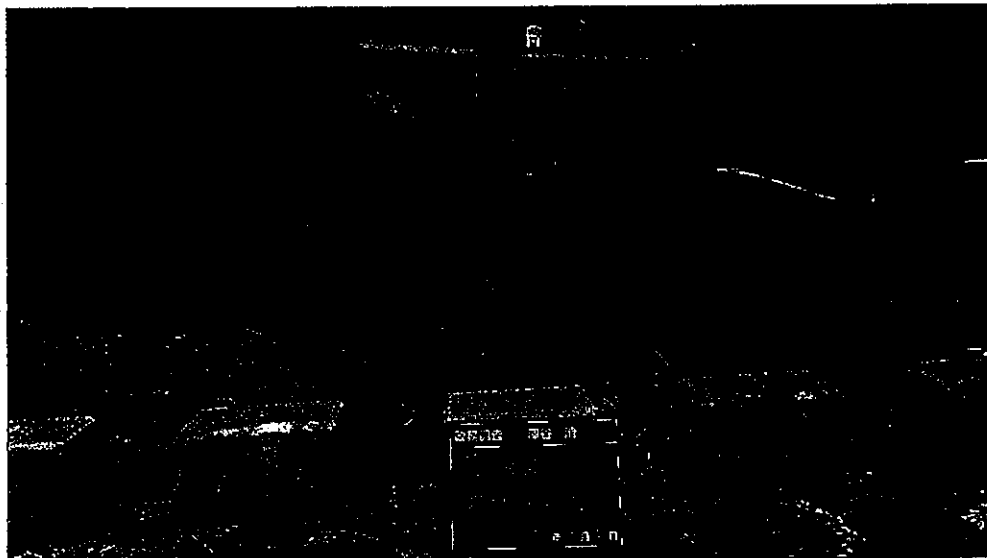
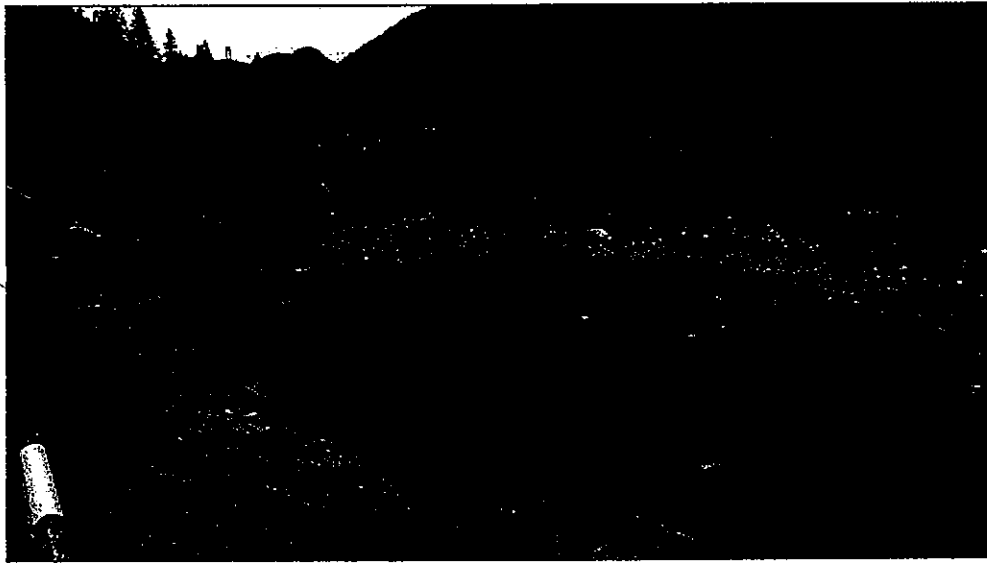
(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-7-1
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)		
活動日・支出日	2018年 7 月 3 日											(A)+(B)	3034
場 所・支出先	境川 タム											(A)	
活動の概要・支出目的	議会管向基礎調査											(A)	
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 8.2 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)	
				3034								3034	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

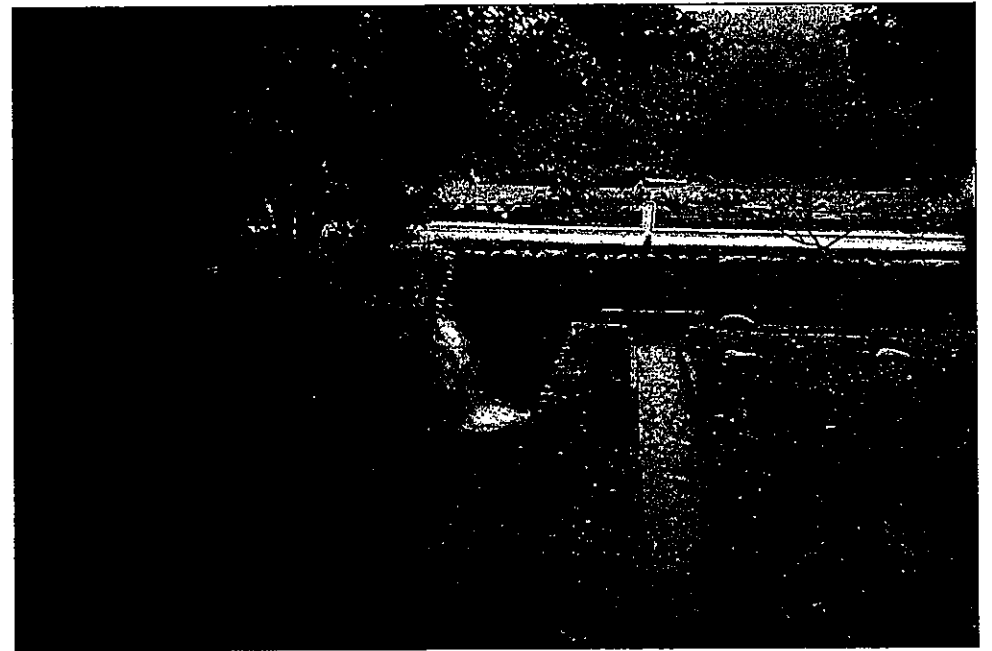
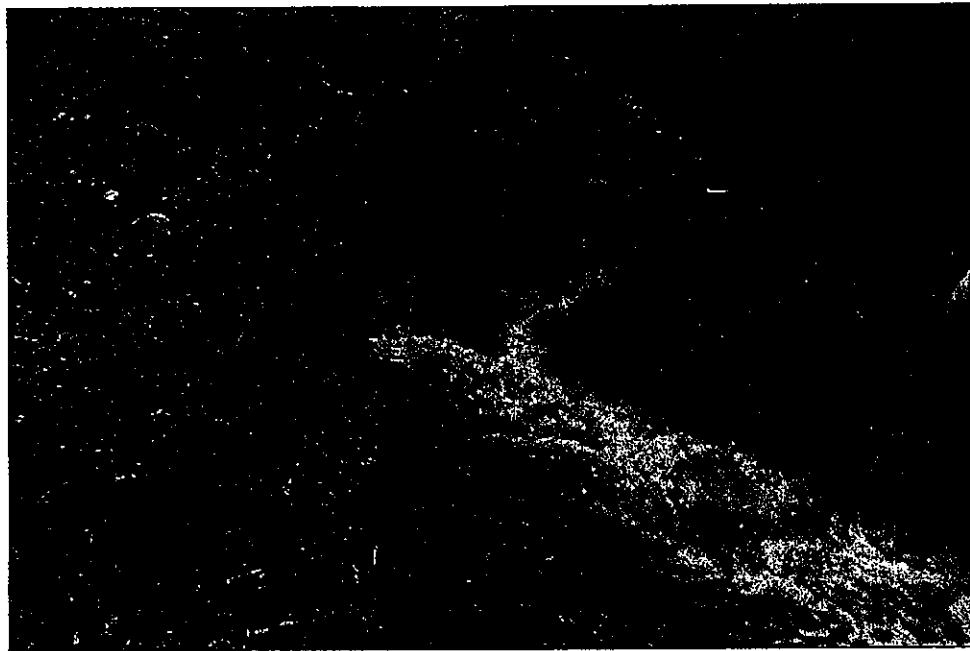
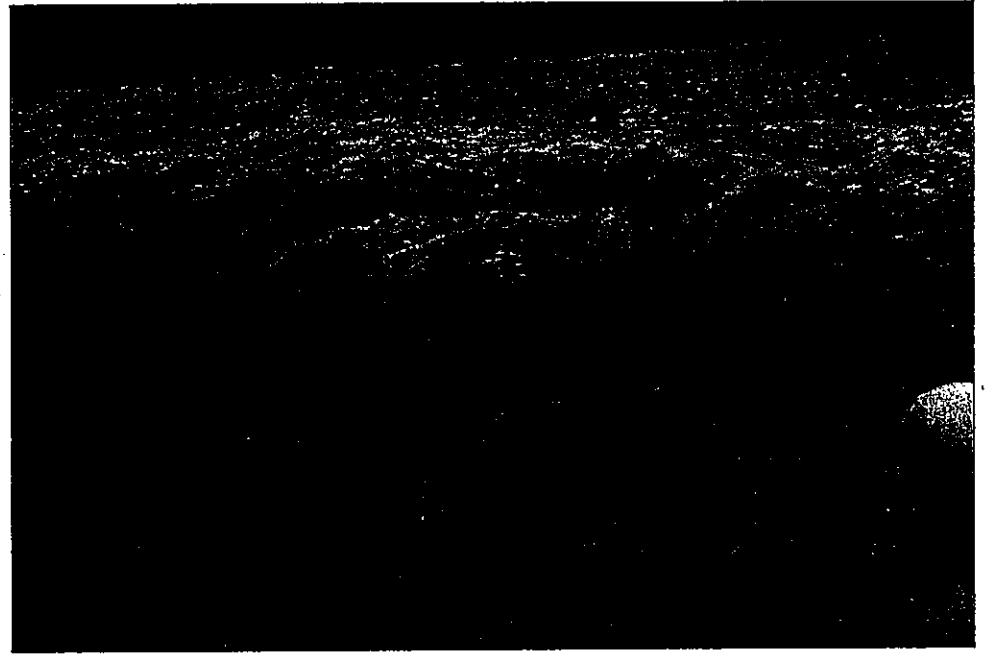
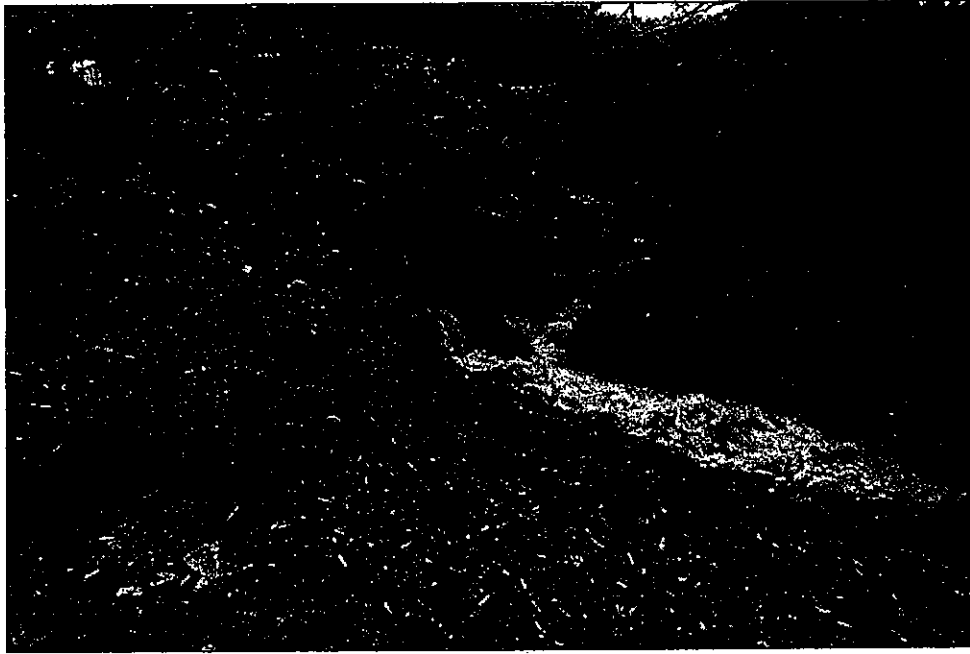
富山県議会社民党・無所属議員会

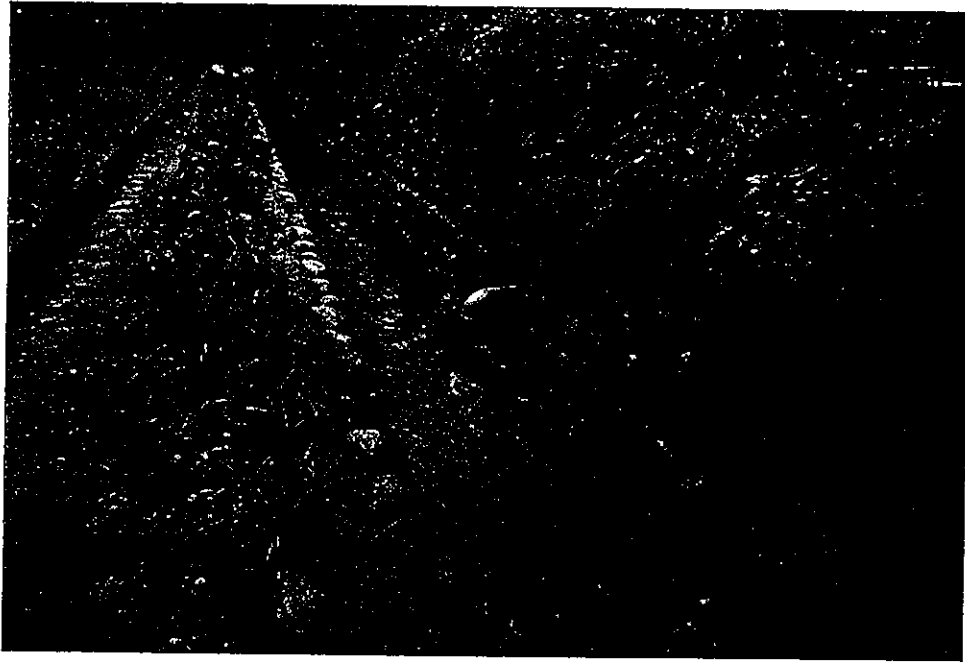
整理番号	2018-7-21
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 7月 5日										(A)+(B)	1,295円
場 所・支出先	朝川鉢地内養豚施設・新川土木センター										(A)	
活動の概要・支出目的	養豚施設排水調査											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 35km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				1,295								1,295円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

7月5日 排水調査 鉢地内養豚施設





(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-7-3
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 7月 6日										(A)+(B)	4,742円
場所・支出先	黒部川 出し平 7km										(A)	
活動の概要・支出目的	運搬排砂 現地調査											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 86km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				3,182	660	900					4,742円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 清川

お問合わせは、中日本お客様センター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客様は
TEL 052-223-0333 (有料)

18年 7月 6日 17時30分

車種 普通

通行料金 ¥660-
(現金)

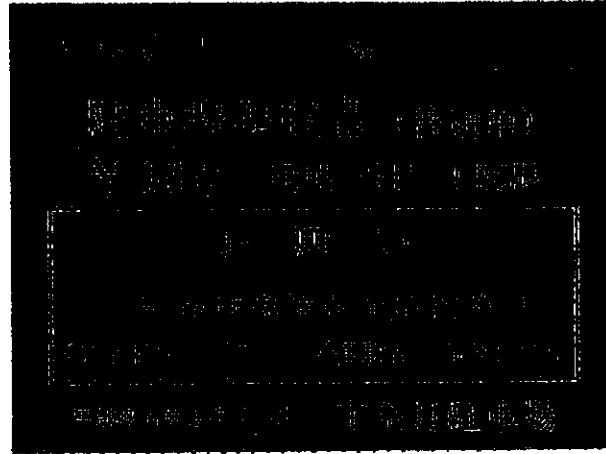
-入口料金所- 黒部

※利用証明書 (ETCご利用時) 記載の金額は、ご請求時に修正される場合があります。

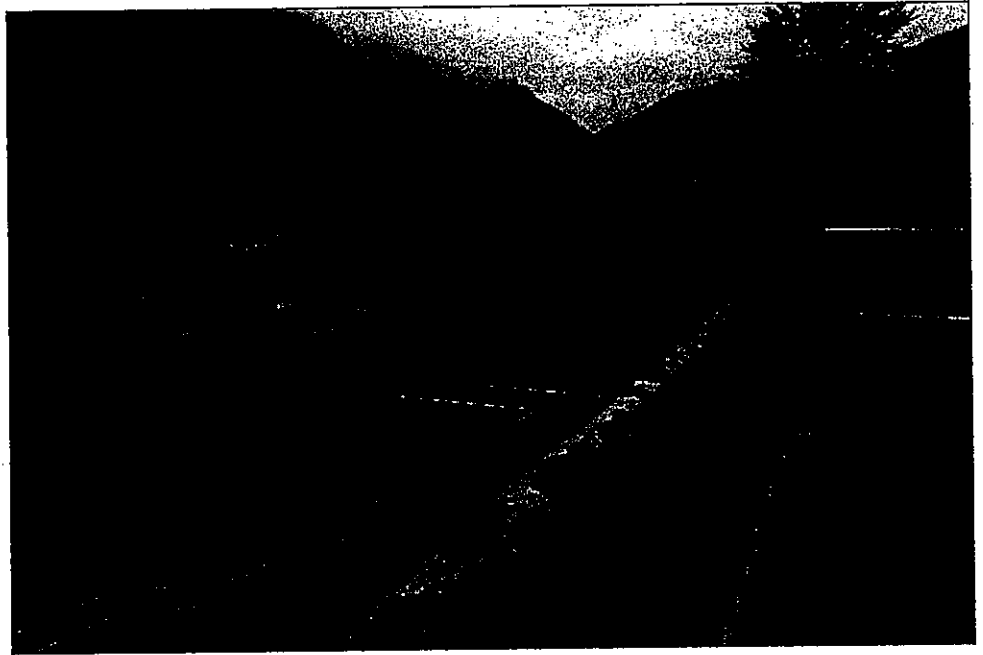
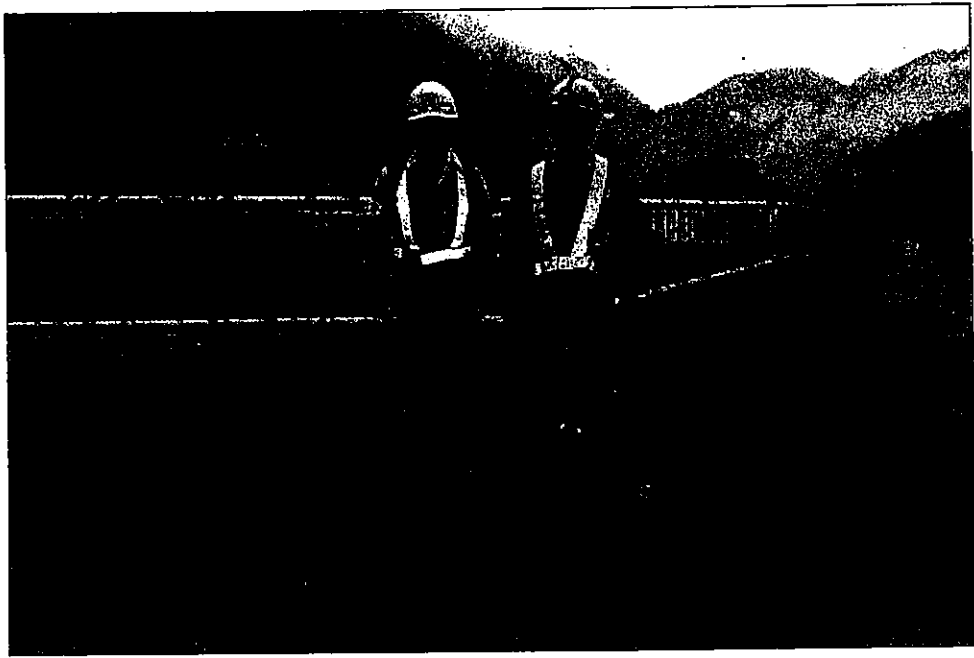
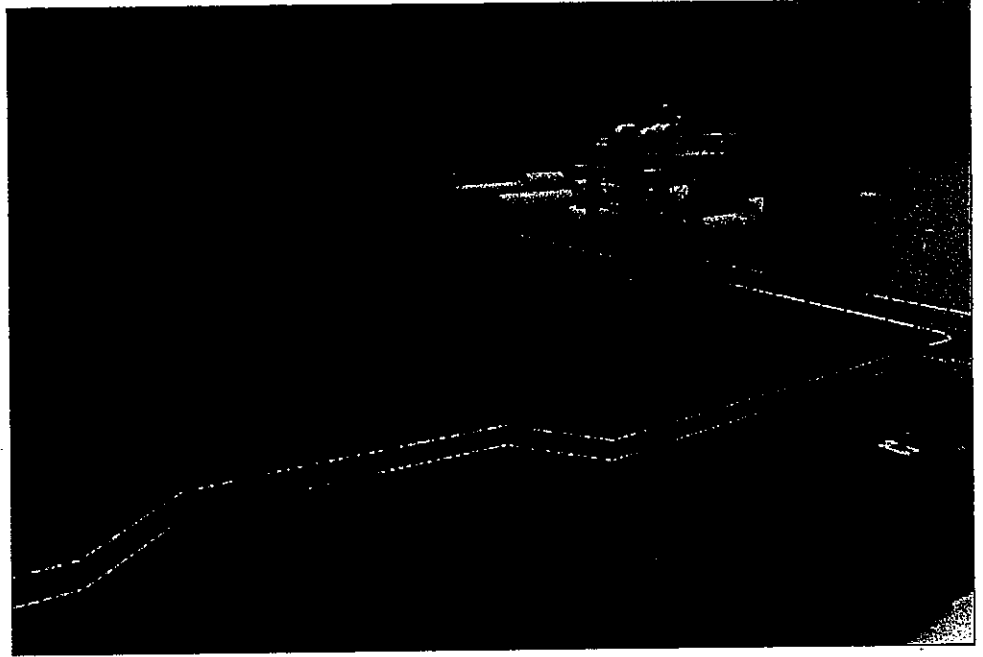
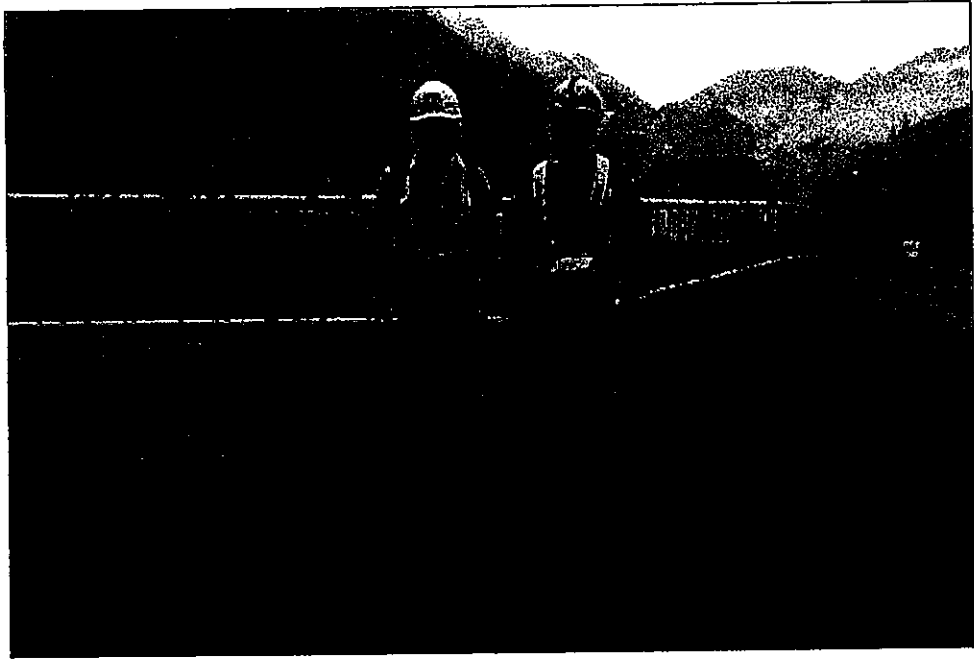
中日本高速道路株式会社

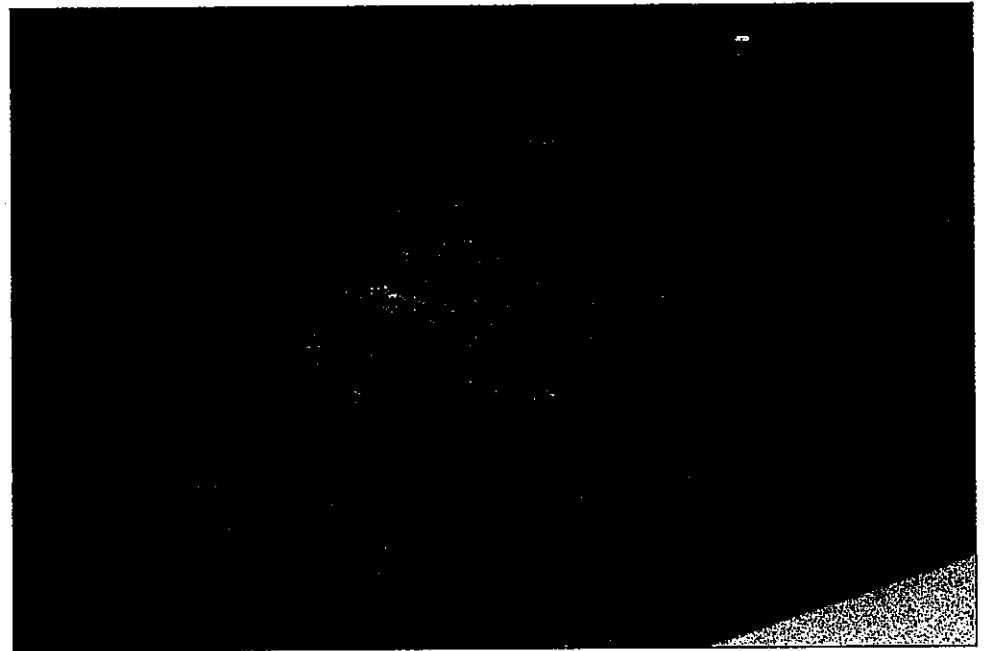
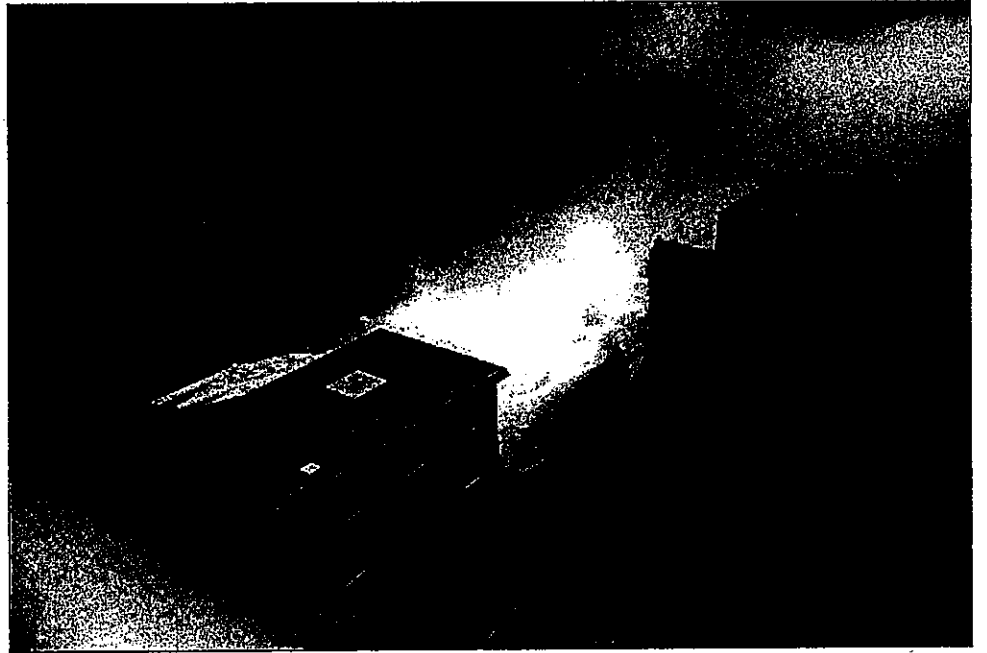
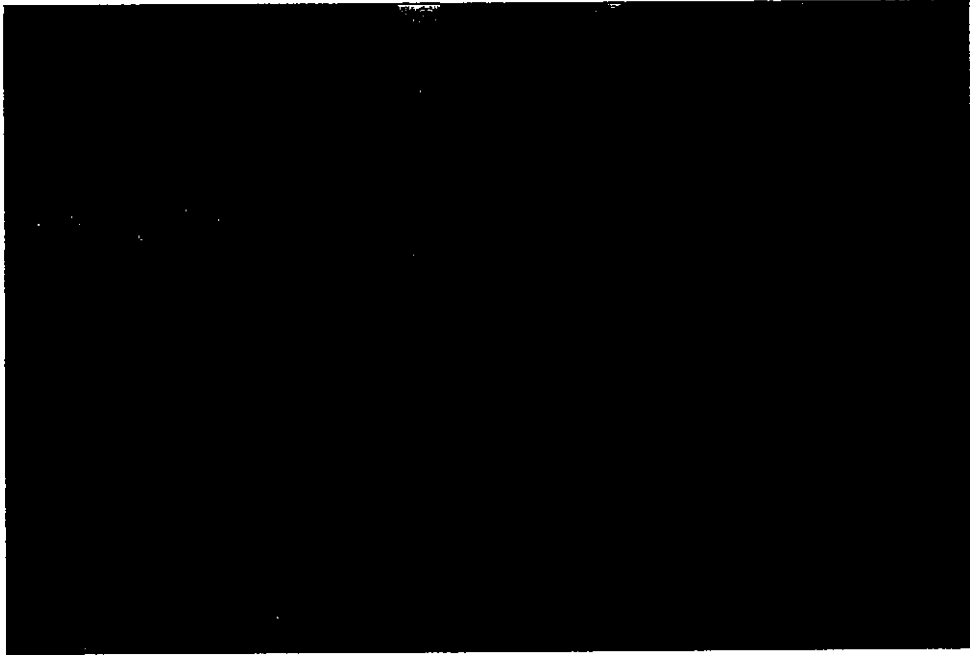
愛知県名古屋市中区錦2-18-19

取扱番号 203-00501717-00



黒部川 → 清川 660円





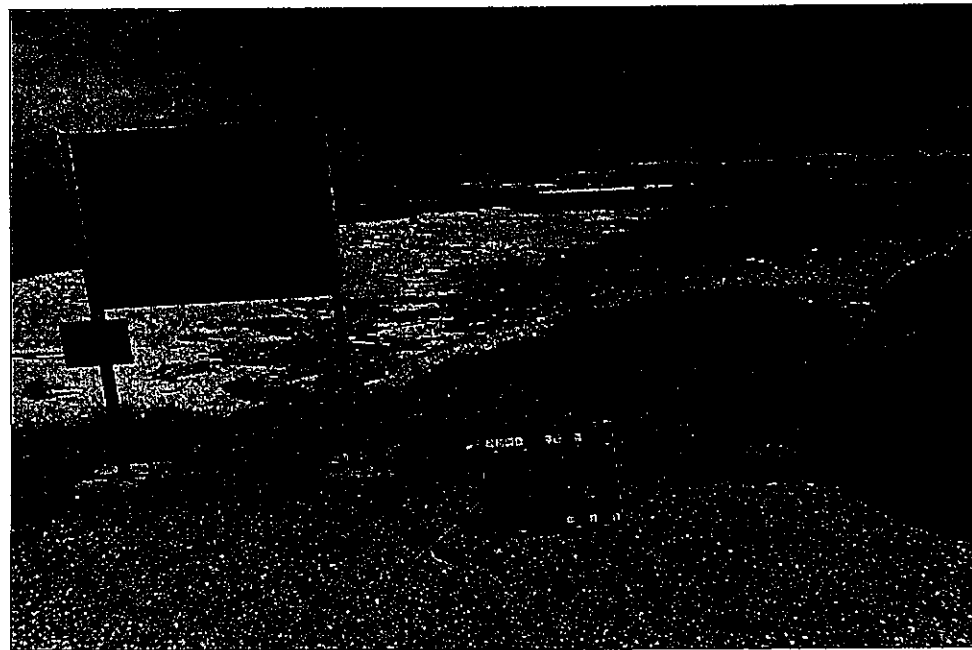
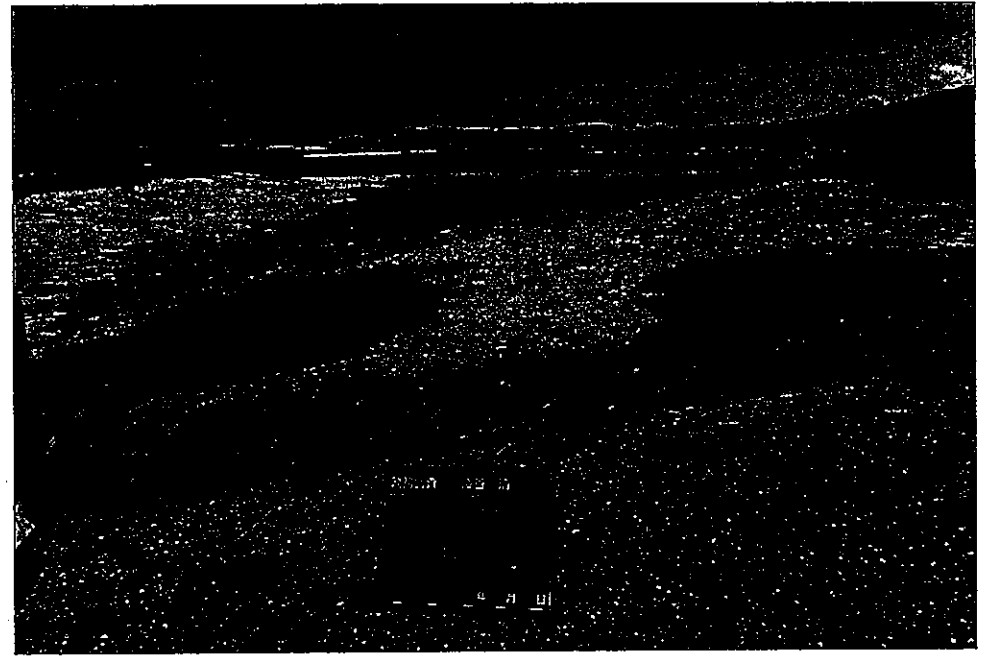
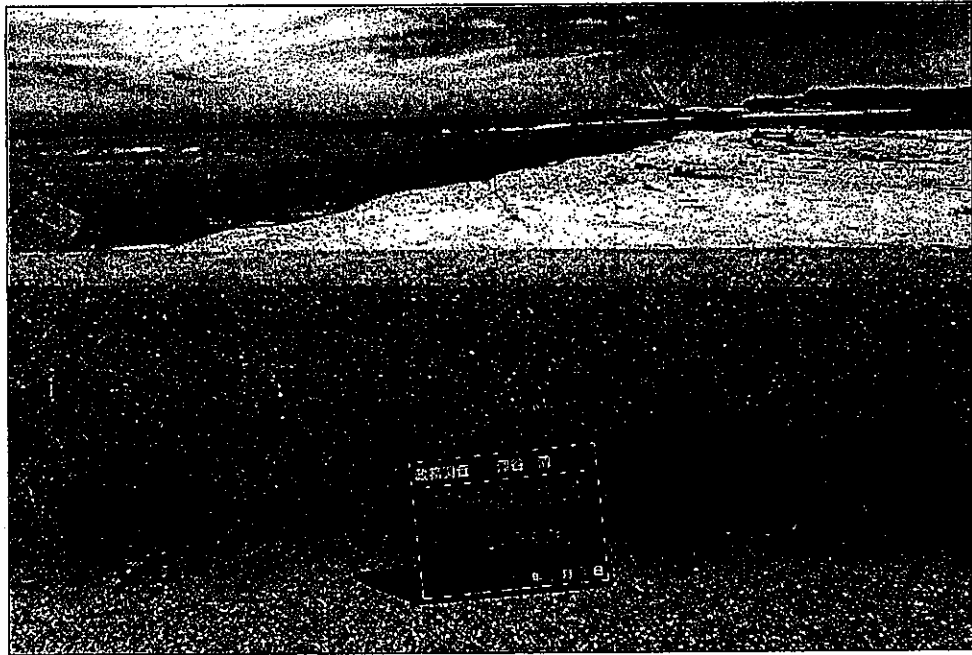
(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

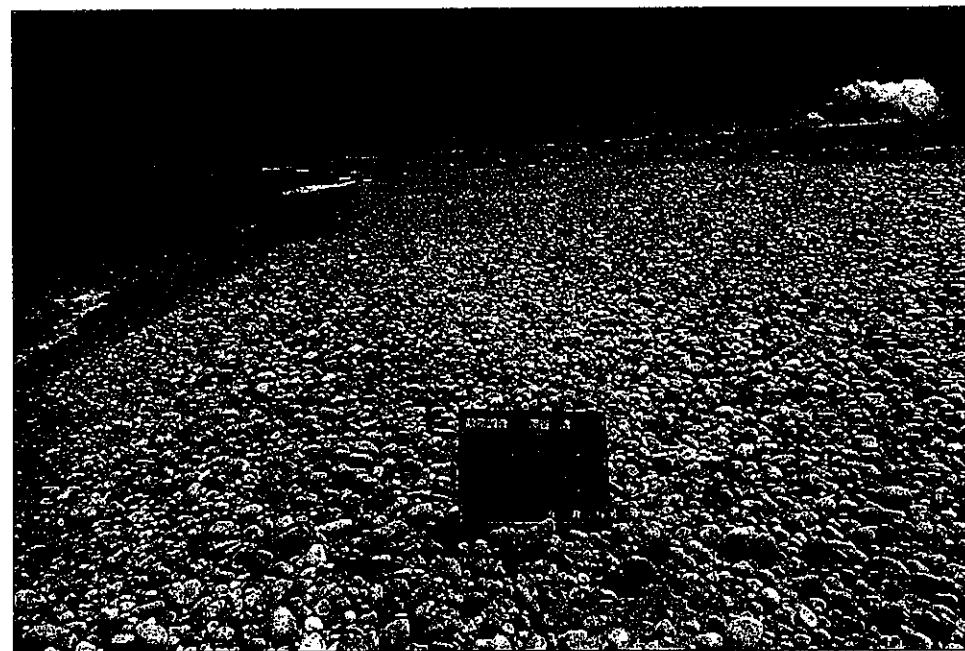
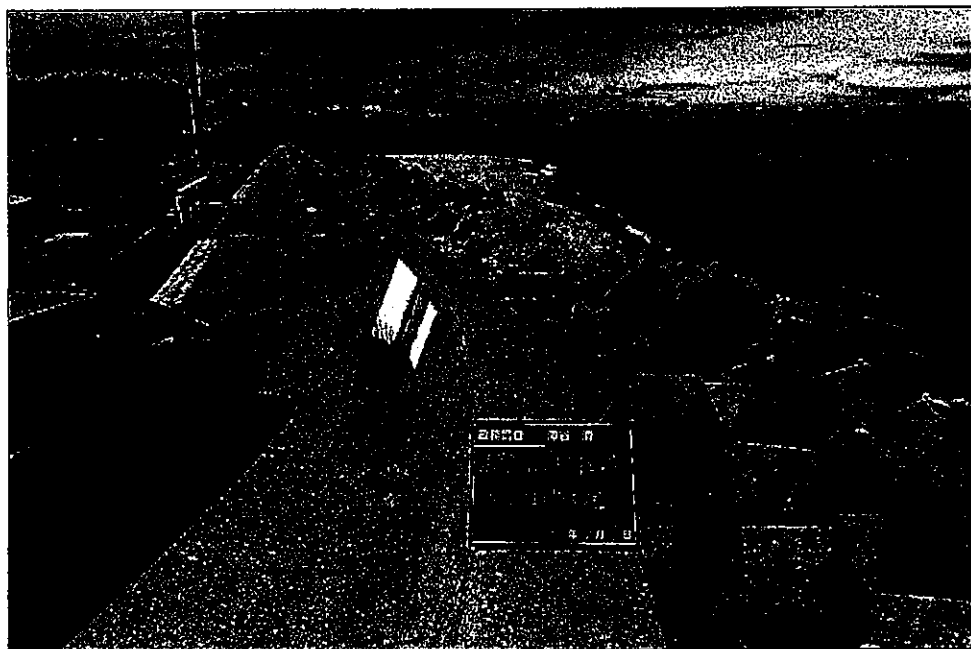
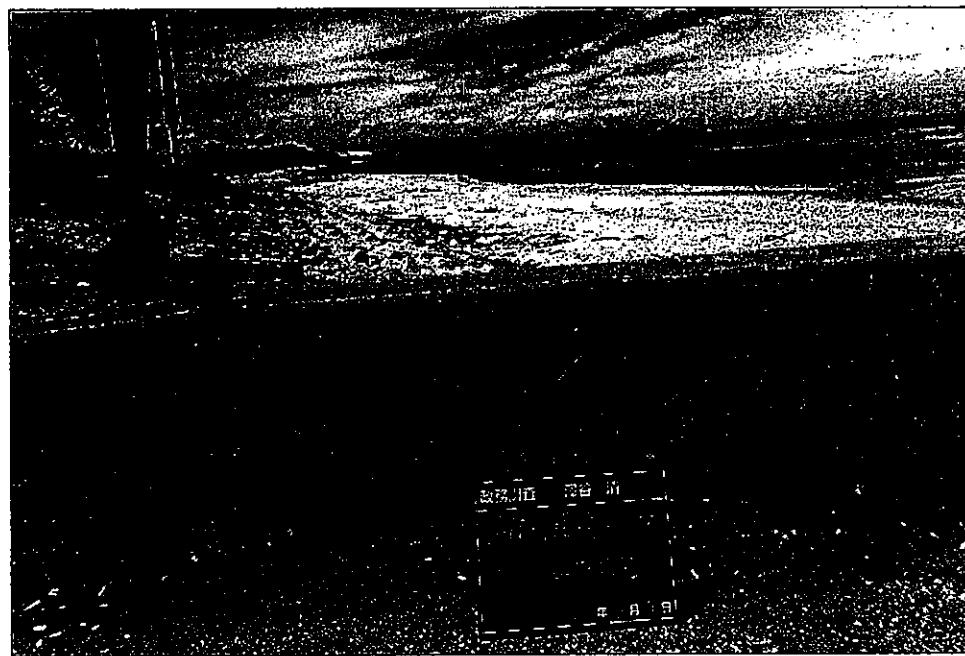
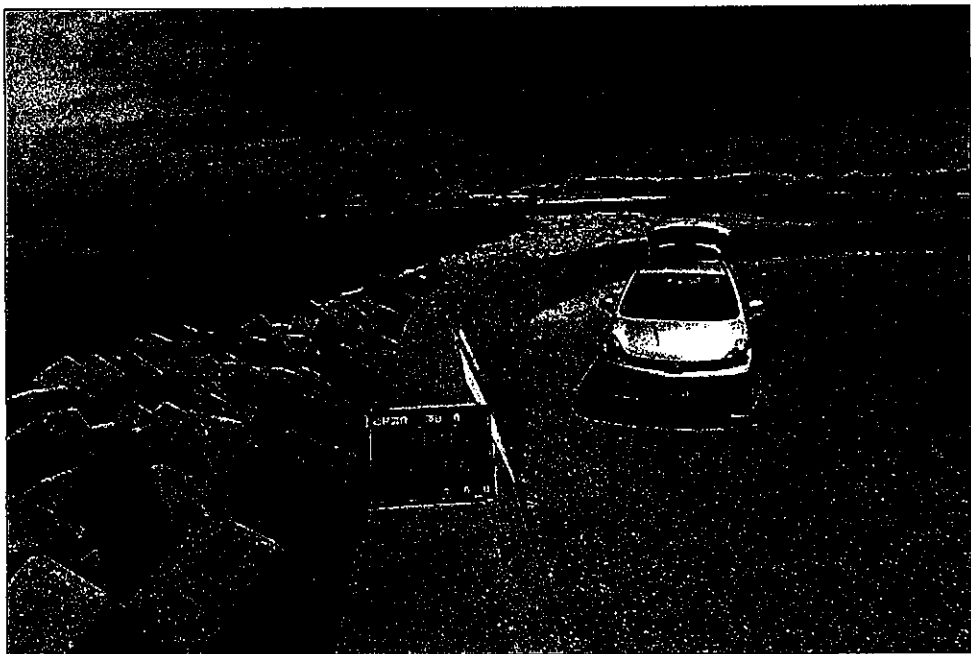
富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-7-4
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年 7月 9日										
場 所・支出先	黒部川河口、梶川河川課										
活動の概要・支出目的	出し平ダム、宇奈月ダム、連携排砂後 現地調査。										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 70km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				2590							2590円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)





(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-7-5
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 7月 17日										(A)+(B)	1517円
場 所・支出先	県庁 各部署 及 知事										(A)	
活動の概要・支出目的	滑川市から平成30年度の要望・陳情 滑川市長と合同											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 41km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				1517								1517円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-7-6
議員名	澤谷 清

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 7 月 19 日										(A)+(B)	1665 円
場 所・支出先	山土木事務所・県庁河川課										(A)	
活動の概要・支出目的	早川と流部上り地内 河川砂利採取調査											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 5 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				1665								1665 円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-7-7
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 7月 23日										(A)+(B)	7,628円
場 所・支出先	新川土木センター ・ 新川文化ホール ・ 上市ダム 現地調査										(A)	
活動の概要・支出目的	渠道、上市魚津線寺所地内路肩除草費、滑川朝日バス同盟会 → 上市ダム											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 44km 1,628	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
												7,628円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-7-8
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 7 月 28 日										(A)+(B)	1,998円
場 所・支出先	県庁防学校										(A)	
活動の概要・支出目的	富山県 防衛操法大会、現地視察											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 5.4km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				1,998								1,998円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-7-9
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 7月 30日										(A)+(B)	1,517円
場 所・支出先	県議会 控室 PM1:00~										(A)	
活動の概要・支出目的	会派打合せ											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 4/km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				1,517								1,517円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2018-7-10
議員名	澤谷 清

富山県議会社民党・無所属議員会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 7月 31日										(A)+(B)	77,220円
場 所・支出先	eプリント 江尻雅彦										(A)	77,220円
活動の概要・支出目的	6月予算特別委員会 発言用パネル 4枚											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-7-11
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 7月 31日										(A)+(B)	64,158.5円
場 所・支出先	eプリント 江尻 雅彦										(A)	64,158.5円
活動の概要・支出目的	活動報告書 原稿データ作成印刷 新聞折込の各社											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

翌日扱
お振込み
30711

振込金受取書(兼手数料受取書)
振込受付書(兼手数料受取書)

電信扱

銀行名(漢字) 左つめてご記入ください。 銀行 信金 農協 信組 その他

支店名(漢字) 左つめてご記入ください。 滑川

口座番号 左つめてご記入ください。 4093842

入金元 北陸

カクカで姓と名の間にマスあけて左つめてご記入ください(漢点(°)、半濁点(ˆ)も1字)

カクカで姓と名の間にマスあけて左つめてご記入ください(漢点(°)、半濁点(ˆ)も1字)

入金元 江尻 雅彦

ご依頼人 澤谷 清

日中のご連絡先 (076 - 475 - 0364)

振込金額のうち
未決済小切手
万一小切手が決済された場合はその金額の振込を取り消し。小切手は当店においてお返しいたします。

株式会社 北陸銀行 店

振込金として現金または有価証券(当座/切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」と「別紙(現金払戻請求書・口座振替)」による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用していただきます。

振込依頼書に記載の振替等の不備があった場合には、現金等のため振込が滞延することがあります。

やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

この振込は、振込規定により取り扱います。(振込規定ご入用の方はお申し出ください。)

この振込は、振込規定により取り扱います。(振込規定ご入用の方はお申し出ください。)

訂正依頼に際しては、当行所定の手数料をいただきます。

振込手数料 (振込額)	振込額	振込手数料	振込額
3万円以上	324	540	その他(任意)
他行	648	864	その他(任意)

請求書 30年7月27日

社民党・無所属議員会
富山県議会議員 澤谷 清 様
下記のとおり御請求申し上げます。

代 理 江 尻 雅 彦
〒936-0852 富山県滑川市
tel.fax.076-475-1161

品名	数	単価	金額
1 活動報告 2018年7月発行 カ5-	11320	24	271680
2 原稿・デザイン作成			210000
3 写真撮影料			15000
4 折込料			
5 上記日本	7950	930	73935
6 読売・富山・朝日・日経	3070	780	23946
小計			594561
消費税			47564
合計			642125

取引銀行 北陸銀行滑川支店 (普通)4093842

県議 活動報告

富山県議 活動報告

富山県議会議員

澤谷 清

2018年7月 発行

議会報告 6月県議会 予算特別委員会 質問

平成30年6月25日、県議会大会議室で開かれた6月定例会予算特別委員会において質問をおこないました。
質疑応答の内容は次のとおりです。

〈抜粋〉全33分野・13項目質問



本県薬業の振興と課題 県立高校薬業科の増設について

問 澤谷

薬業団体から、県立高校に薬業科を1学級増設してほしいとの要望がでてきている。
県の薬業振興の視点からも、前向きに検討していくべきと考えるが、所見を問う。

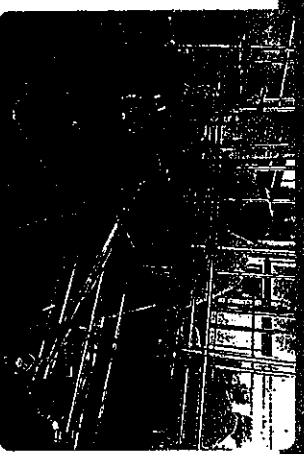
答 石井 富山県知事

本県は、これまでも医薬品産業を担う人材の育成・確保に努めている。
県立高校の薬業系学科は、一般入試の志願倍率や、関係業界からの求人倍率、県内の関係業界への就職率の過去平均値が、職業系専門学科の中で最も高く、要望には非常に説得力がある。

まずは教育委員会で検討していただき、次の総合教育会議の場で十分議論し、適切に対応したい。



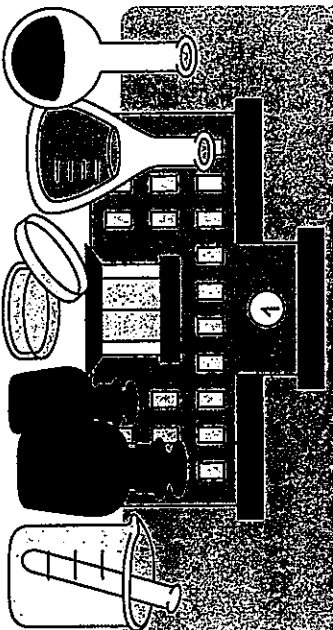
清川高校薬業科の製薬実習の様子



本県薬業の振興と課題 県立高校薬業科の増設について

問 澤谷

薬業科を増やす場合の設置校や学級規模の基本的な考え方について伺う。特定の県の判断基準や参考となる事例はあるのか。



答 沢谷 教育長

薬業科を増やす場合の設置校や学級規模については、一般入試の志願倍率、関係業界からの求人倍率や就職率などを踏まえて検討することになる。

平成26年度に、高岡商業高校の会計科を2学級から1学級に、流通経済科を1学級から2学級にした際も、志願倍率などを踏まえて決定した。



本県薬業の振興と課題 富山のくすりの販売について

問 澤谷

富山で製造していないと思われるくすりか、富山のくすり100のラレーズで全国的に広告されている事例がある。富山県内のくすりの振興に支障があると考えますが、厚労省長を認識しているのか。



答 前田 厚生部長

本県の医薬品関連企業は業態や事業形態が多様で、医薬品の製造等もさまざまな形で行われているが、それらの企業によって本県の医薬品産業は支えられていると認識している。

そのため、県内で製造されていない医薬品が存在することのみをもって、一概に県内医薬品産業の振興に支障があるとは言えない。



問 澤谷

富山県内の新しい県外物品販売会社や県内企業物を置く、富山県を連想させる名称を用いて各々営業するなどは、県内に古くから根付いている企業にとっても抵触があるのではないか。県内の産業振興に支障が及ぶのではないかと懸念している。

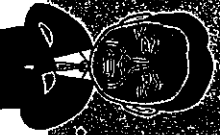
答 伍嶋 商工労働部長

会社の名称は、用いられた商号が登記・使用されていないければ、会社法や商業登記法、不正競争防止法などの関連規定に抵触しない。

県内の産業振興への支障の有無については、例えば混同を生じさせたり、営業上の利益への侵害となる恐れがある場合、その程度によっても状況が異なるため、それぞれの場合に依りて、関係企業や団体が個別に判断されると考えている。



関連のない会社が富山の名産グループとして営業しているケースが既に何箇所もみられている!



早月川鉢地内養豚施設排水放流口調査



6/20

排水出口地点



7/5



6/20

早月川本流地点



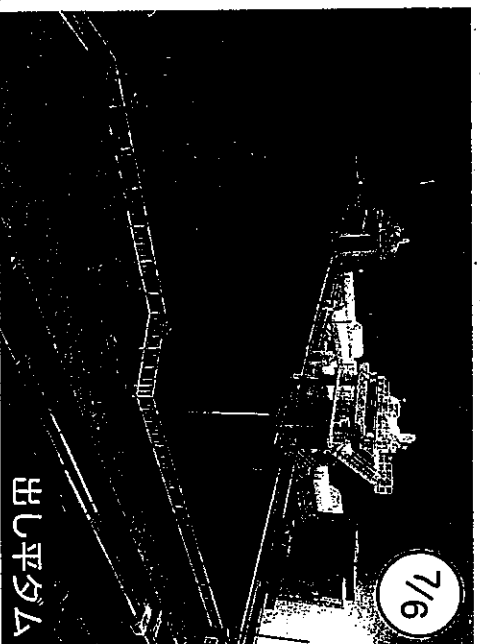
7/5

黒部川連携排砂現場視察



6/28

宇奈月ダム

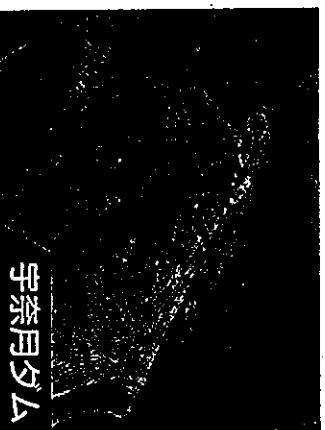


7/6

出し平ダム



宇奈月ダム



宇奈月ダム



関西電力 富山支社
総務部長と共に

県議会政務活動費 平成29年度収支決算書

社民党・無所属議員会 澤谷 清

(単位:円)

年月日	内 容	収入額	支出額	項 目									
				調査研究費	研修費	広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
4月	平成29年4月収支	840,000	16,424	14,578								1,846	
5月	平成29年5月収支		682,147	14,745		654,176				10,300		2,926	
6月	平成29年6月収支		184,507	112,947		69,714						1,846	
7月	平成29年7月収支	840,000	30,405	28,481								1,924	
8月	平成29年8月収支		833,283	15,588		815,776						1,919	
9月	平成29年9月収支		259,123	64,329					105,328			89,466	
10月	平成29年10月収支	840,000	666,231	12,197		652,264						1,770	
11月	平成29年11月収支		10,030	6,660					1,600			1,770	
12月	平成29年12月収支		13,770						12,000			1,770	
1月	平成30年1月収支	840,000	4,764	3,034								1,730	
2月	平成30年2月収支		153,816	152,086								1,730	
3月	平成30年3月収支		381,644	3,034		252,720			125,890				
			0										
			0										
月計	差引残高(収入-支出)	3,443,599	3,236,144	427,679	0	2,444,650	0	0	0	255,118	0	108,697	0
累計	差引残高(収入-支出)	207,455											

各項目費用内訳

- 調査研究費…会派視察等 (5月:島根県/山村振興対策視察・8月:長野県/高校再編調査・9月:豊林水産(国)/水産漁業調査・2月:鹿児島県/原子力防災計画調査 等)
- 広報広報費…県議活動報告 制作(年4回) 資料購入費…新聞・書籍 ● 事務費…通信費・事務機器

骨材の流通実態と早月川の河川砂利の安定供給について

問 澤谷

現在の河川砂利採取による産出では、永続的な骨材の確保はできないと考えるが、河川砂利問題



答 水口土木部長

国の業務報告書や統計年報によると、本県での、骨材となる砂利の採取地別採取量は、陸砂利が約90%、河川砂利が約10%となっており、コンクリートの骨材の使用材料は、陸砂利が約64%、河川砂利が約36%となっている。



骨材の需要と供給は市場原理の中で動いているため、他県や全国と同様の対応をとっていくべきではないかと思う。

問 澤谷

骨材を安定した永続的に確保するために、砂利採取業者等と連携し、山砕石による骨材の計画的な確保に向けて取組む必要があるのか。

朝日町地内
山砕石採取現場



答 水口土木部長

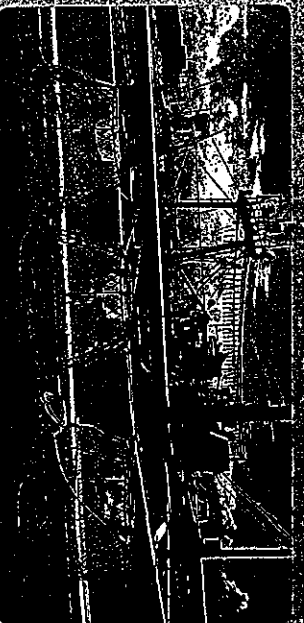
岩を砕いた山砕石は、本県では道路の路盤などに少量使用されているが、コンクリートの骨材としては用いられていない。

骨材の材料として砂利を使用するか、山砕石を使用するかということも含めて、一度業界団体の意見も聞きたいと考えている。

問 澤谷

県別川の連続排砂について、県内漁業者の早海漁業の減少は、早月川河口の滞留する魚などの問題が発生しているとの声を聞いている。

富山湾での魚への養分を正確に把握するため、海中カメラによる到底の映像調査を実施するよう、連続排砂実施に用いる国土交通省や関係機関に働きかけはどうか。



早月川河口に設置されているカメラ

答 芝田 農林水産部長

カニかで漁業が行われている富山湾の水深800m以深の海域では底質調査が行われておらず、漁業者が不安に感じているのは承知している。

県では、3月に排砂実施機関に対して、機関の責任における早海漁場の環境調査の実施などを申し立ており、5月の土砂管理協議会でも改めて要請した結果、国土交通省から「早海漁場の調査も検討を進めたい」などの回答があった。

漁業への影響を具体的に調査するためには、水中カメラでの撮影と併せて、海底の泥を化学的に分析する必要があると考えており、機関には、漁業者の不安が払拭されるような具体的なかつ真摯な取組みを、今後も強く働きかけていく。

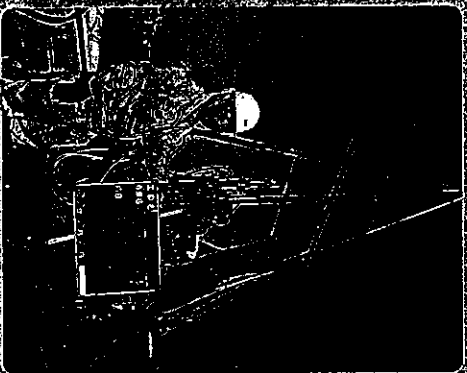


県民生活と環境保全について

県民生活と環境保全について

問 澤谷

真は水田を活用した地下水涵養が最も有効としておられるが、陸砂利採取助地の水田ではできないと考える。地下水涵養事業について関係者による体制を整備し、計画的採取の仕組みなどを考えるかどうかが、陸砂利採取助地での水田涵養

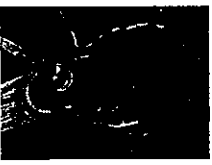


陸砂利採取助地での水田涵養

答 須河 生活環境文化部長

陸砂利採取が地下水涵養に与える影響を科学的に明確化するのには難しい。

県では、かつて国や市町村と連携して行った実証調査をもとにマニュアルを作成している他、地下水を利用する事業者・県・市町村で構成された地下水利用対策協議会に、技術的・財政的支援や助言を行っている。今後、もこの枠組みで普及を図っていくのが適切と考えている。



問 澤谷

清川市は、3年前から陸砂利採取の制限を県民に強く要望している。市の環境保全のために、早期に実現可能な対策はないか。

清川市内の水田用地における陸砂利採取現場



答 滝 経営管理部長

県では、平成27年の立ち入り検査実施要領等の見直し後、業者への指導監督を強化している。29年度は立ち入り検査を、26年度の3.1倍にあたる400回実施した結果、2件の是正勧告をはじめとする指導事実があった。

現時点では、砂利採取法の趣旨に基づき、県の責任において全県下統一のルールを普及させ、業界全体・全県的な浸透に努めるべきと考えており、移譲しない。



問 澤谷

早月川流域内の養豚施設の管理状況や家畜排せ物の処理などに關して、県の技術的な監視・指導等が必要と考えるか。現在の取組状況について問う。



早月川流域内 早月川近接 養豚施設周辺空撮

答 芝田 農林水産部長

これまで職員が現地に出向いて指導しており、昨年11月までに、雨水によって処理前の汚水が河川に流れるのを防ぐ対策工事が完了。事業者は、原水槽の容量の増量、原水から固形物を除去する機械の設置工事を進めており、来月末には終了する予定だ。

また、雨水や豚舎内の水洗清掃で大量の汚水が一時的に発生した場合に、敷地内のおがくずや堆肥、沈殿槽で沈殿しきれないものの一部が、川に直接流入する可能性があることから、固形物を沈殿させる一時貯留槽の設置の検討や排水処理施設の能力向上も指導している。

調査資料
2018年7月制作

富山県議会議員 澤谷 清
富山県滑川市常盤町 674 番地 TEL 076-475-4470 携帯

社民党・無所属議員会

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2018-8-1/
議員名	澤谷 清

富山県議会社民党・無所属議員会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年8月5日 ~ 8月8日										(A)+(B)	15,0069円
場所・支出先	会派の県外行政視察										(A)	
活動の概要・支出目的	札幌この実会就労継続支援B型施設、函館市国際水産海洋総合研修センター、森地熱発電所等の視察											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
	26,900	8,099	77,170	0			37,900					15,0069円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

◎鉄道・バス = ・あいの風 滑川駅-富山駅 360円・東京モノレール:490円
 富山駅-東京 : 12,930円 ・新千歳-札幌 : 1,590円
 ・函館-森-新青森 : 10,960円
 ・札幌駅~森駅:210円 ・あいの風富山駅~ 滑川駅 360円
 等々

◎宿泊代金

・ホテル グレイスリー-札幌 : 13,800円
 (政務活動費の、宿泊費上限額の13,100円を計上)
 ・ホテル リソル函館 : 11,700円
 ・ホテル サルート青森 : 21,600円
 (政務活動費の、宿泊費上限額の13,100円を計上)

澤谷 清 様

㈱ニュージャパ
本社
〒930-0867 富山県富山
ホルファ
TEL:076-441-2000 FAX:076-431-2735



請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

ご請求内容

<input type="checkbox"/> 出発日	2018年08月05日(日)	(A00010)
<input type="checkbox"/> 明細		
MR SAWATANI KIYOSHI	澤谷 清 様	
JR券代		
8/5 富山-東京		¥12,930
8/5 新千歳-札幌		¥1,590
8/7 函館-森-新青森		¥10,960
国内航空券		
8/5 羽田-新千歳	特別3C	¥28,390
8/6 新千歳-函館	特別1D	¥13,500
8/8 青森-羽田	特別C	¥19,590
8/8 羽田-富山	特別3C	¥15,690
宿泊代		
札幌*レイジー-札幌	ｼﾝｸﾞﾙ/朝食付	¥13,800
札幌*ソノ函館	ｼﾝｸﾞﾙ/朝食付	¥11,700
札幌*ソノ新青森	ｼﾝｸﾞﾙ/朝食付	¥21,600

ご請求額 ¥149,750

ご入金額 0

今回ご請求額 ¥149,750

担当者

振込先：北越銀行 奥田支店 当座：4038860
 匿名：㈱ニュージャパントラベル

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

県外・海外政務活動報告書

平成 30年8月10日

整理番号	2018-8-2	会派・議員名	社民党・無所属	澤谷 清
活動名称	調査研究			
目的	会派の県外行政視察(札幌市、函館市、青森県)			
日程	平成 30年 8月5日 (日) ~ 平成 30年 8月 8日 (水)			
場所	<p>・札幌市の「札幌この実会」の就労継続支援B型「うえるなつつ」を視察。 ・函館市国際水産・海洋総合研究センターの活動内容の視察。 ・森町にある「森地熱発電所」の現地視察。 ・青森県産業技術センター水産研究所の活動状況の視察。</p>			
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	<p>・札幌市の「札幌この実会」この実支援センター所長：[] 課長補佐：[] ・函館市国際水産・海洋都市推進機構事務局長：[]、調査・研究部門連絡研究員主任：[] ・北海道電力株式会社 火力部 森地熱グループリーダー：[]、青森県産業技術センター所長：野呂恭成 視察同行者：社民党・無所属議員会、澤谷清、井加田まり、岡崎信也議員 島村達</p>			
行程・活動内容 ＜別紙参照＞				

※日帰りの政務活動を含む。

2018年 8月5日～8日. 札幌、函館、青森県行政視察の行程・活動内容

・8月5日(日) 北陸新幹線: 釜山 駅を出発し、東京駅→浜松町→羽田空港→新千歳空港→札幌駅に到着し、札幌市「ホテルグリーヌリー札幌」にて前泊する。

<8月6日>

・札幌駅から電車で琴似駅に出て、札幌市の「札幌この実会」の運営する就労継続支援B型施設「うえるなつつ」の活動状況と施設を視察し、「施設外就労」の現場視察として「日本仮設」の作業現場も視察させて頂きました。

「うえるなつつ」では、障がい者に就労の機会を提供し、就労に必要な知識及び能力の向上の為に訓練を行い、一般就労への移行を目指して活動している内容を聞かせて頂いた。また、「日本仮設」の就労現場を訪問させて頂き、KB 目地作業や車止め作成作業を見学した。職員が付き添いながら作業を見守り、危険が無いように又きちっと仕上られるよう工具等も工夫されており、障がい者の皆さんもしつかり作業されていた。

「この実支援センター」では、生活介護事業で40人、就労継続支援B型事業で15人を支援している。視察終了後に昼食を取り午後14:04 琴似駅→札幌駅→新千歳空港～函館空港に16:30に到着し、ホテルリソル函館に宿泊する。

<8月7日>

ホテルリソル函館を8:30に出発し、函館市国際水産・海洋総合研究センターを視察。函館は豊富な水産資源と水産・海洋分野の優れた学術研究機関や関連産業が集まる街であり、こうした地域の優位性をより高めようと平成15年に生まれたのが同センターであり、同研究センターが目指すのは、国際的な水産・海洋に関する学術研究拠点都市、産学官が連携してマリンスাইエンス分野で世界をリードする研究成果を上げ、技術革新を生み出し雇用の創出と産業の活性化に結び付けると言うものです。

その為、入居型の貸研究施設として民間企業が入居できる研究室を備えている。また、隣接する岸壁には調査研究船が直接接岸できると共に、函館港外から直接採取した海水を水槽実験で使用する事もできる等の説明を受け、施設全体を視察する事が出来ました。

函館市国際水産・海洋総合研究センターを視察後、昼食を取り、函館駅から森駅へ電車で移動し、タクシーで「森地熱発電所」を視察した。

北海道電力の地熱発電所の「森地熱発電所」は、森町濁川温泉で10本の生産井で出力25,000KW/Hの発電能力がある。この発電所は、地熱貯溜層から蒸気や熱水を汲み上げ、気水分離器で第一次蒸気管でタービンを廻し、熱水を減圧器を経由し第二次蒸気管で同じくタービンを廻す方式で発電されていた。一番費用がかかるのは井戸の清掃作業であり年間約20億円のメンテナンス費用が必要との事であった。また地元貢献として、

熱水を還元井から地熱貯溜層に戻す手前で、地元のハウス組合に熱水を提供し循環した後、還元井に戻すと言う方法で地域貢献をしている。これは設置に当たった際の森町との協定の条件との事であった。これによりハウス組合では冬季も含め安定したトマトやキウウリの生産が行われており、かなりの収益になっているとの事であった。

森地熱発電所を視察した後、森駅→新函館北都駅→新青森駅に17:20に到着し、ホテルサニール青森に宿泊した。

<8月8日>

ホテルサニール青森から、8:30発のタクシーで「青森県産業技術センター水産研究所」を視察した。同センター所長の野呂恭成さんより、水産研究所の活動について説明を頂いた。研究所には、「資源管理部」、「漁場環境部」、「ほたて貝部」、「資源増殖部」がありそれぞれ活動内容について説明があった。

青森県は全国第4位の漁獲量を挙げており、富山県は2.7位との事で、雲泥の漁獲量の差があり、さすがに行き届いた有効な取組みがなされていた。また「資陽塾」という事で漁業後継者の養成事業も取り組まれていた。「漁業基礎研修」と言う事で6月~7月に土日を除く午後2時間程度の、水産知識・漁業技術・県内水産施設の視察研修を行い、漁業後継者のスキルアップに努めているとの報告があった。また、出前講座でロープワーク等の研修も行われている。

また、関運丸199トン、青鷗丸65トン、なつどまり24トンの3隻を有し、それぞれの海域での調査が行われていた。さすがに全国4位の県だと痛感させられた。

「青森県産業技術センター水産研究所」を視察した後、タクシーで青森空港まで行き、羽田を経由し富山空港に午後7時すぎに到着した。

途中台風13号の影響で羽田で飛行機が飛ばずかどうかの不安を抱えながらの帰省となった。無事富山空港に到着し、タクシーで富山駅に着き、あいの風にて、~~湯川~~湯川駅に無事到着した。

長丁場の視察であったが、大変参考になる有意義な視察となりました。以上報告と致します。

＜視察行程表＞

2018-8-

8/5(日) はくたか560
 富山駅 11:19
 東京駅 13:52 14:06
 東京モルビル 14:10 14:20
 浜松町 14:10 14:20
 JR新高岡券@15,370 富山券@12,930
 (モルビル@490)

ANA71
 羽田空港 16:00
 新千歳空港 17:30
 特等3 @28,390

快速ワホ-1181
 新千歳空港駅 18:00
 札幌駅 18:37
 快速ワホ-1183
 新千歳空港駅 18:15
 札幌駅 18:52
 乗車券指定席@1,590

札幌駅周辺ホテル
 ホテルグレイスリー札幌
 (ビュッセル/朝食付)
 札幌駅南口から徒歩1分
 @13,800
 禁煙3、喫煙1

8/6(月) JR
 札幌駅 12:16
 琴似駅 13:01
 (乗車券@210)

札幌への実会 視察 約5分
 4857便に乗るための 琴似駅 14:04
 最終列車 札幌駅 14:10 14:20
 快速ワホ-1142
 新千歳空港駅 14:57
 乗車券@1,210

新千歳空港 15:45
 ANA4857 特等@13,500
 函館空港

16:20
 函館駅周辺ホテル
 ホテルリソル函館
 (禁シブッセル/朝食付)
 函館駅から徒歩3分
 @11,700

8/7(火) ホテル発
 函館市国際水産・海洋総合研修センター 視察
 2-16-1北斗11
 函館駅 12:16
 森駅 13:01
 指定席 \$2,070

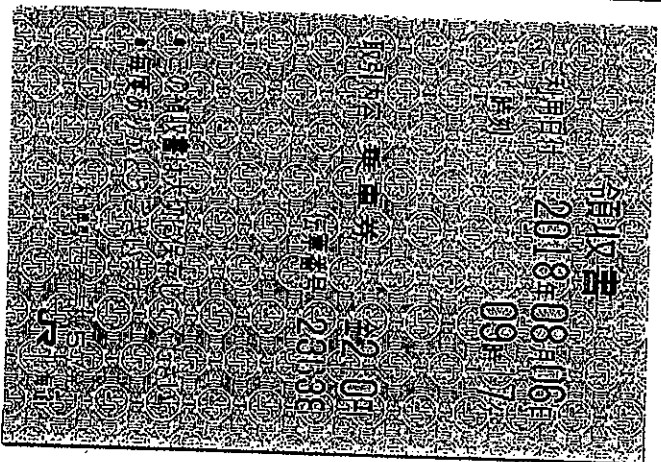
森地熱発電所 視察
 2-16-1北斗12
 森駅 15:16
 新函館北都駅 15:49 16:17
 はやぶさ34
 新青森駅 17:20
 指定席 @2,390

青森駅周辺ホテル
 ホテルサンルート青森
 (禁シブッセル/朝食付)
 青森駅から徒歩5分
 @21,500

8/8(水) ホテル発
 青森駅 8:33
 浅虫温泉駅 8:55
 青森県産業技術センター水産研究所 視察
 青い森鉄道
 浅虫温泉 12:13
 青森駅 12:36
 (乗車券@450)

911
 空港行きバス
 青森駅 14:00
 青森空港 14:35 15:15
 (乗車券@700)
 特等1 @19,590
 JAL146 羽田空港 16:30 18:00
 ANA319 富山空港 19:00
 特等3 @15,690

②丸燧駅～森駅



③東京モノレール

浜松町駅～利用

領収証	発行日付	2018年08月05日
	時刻	14時09分
取引内容：積算連絡券	購入金額	金490円
	お支払方法	内訳
	現金	金490円
伝票番号: 13779		
●この領収証は大切に保存してください。 ●毎度ありがとうございます。		
浜松町駅 権1111発行 東京モノレール株式会社		

2018.8.5 ~ 8日 全球視察 既精治部 参 用、領収書 > 9721- ①

⑧ 8月6日 函館空港
 本庁、リソル函館
 (澤谷、木加田、岡崎、島村) 一人: 250円

⑨ 8月7日 新青森駅
 → 本庁、サトル+青森
 (澤谷、木加田、岡崎、島村)
 一人: 392円

領収書

2018年 08月 06日
 車両番号 0587
 運賃 ¥3000円

合計 ¥3000円

KUDOH TAXI

函館市湯川3丁目2番20号
 佃タケ No. 225
 TEL [REDACTED]

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。
 車両番号 259号
 2018年08月07日17:50
 乗車料金 ¥1570円

上記の通り正に領収致しました。

お車または代行のご利用は
 青森タクシー配車センター
 ☎ 017-738-6000
 青森タクシー株式会社
 青森市大字新町野字根田2番28号
 業務所 017-738-5977

⑩ 8月7日

函館駅 ↔ 函館市、国際水産・海洋総合研究所
 (澤谷、木加田、岡崎、島村) 一人: 625円
 計 2700円

領収書
 No. 2952

日付 2018年 08月 07日
 車番 000514 0000
 基本運賃 ¥1,350円
 合計 ¥1,350円

上記の様に領収致しました
 毎度ご乗車ありがとうございます。
 又のご利用をお待ち申し上げます。

道南ハイヤー(株)
 函館市桔梗2丁目18番6号
 電話 (0138) 46-1100

領収書
 No. 2953

日付 2018年 08月 07日
 車番 000514 0000
 基本運賃 ¥1,350円
 合計 ¥1,350円

上記の様に領収致しました
 毎度ご乗車ありがとうございます。
 又のご利用をお待ち申し上げます。

道南ハイヤー(株)
 函館市桔梗2丁目18番6号
 電話 (0138) 46-1100

2018.8. (2)

① 北海道 森駅 ←→ 森地熱発電所
(澤谷、村加田、岡崎、鳥井) 一人: 2,025円

領 収 書

No. 0000
車両番号 0101
2007年 1月 18日

送別金額	+	円
除別金額	¥	円
通行料その他	¥	円
メーター金額	¥	8230円

合計 ¥ 8100円

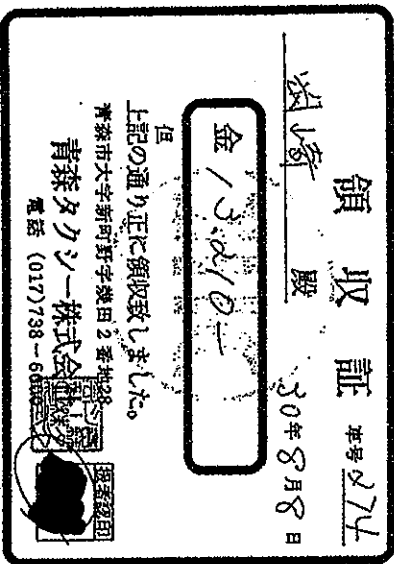
森ハイヤー

北海道茅部郡森町字本町32
TEL 0137-42-2317

② 8月8日
本社、サニート畜森 → 青森県産学技術センター、水産研究所 → 青森空港

一人: 3302円

(澤谷、村加田、岡崎、鳥井)



本証は金額改変したものと及び換者印のないものは無効です

③ 富山空港 → 富山駅

(澤谷、村加田、岡崎、鳥井)

一人: 955円

領 収 書
No. 4936
日付 2018年 08月 08日
車番 000504 0000
基本運賃 ¥3,820円
合計 ¥3,820円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車
ありがとうございます
新富タクシー株式会社
富山市今泉西部町3番地の9
TEL: 076-421-2121

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-8-2
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)		
活動日・支出日	2018年 8 月 15 日											(A)+(B)	1,517円
場 所・支出先	県民会館											(A)	
活動の概要・支出目的	富山県 教員追悼式											(A)	
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 4/km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)	
				1,517								1,517円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-8-3
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 8月 27日										(A)+(B)	1,517円
場 所・支出先	県議会 3階中会議室 PM1:30										(A)	
活動の概要・支出目的	9月定例会 質問打合せ 会派											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 4/km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				1,517								1,517円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-8-4
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)		
活動日・支出日	2018年 8月 28日											(A)+(B)	1,517円
場 所・支出先	県庁各部署 会議室(合同)とアソシエイト 中会議室 PM1:00~											(A)	
活動の概要・支出目的	SA定例会、後向き事項調査、河川課、防災危機管理課												
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 4/km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)	
				1,517								1,517円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-8-5
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 8月 31日										(A)+(B)	3,404円
場 所・支出先	立山博物館→小見小学校(本宮堰堤)→白岩ダム→上帝ダム。										(A)	
活動の概要・支出目的	9月定例会 質問事項基礎調査。											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 92km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				3,404								3,404円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-9-1
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)		
活動日・支出日	2018年 9月 4日											(A)+(B)	1,517円
場 所・支出先	県庁 政課											(A)	
活動の概要・支出目的	9月補正予算説明 207号室 13:00~14:00											(A)	
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 41km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)	
				1,517								1,517	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-9-2
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 9 月 18 日										(A) + (B)	6,000円
場 所・支出先	(株)富山県市町村新聞社										(A)	6,000円
活動の概要・支出目的	平成30年4月-9月 購読料金											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付す)

領 収 書
富山県議会議員 澤谷 清 様
¥6,000
期間：平成30年4月-9月分 (購読料)
上記の金額を領収致しました
平成 30 年 9 月 18 日
(株)富山県市町村新聞社
代表取締役 澤谷 清
〒930-0094 富山県市町村7番
電話076-494-1010 番 FAX 076-494-1012番

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

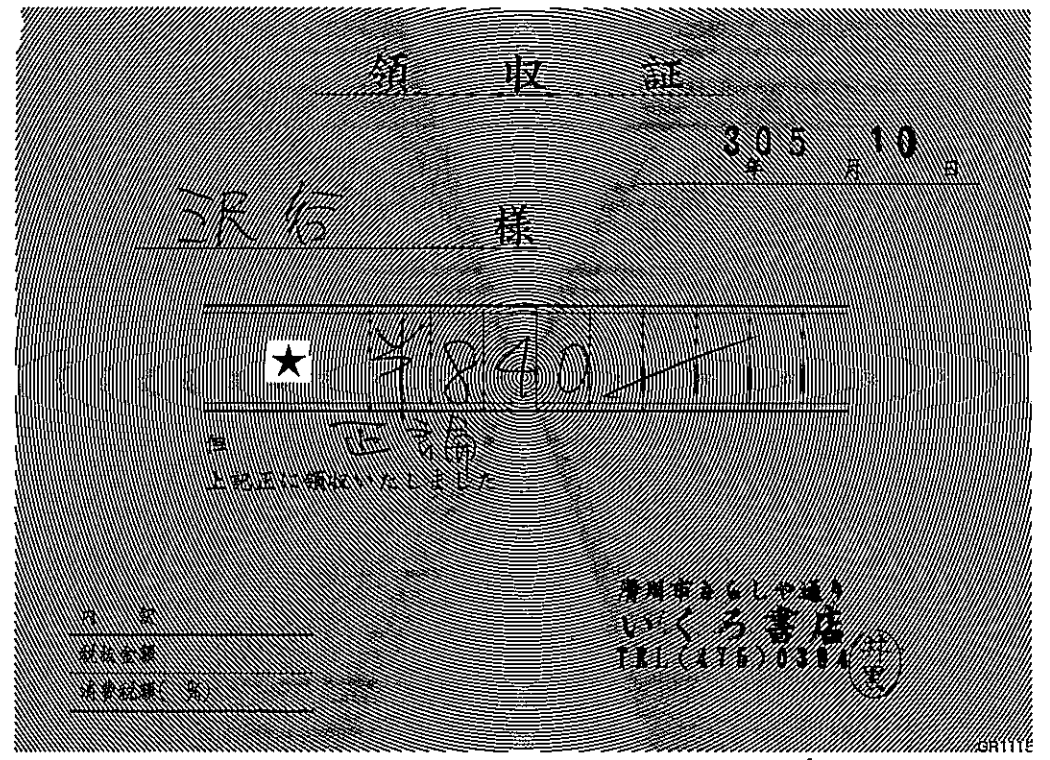
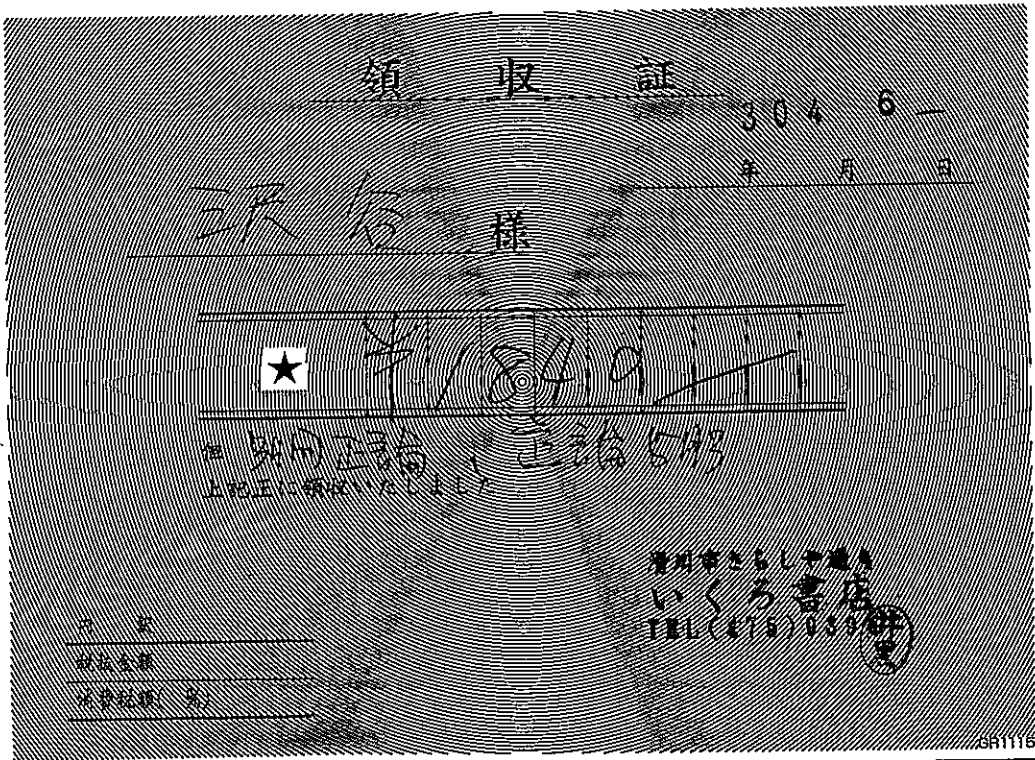
富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-9-3
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 9月 22日										(A)+(B)	7,040円
場所・支出先	いん3書店										(A)	7,040円
活動の概要・支出目的	書籍「正論・列冊」											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

4月6日 正論・列冊 1,840円 5月10日 正論 840円 6月4日 正論 840円 7月5日 正論 840円 8月15日 正論 840円
 9月5日 正論 840円 9月22日 列冊正論 1,000円 計 7,040円



領 収 証 No. _____
 30年 7月 5日

環 信 様

¥ 840

但 正 規
 上記正に領収いたしました

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額 (%)	

〒 100
 東京都千代田区
 千代田 1-1-1

い くら 書 店
 TEL (475) 0394 (井 里)

領 収 証

30 8 15

年 月 日

沢谷 様



¥840

正論

上記正に領収いたしました

澤川市さらしや通り
いくろ書店
TEL(475)0394

GR1116

領 収 証

No. _____

沢谷 様

30 年 9 月 22 日

¥1,000

但 39冊 正論

上記正に領収いたしました

内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額 (96)	

澤川市さらしや通り
いくろ書店 (并馬)
TEL(475)0394

領 収 証

No. _____

沢谷 様

30 年 9 月 5 日

¥840

但 正論

上記正に領収いたしました

澤川市さらしや通り
いくろ書店
TEL(475)0394 (并馬)

内 訳	
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税額 (96)	

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-9-4
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 9 月 25日										(A)+(B)	4,403
場 所・支出先	利賀村 上白瀬地区										(A)	
活動の概要・支出目的	上白瀬 小水力発電所 竣工式 10:30 閉式										(A)	
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 119 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
				4,403								4,403

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

面/シタ → 小尾 → 大長谷 → 上白瀬(現地) → 滑川
119 km.

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2018-9-5
議員名	澤谷 清

富山県議会社民党・無所属議員会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費(資料購入費)	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年 9月 30日									18,432円	
場 所・支出先	富山新聞 滑川専売所 民谷 敏文									(A)	
活動の概要・支出目的	平成30年4月～9月 富山新聞代金									18,432円	
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を貼付してください)

領 収 証 No. 18432

澤谷 清 様 平成30年9月30日

*18432

但 4A～9A5

上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額
 消費税額等(%)

富山新聞滑川専売所
 民谷 敏文
 滑川市加美町2区2204
 TEL 73-9922



(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-9-6
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	(資料購入費)	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 9月 30日										(A)+(B)	18,432円
場所・支出先	北日本新聞 橋本新聞店										(A)	18,432円
活動の概要・支出目的	平成30年4月～9月 北日本新聞代金											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重

領 収 証

No. 16-27

澤谷 清 様

H30年 9月 30日

★ ¥18,432-

但 H30/4月～9月分 北日本新聞代

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 税込

消費税額等(%)

北日本新聞東滑川販売店
橋本新聞店
店主 橋本尚久
〒935-0021 富山県滑川市中川原151

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-9-7
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 9月 30日										(A)+(B)	22,926円
場所・支出先	梓田 勉										(A)	
活動の概要・支出目的	公明新聞 聖教新聞 平成30年4月1日～9月30日										(A)	22,926
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重

新聞購読料 領収証

澤谷 清 様
ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年4月1日～2018年9月30日分
領収日 月 日
領収金額 ￥22,926

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1×6カ月	11,604
公明新聞	1,887	1×6カ月	11,322

販売店 梓田 勉
住所 滑川市常光寺70-30
TEL 076-475-8316



(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-7-8
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年 9月 30日										18,558円
場 所・支出先	読売セ−ワ−滑川										(A)
活動の概要・支出目的	読売新聞 H30年4A~9A										18,558
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

金額 ¥ 18,558.-

但し読売新聞 2018年9月4日～9月9日 購読料
2018年9月9日 上記正に領収いたしました

日 記

税抜金額
消費税額(%)

野崎

〒936-0053 滑川市上野崎
TEL:076-(475)3177 FAX:076-(475)9159

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-9-9
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2018年 9月 30日										(A)+(B)	20,982円
場 所・支出先	日本共産党 富山地区委員会										(A)	20,982
活動の概要・支出目的	日刊(しんぶん赤旗)											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

D: 1-1 17725 2018年4月~2018年9月
滑川市常盤町674

TEL:076-475-0364

1/1 澤谷 清 様

日刊紙 6 20,982

領収日

計 20,982

澤谷 清 様

新聞・雑誌名 日刊「しんぶん赤旗」 部数 6 金額 20,982

日本共産党発行の **しんぶん赤旗** 領収書

20,982 円

2018年4月~2018年9月

〒930-0912 富山県滑川市常盤町24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL:076-475-0364

領収日 / 扱者

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-10-1
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年 10 月 30日										64,585円
場 所・支出先	eプリント 江尻雅彦										(A)
活動の概要・支出目的	活動報告書印刷・新聞折込み(各社)										64,585
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

翌日扱

平成 30年10月30日

振込先
振込金額
振込手数料

いづれかを二重線で抹消

電信扱

振込先		銀行名 (漢字) 左つめてご記入ください。				銀行 種別 支店 口座番号		支店名 (漢字) 左つめてご記入ください。				支店			
北陸		北陸				〇		滑川				〇			
お受取人		カタカナで姓と名の間に1マスおけて左つめてご記入ください (漢点(・)、半漢点(・)も1字)				預金口座		〇				〇			
漢字		江尻 雅彦				普通 当座 貯蓄 その他		〇				〇			
カタカナ		エシ ヴリ ヨ サ ヒ コ				口座番号		4093842				〇			
漢字		記入されない場合は、下記 [備考] 欄にご記入ください。				〇をおつけください		十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円				641585 円			

お受取人		カタカナで姓と名の間に1マスおけて左つめてご記入ください (漢点(・)、半漢点(・)も1字)			
漢字		澤谷 清			
カタカナ		サ ワ タ ニ キ ヨ ミ			
漢字		記入されない場合は、下記 [備考] 欄にご記入ください。			

日中のご連絡先 (076 - 475 - 0364)

当行をご利用いただきありがとうございます。

今後ともよろしくお問い合わせ申しあげます。

印紙

振込金 10 手数料 10 以上 貼付

株式会社 北陸銀行

〒936-0852 富山県滑川市豊田 1-10-13

店 30 1030

北陸 銀行 内


- 振込金として現金お預けの振込(当座/小切手等)を受領した場合は、[振込金受取書(兼手数料受取書)]をご利用いただけます。
- 振込請求書・口座振替による場合は、[振込受付書(兼手数料受取書)]として使用いたします。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
- お申込みを待たない事由による送付遅延等、回数のある振替業務に伴って振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込は、振込規定により取り扱います [振込規定] をご入力の方はお読みください。
- 「翌日扱」の場合は、翌営業日のお振込となります。
- 相戻・訂正依頼に際しては、当行所定の手数料をいただきます。

振込手数料料	324	540	その他
(消費税込)	648	864	その他
他行			

期(203)5029 AS 2/2 29.11(29.11) 200紙X3,500 D

請求書 30年10月27日

社民党 無所属議員会
高小県議会議長 澤谷 清 様
下記のとおり御請求申し上げます。



代表 江尻 雅彦
〒936-0852 富山県滑川市豊田15
tel.fax.076477-1013

品名	数量	単価	金額
1. 追報 2018年10月号 発行	11320	24	271680
2. A3P6 カラー 原稿・電子-作成			210000
3. 写真撮写			15000
4. 折込料 10円本	2950	930	73935
5. 宛差 高山 朝日 月経	3070	280	23946
	小計		494561
	消費税		475644
	合計		1682125

備考

取引銀行 北陸銀行滑川支店 (普通) 4093842



県議 活動報告

富山県議 活動報告
 富山県議会議員
 澤谷 清
 2018年10月 発行

議会報告 9月県議会 定例会 一般質問

平成30年9月12日、県議会議事堂で開かれた9月議会において質問をおこないました。
 質疑応答の内容は、次のとおりです。

〈抜粋〉全4分野・12項目質問



問 1 世界文化遺産登録を目指す「常願寺川砂防施設」について

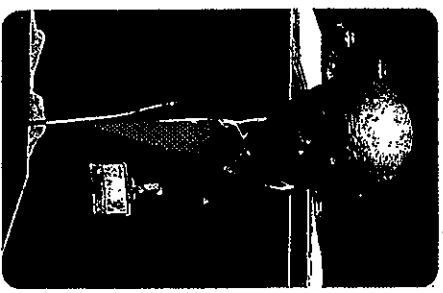
問 澤谷



常願寺川砂防施設
 の世界文化遺産登録
 に向け、どのような
 取り組みをしていくか
 について

答 石井 富山県知事

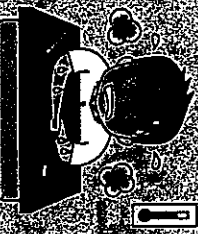
国際防災学会にあわせ
 て立山砂防シンポジウム
 を開催するほか、立山砂
 防アニメ映像の英語版の
 制作を通し、広く世界に
 アピールしていく等、関
 連団体等と連携・協力しな
 がら、立山砂防の世界文
 化遺産登録へ向けた取組
 みを積極的かつ粘り強く
 進めて参りたい。



問2 県立高校の施設整備について

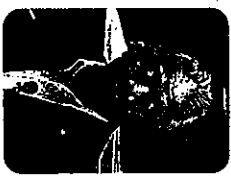
問 澤谷

県立高校職業課程の普通教室には冷房が一台も設置されていません。冷房設備設置の針はどのようが考えられるものか、伺う。



答 渋谷 教育長

県立高校の冷房設置は必要性が高いところから計画的に設置を進めている。普通教室については、県での空調設置は行っていないが、PTAが主体となって設置したいとの申し出があった場合には設置する方針で対応している。



問 澤谷

県立高校におけるトイレの改善について、女子トイレを優先して洋式化に加えてトイレ他も含めた「さわやかトイレ改修工事」を積極的に進めるべきと考える。見解を伺う。

答 渋谷 教育長

県立高校のトイレ洋式化については毎年強く要望されている。そのため、3年間で洋式化率の低い高校から順次整備を進める計画を立てているが、これを1年前倒しし、2年間で整備を完了する予定としている。教育委員会としては、環境改善に努めており、今後とも計画的なトイレ整備に努めて参りたい。

問3 県保有ヘリコプターについて

問 澤谷

更新される県の消防防災ヘリコプターの運航開始時期について、納入時期の前倒しなど早期の導入に努めるべきと考えるが、航見を伺う。



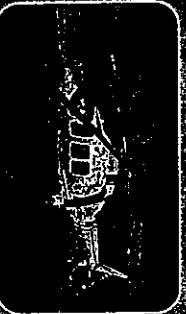
答 石黒 危機管理監

更新する消防防災ヘリは、機体本体が受注生産であり、新たに整備が必要な装備もあることから、整備にしっかりと時間をかけたいと考えている。また、納入後6ヶ月は習熟訓練を行うため、2020年4月からの運航開始を目指す。



問 澤谷

県保有ヘリコプターの運航計画、点検整備体制は万全な体制になっているのか、伺う。



答 石黒 危機管理監、前田 厚生部長、山田 県警本部長

消防防災ヘリを運用する...年間計画を定め、日常点検を行うと共に、飛行時間に依りて定時点検整備を行っている。また、整備中などで運航休止となる場合には、県警ヘリや近隣県との相互応援協定に基づいて、計画的な運航に努めている。

ヘリコプター...毎日の点検の他、年に一度の耐空検査を実施し、安全確保を図っている。また点検時には同等の性能を有する機体を準備した上で運航している。

ヘリコプター...航空業務計画を定め、飛行前後の日常点検、飛行50時間前後ごとの定時点検、年に一度の耐空検査を行っている。また、点検中においてには防災ヘリや隣接県警察と連携して対応している。

活躍する富山県のヘリコプター

消防防災ヘリ「とやま」

機種名(会社名及び国名)
ベル412EP
「ベル・ヘリコプター」
「テキスロン社製」
「フランス」
就航年月
平成8年4月から

現行機

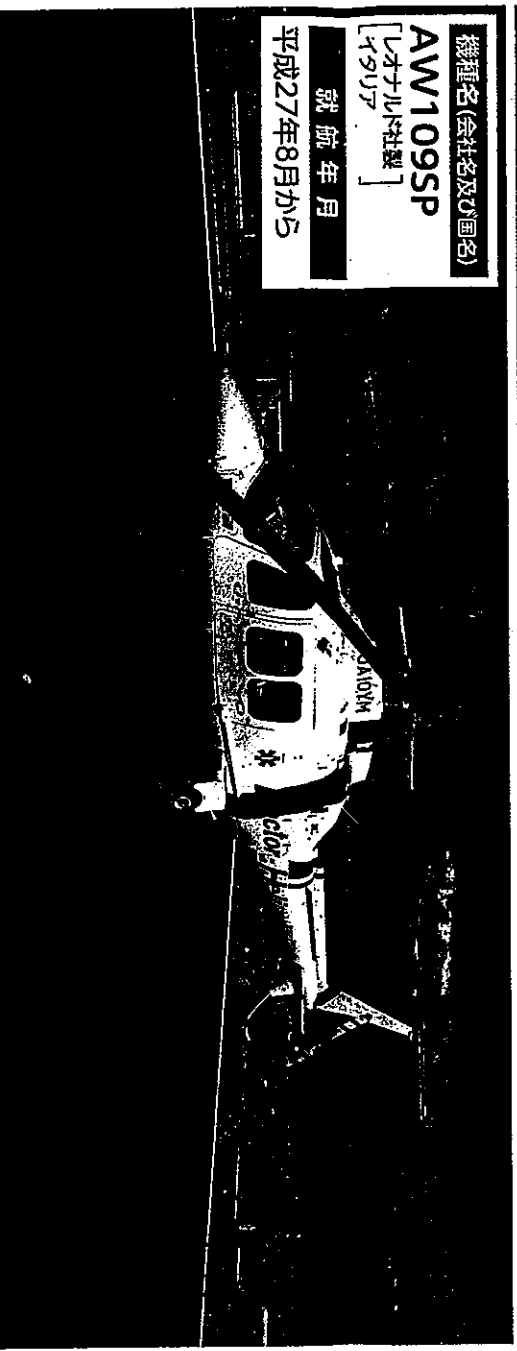


更新機

機種名(会社名及び国名)
AW139
「レオナルド社製」
「イタリア」
就航年月
2020年4月(更新予定)
購入金額
2,287,440,000円

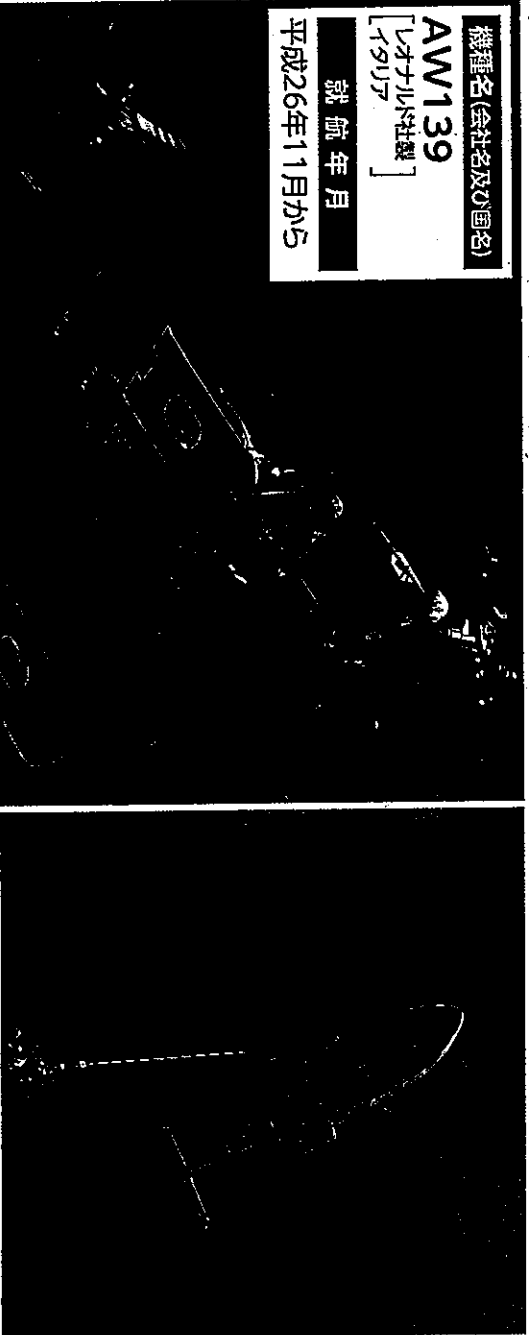
ドクターヘリ

機種名(会社名及び国名)
AW109SP
「レオナルド社製」
「イタリア」
就航年月
平成27年8月から



県警ヘリ「つるぎ」

機種名(会社名及び国名)
AW139
「レオナルド社製」
「イタリア」
就航年月
平成26年11月から



世界文化遺産登録を目指す「常願寺川砂防施設」 富山の宝を世界の宝に

白岩堰堤 [平成21年 重要文化財指定済]

竣工 昭和14年

構成 本堰堤、副堰堤、床固、方格枠

- 立山カルデラ内の土砂を安定させるため、カルデラの出口に設けられたもので、昭和14年に完成しました。
- わが国随一の堤高63m(副堤を含めると108m)を誇る大規模な砂防施設です。



本宮堰堤 [平成29年 重要文化財追加指定]

竣工 昭和11年

構成 本堰堤、旧第一副堰堤、
附 旧混合配給所基礎石垣

- 常願寺川の中流域で土砂を貯めるために設けられたもので、昭和11年に完成しました。
- 貯砂量は500万立方メートルを誇ります。堰堤の水通しは閘知石張で造られており、周囲の山並みに調和しています。

常願寺川
中流



立山カルデラ出口

昭和8年 泥谷砂防堰堤群竣工

現在の泥谷砂防堰堤群

泥谷堰堤 [平成29年 重要文化財追加指定]

竣工 昭和13年

構成 堰堤19所、床固3所、附 山腹基礎工6所、
土留工9所、水路工6所

- 常願寺川支渠である泥谷に、侵食の拡大防止のため設けられた階段式砂防堰堤で、昭和13年に完成しました。
- 現在は周囲に樹木が生い茂り、自然の小渓谷の景観となっています。



昭和39年 豪雨による被災

立山カルデラ内

昭和39年 豪雨による被災

問 4 県民の命を守る防災・減災対策について

問 澤谷

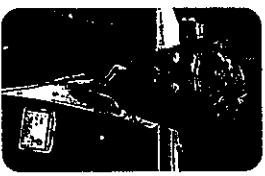
県が管理する河川整備基本方針について、現状に合わせた基本方針の見直しが必要と考える。案定の基準について伺う。



国一級の急流河川早月川

答 水口 土木部長

県では、過去被害があった河川の整備に取り組むため、河川整備計画を策定している。早月川は急流河川であるが古くから整備が行われてきたことにより、50年に一度程度発生する洪水を安全に流すことができる。と考えるが、巡視や点検によって状況を把握し、維持管理に努めている。

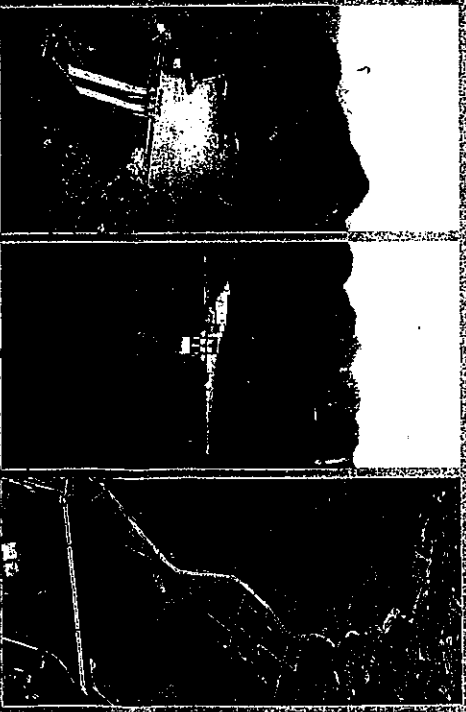


問 澤谷

上河川ダムや曾岩川ダムといった県営ダムの大雨時における放水基準値などが変わっている。下流域の自治体や住民への周知は十分か、伺う。

答 水口 土木部長

白岩川ダムでは、流入量が毎秒30トンを超えた場合に超過量の3割を貯留し、洪水調節を実施することとなる。放流する際には、約1時間前に下流自治体関連機関に通知するとともに、サイレンや放送により周知するほか、警報車によるパトロールも実施し、事故防止に努めている。



上河川ダム

上河川第2ダム

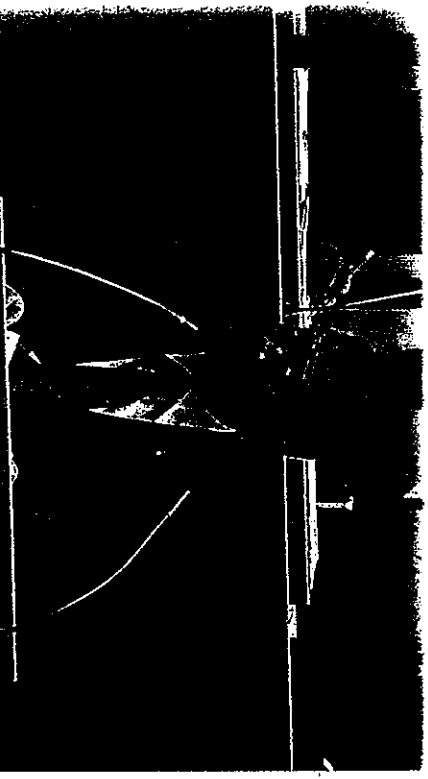
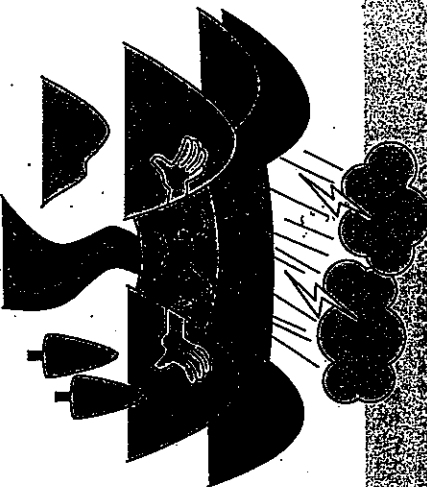
曾岩川ダム

問 澤谷

全世界でも多発しているが、日本では豪雨に対しては現在の県営ダムによる洪水調節能力には限界があるのではないか。今後の取組みについて伺う。

答 水口 土木部長

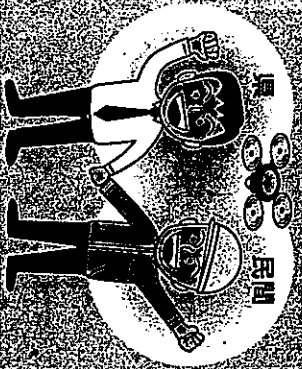
治水を目的としたダムは50年に一度程度発生する降雨を対象に整備されている。現在、国において極地豪雨時の異常防災操作について検証が進められており、県としては、国の検証内容を注視しつつ、計画規模を超える降雨への対応を含め、防災体制に万全を期して参りたい。



問4 県民の命を守る防災・減災対策について

問 澤谷

被災状況の把握に民間が運営するドローンを活用できるかどうか、県と民間がドローン活用の連携協定を結ぶ、並進に對する民間の役割を構築してはどうか、問う。

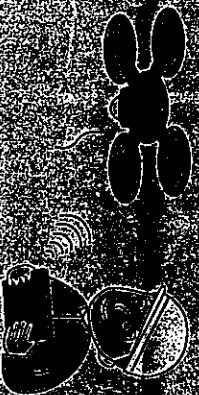


答 石黒 危機管理監

災害時における被災状況の把握のためのドローンなどの小型無人機は、全国的にも活用されている。県では消防庁と民間事業者で協定が締結されているが、民間事業者活用実績はまだない。県としては、これまでのドローンの活用事例を踏まえ、いろいろな課題を整理し、災害時における民間が運営するものを含めたドローンの活用策を検討していきたい。

問 澤谷

農林水産省を通じてドローン活用の場を広げ、農産物のドローン活用する事業者を育成し、併せてドローン操作の技術向上を図っていくべきと考えるかどうか、問う。



答 水口 土木部長

国土交通省では建設現場の生産性向上のために、ドローンを使った測量の普及など情報通信技術、いわゆるICTの活用を進めている。県でも測量や施工管理のためのドローン活用を推進し、ICTの活用による経費を計上するとともに工事成績評価で加点を行うなどの取り組みをしており、それがドローンを活用する事業者の育成やドローン操作の技術向上につながると考えている。

問 澤谷

岐阜市の養豚場が豚コレラの感染が確認された。県内養豚施設において防疫体制は十分かどうか、問う。



答 芝田 農林水産部長

県では岐阜県での豚コレラ発生当日、速やかに県内全ての養豚施設について防疫対策・いのしし等の侵入防止対策の徹底を指示している。万が一、県内の養豚施設で発生した場合に備え、あらかじめ埋却処理場所や防疫資材の用意を徹底するとともに、発生時には関係機関が連携し、速やかにまん延防止に対処することとしている。



(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修・活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2019-2-1
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額	
活動日・支出日	2019年 2月 25日										(A)+(B)	1,133,559円
場 所・支出先	eプリント 江尻雅彦										(A)	
活動の概要・ 支出目的	活動報告書 印刷 新聞各社 折込											1,133,559
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

印日取
平成 31 年 2 月 25 日

振込金受取書(兼手数料受取書)
振込受付書(兼手数料受取書)

電信扱

振込先 北陸	左つめてご記入ください。	銀行 協会 農協 信組 その他 〇 〇 〇 〇 〇	支店名(漢字) 滑川	左つめてご記入ください。
カクカナ カタカナ 漢字	カクカナで姓と名の間に「ア」を あけて左つめてご記入ください (漢点(・)・半濁点(゜)も1字) 記入の場合、カ 等読字でご記入ください。	カクカナで姓と名の間に「ア」を あけて左つめてご記入ください (漢点(・)・半濁点(゜)も1字) 記入の場合、カ 等読字でご記入ください。 記入しきれない場合は、下記「備考」欄に続けてご記入ください。	預金種目 普通 当座 貯蓄 その他 〇 〇 〇 〇 口座番号 4093842	金額 十 億 千 万 千 百 十 円 1 1 3 3 5 5 9
お受取人 漢字				

カクカナ カタカナ 漢字	カクカナで姓と名の間に「ア」を あけて左つめてご記入ください (漢点(・)・半濁点(゜)も1字) 記入の場合、カ 等読字でご記入ください。 記入しきれない場合は、下記「備考」欄に続けてご記入ください。	〇振込金額のうち 未決済小切手 万-小切手が決済された場合はその金額の振込を 取り消し、小切手は当店においてお返しします。
ご依頼人 漢字		

当行をご利用いただきありがとうございます。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

印紙
振込金+手数料
5万円以上貼付
の振込
印紙不要

31. 2. 25
北陸・銀行内
2-2

〇振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を委託した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」にこれ以外(現金払戻請求書・口座振替)による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用いたします。
〇振込依頼書に記載の相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
〇やむを得ない事由による遅延発生・回復の遅延等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
〇この振込は、振込規定により取り扱います(振込規定ご参照)のうえお申し出ください。
〇翌日振込の場合は、翌営業日のお振込となります。
〇相戻・訂正依頼に際しては、当行所定の手数料をいただきます。

振込手数料 (消費税込)	振込手数料 本支店 324 他行 648	振り出し 3万円 35円 5万円 540	その他 (振込別 その他)
-----------------	----------------------------	----------------------------	---------------------

請求書

社会党無所属議員会
富山県議会議員 澤谷清 殿

請求金額 133,559 円

〒936-0852
TEL・FAX (0) 74-2747483
北陸銀行 滑川支店

内 訳	金額	
本月 御 買 上 高	10	49,592 円
消費 税	8	32,677 円
小 計	1	33,559 円
前 月 繰 越 高		
差 引 合 計 金 額	9	113,355 円

毎度格別のお引立てを賜り有難うございます。
上記の通りご請求申し上げます。

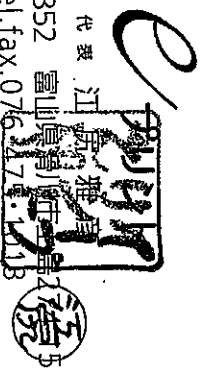
取引銀行

北陸銀行滑川支店
普通口座 4093842
口座名義 江尻雅彦

請求書 31年 1月 30日

社民党無所属 議員会
富山県議会 議員 三澤谷清 様
下記のとおり御請求申し上げます。

代表 江 山 雅 彦
〒936-0852 富山県滑川市
tel.fax.076-217-1113



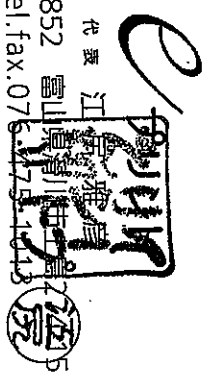
品名	数量	単価	金額
1 2019年1月発行 三毛動物報告			
2 Bx.P8.45-印刷.製本	11010	30	3301000
3 原稿.F-4-作成			300000
4 撮影			100000
5 折込の北日本	7.830	1240	97092
6 読売.富山.中日.朝日.日経	3040	10	30400
備考	小計		389592
	消費税		61567
	合計		451159

取引銀行 北陸銀行滑川支店 (普通)4093842

請求書 31年 1月 30日

社民党無所属 議員会
富山県議会 議員 三澤谷清 様
下記のとおり御請求申し上げます。

代表 江 山 雅 彦
〒936-0852 富山県滑川市
tel.fax.076-217-1113



品名	数量	単価	金額
1 2019年1月発行 三毛動物報告			
2 Bx.P4.45-印刷.製本	2000	50	100000
3 F-4-作成			20000
4 追加.日付訂正版 (2月14日納品)	2000	50	100000
備考	小計		220000
	消費税		17600
	合計		237600

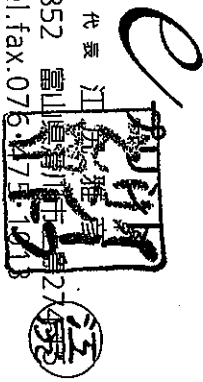
取引銀行 北陸銀行滑川支店 (普通)4093842

請求書

21年2月5日

社民党無所属議員三峯谷清様
 富山県議会議員三峯谷清様
 下記のとおり御請求申し上げます。

代表 江 富山県
 〒936-0852 富山県滑川市
 tel.fax.076-177-1113



品名	数量	単価	金額	
			小計	消費税
1 2019年1月発行 活動報告	250		60000	
2 追加. B4. P8 15-				
3				
4				
5				
6				
備考				
			60000	4800
			合計	64800

取引銀行 北陸銀行滑川支店 (普通) 4093842



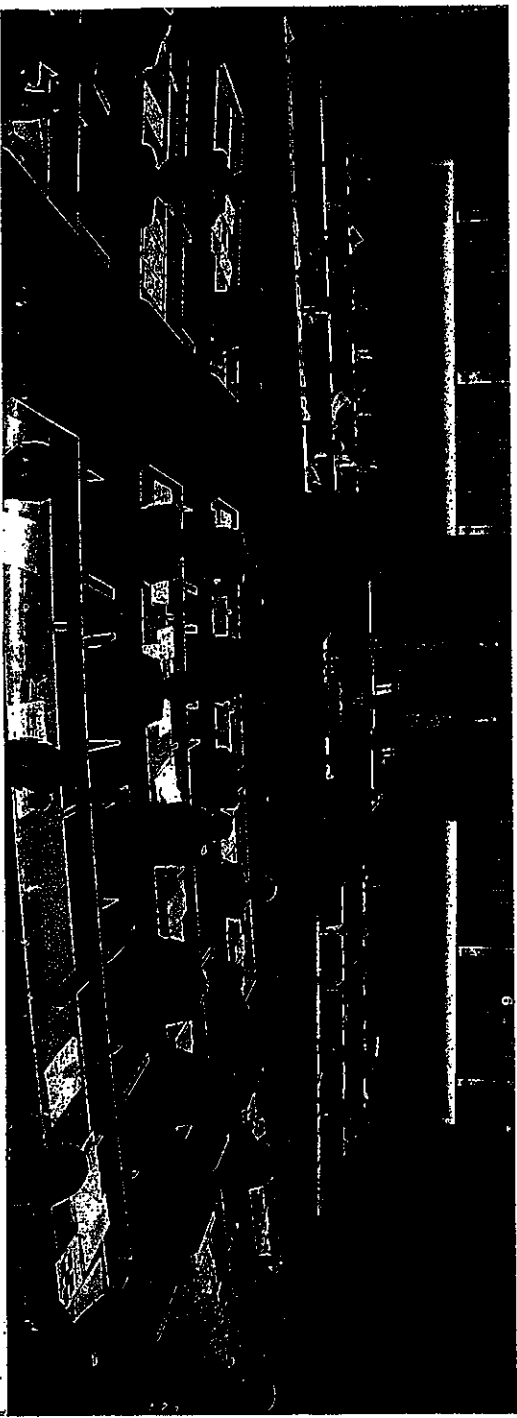
県議 活動報告

富山県議 活動報告
 富山県議会議員
 澤谷 清
 2019年1月 発行

議会報告 11月県議会 定例会 会派一般質問

平成30年11月30日、県議会議事堂で開かれた11月定例会において、社民党・無所属議員会 会派一般質問をおこないました。質疑応答の内容は次のとおりです。

(抜粋)全3分野・16項目質問



県政の諸問題について

問 澤谷

「『画とやま』世紀水とヨウソク推進会議が開催される2026年度までの計画期間と、新たな水環境施策の提案が示されたが、今後どのように進めていくのか。」

答 石井 富山県知事

新しい計画では、7大河川流域ごとの特色や課題を整理し、流域水循環計画であることを明確にすることで、防災対策としてハザードマップを作成して公表すること、観光振興や水や自然の環境保全の推進などを盛り込んでいる。今後、様々な個別計画と整合性を図りながら、国や市町村と連携しつつ、健全な水循環系の構築に取り組みたい。

問 澤谷

「昨年8月、県政の再水部で、水循環の基準値を越える高温現象が頻出されたが、原因は地下水の低下によるものか。陸域利水部の低下はどの程度か。陸域利水部の影響も含め、所見を問う。」

答 須河 生活環境文化部長

2ヵ月後の再調査では基準内の数値になっており、地下水位の低下傾向も見られていない。また、地下水位の低下は様々な要因が複合して発生しているため、陸砂利採取のみを捉えて地下水位への影響を議論、調査することは難しいと考えられる。



県政の諸問題について

問 澤谷

陸砂利採取跡地の透水性調査を行つた上ではないかとドラム缶を使った方法で調査可能と考えており、自身が行いたい。県民保全課職員への意見を求める。

答 須河 生活環境文化部長

科学的に正しいと考えている方法には、陸砂利採取跡地と未採取地それぞれのサンプリング回数が必要となるが、費用や適地の確保などの課題があり、調査実施は難しいと考えられる。澤谷議員自ら調査するのであれば、後々使えるデータが取れるよう科学的に正しい方法で行つてもらいたい。

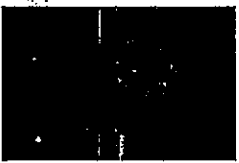
問 澤谷

早月川付近の養豚施設において、いのししなどの野生動物の侵入防止対策がとられていない。衛生管理区域全体の防柵柵の設置についてどのように改善していくのか。



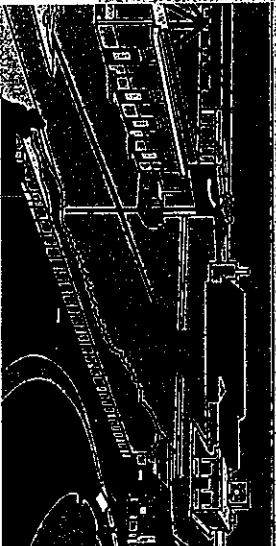
答 芝田 農林水産部長

県では、壁や金網の修繕、消石灰の散布、消毒の徹底や関係者以外の農場への立入禁止などを指導している。衛生管理区域全体の防護柵についての義務付けはないが、豚コシラノ感染リスクが高まった際には、必要に応じて電気柵等の設置を指導するなど、感染防止に万全を期したい。



問 澤谷

魚津港北地区の港舎機能としての荷役の状況や、港舎用地の使用状況はどうか。今後の活用方針も含めて伺う。



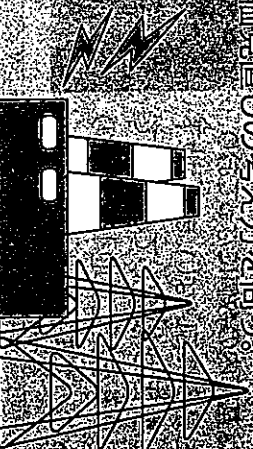
答 水口 土木部長

岸壁や物揚場は、水産物や工用資材の荷役のための一時係留や大型漁船の停泊などに利用され、ふ頭用地はその荷捌きや漁具管理作業に用いられている。また、魚津港は地域活性化に資する施設「みなとオアシス魚津」として国から登録されており、今後も魚津市等と連携し、さらなる利活用による地域の活性化を図っていきたい。



問 澤谷

電気事業における北陸電力への売電単価について、毎直し状況は今後の単価見直しの考え方を伺う。



答 山本 県公営企業管理者

売電単価は、旧電気事業法上の卸供給者であったことを踏まえ、国の卸供給料金算定規則に基づき、概ね2年毎に事業に必要な総括原価を算定している。平成28年4月からは卸供給料金算定制度の撤廃に伴い、卸電力市場の価格なども踏まえて改定した。企業局としては、今後も安定的かつ低廉な電力を供給する公営電気事業としての役割に努めたい。



平成27年6月～平成30年11月までの

4年間の活動のあゆみ

平成 27 年度

平成27年 6月定例会一般質問 初議会
 6月18日 ●県議会本会議場 ●質疑：3分野 13項目

- 陸砂利採取による地下水への影響について
- 水源地域保全条例の成果について

平成28年 2月定例会総括質問
 3月22日 ●県議会本会議場 ●質疑：7分野 18項目

- 企業局による県営発電事業について
- 地熱発電の今後の展開について
- 立山山岳観光の推進について
- 森林整備と林業の振興について
- 富山環境大臣会合について
- 防災対策について
- 大規模施設整備について(富山県美術館、リハビリテーション病院なども支援センター)

平成 28 年度

平成28年 6月定例会予算特別委員会
 6月15日 ●県庁4階大ホール ●質疑：4分野 13項目

- 水田における陸砂利採取の影響について
- 陸砂利採取の権限委譲について
- 少子化対策と子育て支援について
- 地下水保全体制の構築について

平成28年 9月定例会代表質問
 9月13日 ●県庁4階大ホール ●質疑：5分野 14項目

- 国の経済対策と県の対応について
- 県有ヘリコプターによる県民の安全対策について
- 地方分権の推進について
- 志賀原子力発電所について
- 知事選挙について

平成28年 11月定例会予算特別委員会
 12月7日 ●県庁4階大ホール ●質疑：5分野 16項目

- 県が滑川市内で認可し進めてきた陸砂利採取について
- 早月川、上市川の環境整備等について
- 地方分権の推進について
- 県立高校在学中の運転免許取得について

平成29年 2月定例会予算特別委員会
 3月13日 ●県議会本会議場 ●質疑：5分野 17項目

- 公共工事の入札について
- 県消防防災ヘリコプター「とやま」の更新について
- 違法で悪質な陸砂利採取について
- 早月川、上市川流域での河川砂利採取等について

平成 29 年度

平成29年 6月定例会予算特別委員会
 6月23日 ●県議会本会議場 ●質疑：6分野 17項目

- 滑川高校の県所有バスマシ事故について
- 陸砂利採取の権限委譲について
- 陸砂利採取跡地における環境と企業立地への影響について
- 県の認可で行われる河川砂利について
- 木材の安定供給について
- 県の森林政策について

平成29年 9月定例会代表質問

9月12日 ●県議会本会議場 ●質疑：7分野 20項目

- 新総合計画について
- 山岳観光の実現について
- 公共交通施策について
- 農業政策について
- 畜産振興と養豚施設の環境保全について
- 流域水循環計画について

平成29年 11月定例会一般質問
 12月1日 ●県議会本会議場 ●質疑：4分野 13項目

- 富山県手話言語条例(仮称)の制定について
- 警察官待機宿舍の居住環境の整備について
- 早月川と滑川海岸における水系一貫主義について
- 県立高等学校の環境整備・再編統合等について

平成30年 2月定例会予算特別委員会
 3月12日 ●県議会本会議場 ●質疑：8分野 17項目

- 県の栽培漁業について
- 早月川鉢地内養豚施設について
- 早月川の一貫した河川整備等について
- 県営注工事について

平成27年6月～平成30年11月までの 4年間の活動のあゆみ

平成30年度

平成30年 6月定例会予算特別委員会
6月25日 ● 県議会大会議室 ● 質疑：3分野 13項目

- 県立高校農業科の増設について
- 富山のくすりの販売について
- 骨材の流通美穂と早月川の河川砂利の安定供給について
- 県民生活と環境保全について

平成30年 11月定例会一般質問
11月30日 ● 県議会大会議場 ● 質疑：3分野 16項目

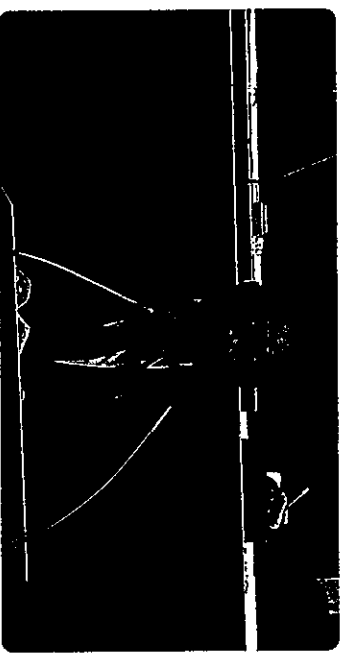
- 県政の諸問題について
- 陸砂利跡地の透水性調査について
- 早月川付近の養豚施設のインジラについて
- 施設整備工事の発注事例について

滑川市関連質問

平成30年 9月定例会一般質問

9月12日 ● 県議会大会議場 ● 質疑：4分野 12項目

- 世界文化遺産登録を目指す「常願寺川砂防施設」について
- 県立高校の施設整備について
- 県保有ヘリコプターについて
- 防災・減災対策について



平成27年6月～平成30年11月 定例会別質疑数(分野・項目)一覧

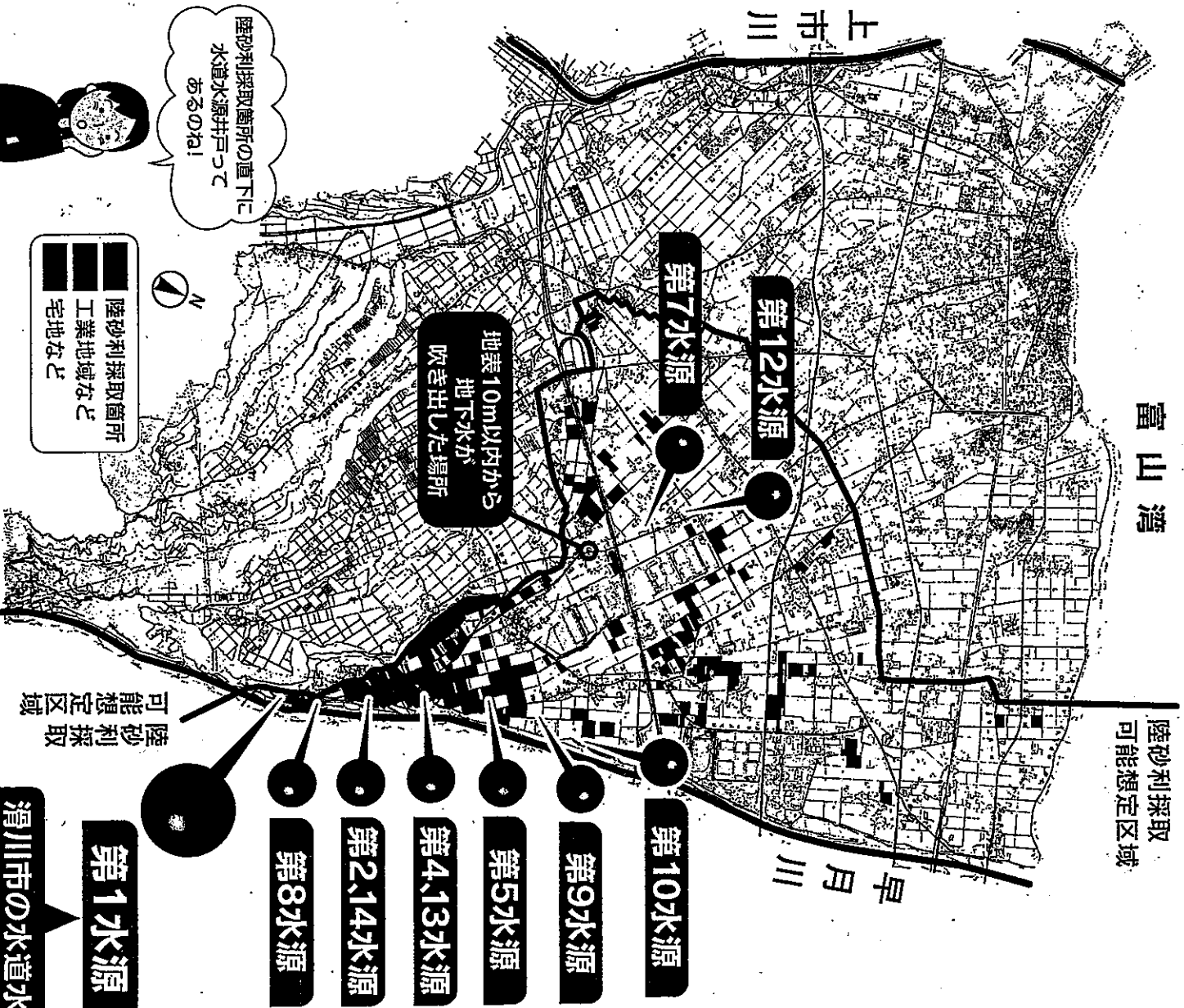
年度	定例会	月日	場所	質疑	
				分野	項目
平成27年度	平成27年 6月定例会一般質問 初議会	6月18日	県議会大会議場	3分野	13項目
	平成28年 2月定例会総括質問	3月22日	県議会大会議場	7分野	18項目
平成28年度	平成28年 6月定例会予算特別委員会	6月15日	県庁4階大ホール	4分野	13項目
	平成28年 9月定例会代表質問	9月13日	県庁4階大ホール	5分野	14項目
	平成28年 11月定例会予算特別委員会	12月7日	県庁4階大ホール	5分野	16項目
	平成29年 2月定例会予算特別委員会	3月13日	県議会大会議室	5分野	17項目
	平成29年 6月定例会予算特別委員会	6月23日	県議会大会議室	6分野	17項目
	平成29年 9月定例会代表質問	9月12日	県議会大会議場	7分野	20項目
平成29年度	平成29年 11月定例会一般質問	12月1日	県議会大会議場	4分野	13項目
	平成30年 2月定例会予算特別委員会	3月12日	県議会大会議室	8分野	17項目
	平成30年 6月定例会予算特別委員会	6月25日	県議会大会議室	3分野	13項目
平成30年度	平成30年 9月定例会一般質問	9月12日	県議会大会議場	4分野	12項目
	平成30年 11月定例会一般質問	11月30日	県議会大会議場	3分野	16項目
	全13定例会				全64分野

陸砂利採取箇所

平成27年までの採取面積は

151ヘクタール(457,000坪)(東京ドーム約32個分相当)(滑川市建設課調べ)

滑川市の水道水源井戸の位置図



地下水を汲み上げる深さ

水道水源箇所	深さ (m)
10箇所の水源地	平均約61m
第1水源	20m

参考資料：平成25年度 富山県の水道の現況および 富山県厚生保健生活衛生課

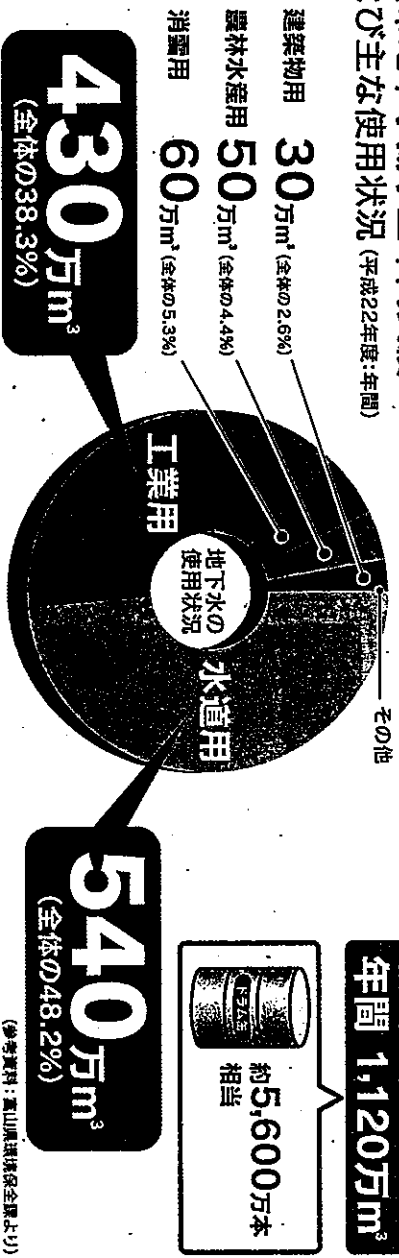
水源が浅いので、陸砂利採取の影響を受けやすい。

滑川市の水道水の約34%を供給

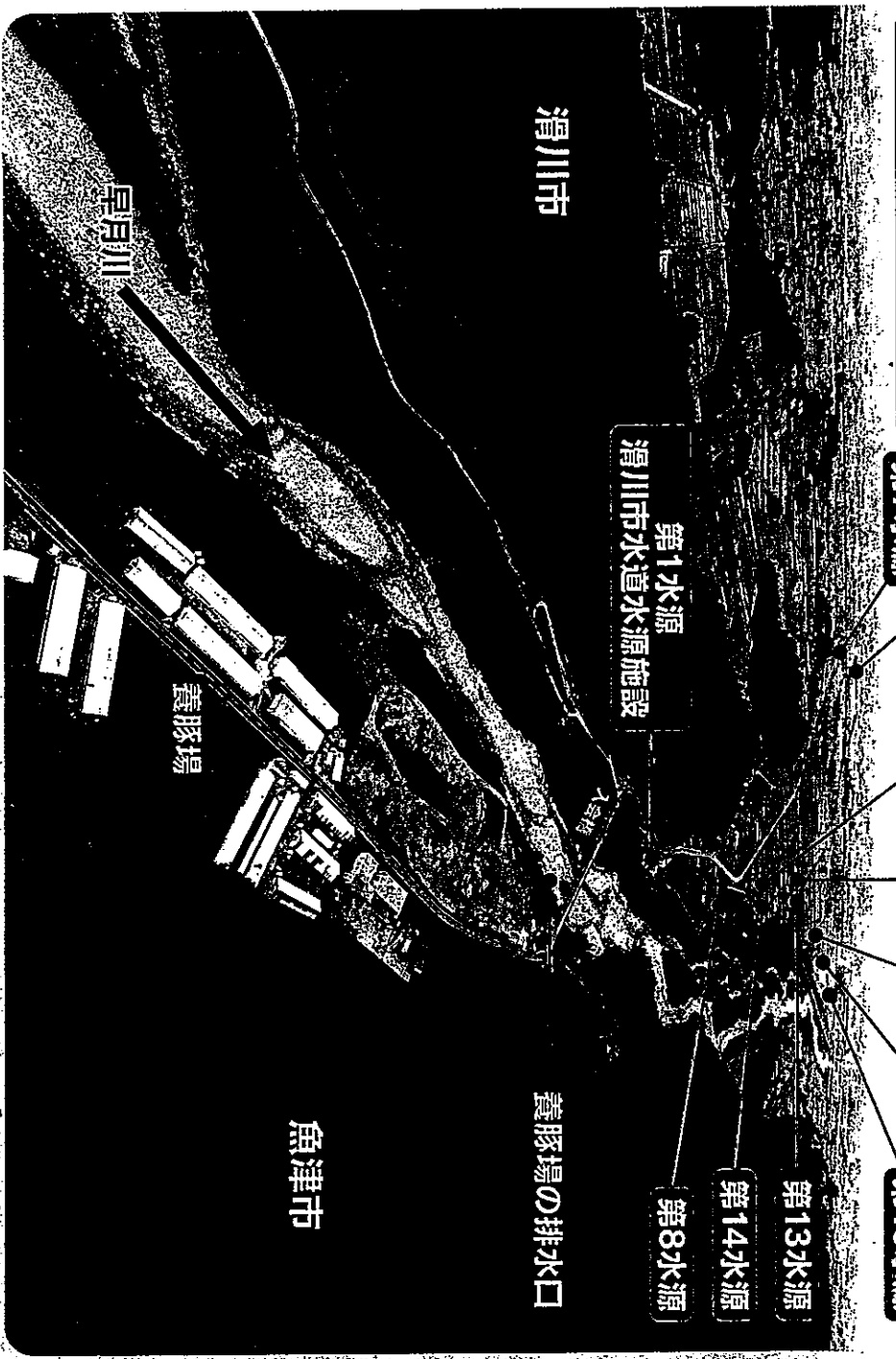


早月川の伏流水(地下水)は、 滑川市の暮らしと経済に 直結しています!!

滑川市地下水揚水量年間実績
および主な使用状況 (平成22年度:年間)



早月川上流から下流方向を
右岸(魚津市)より撮影



(※養豚場排水は川質確保保全策より)

安全・安心の確保について

問 澤谷

県警察が本年長年の取り組みでいる防犯カメラの設置を契機に、警察から率先して防犯カメラの設置を呼びかけるべきではないか。

答 山田 警察本部長

県内の刑法認知件数は戦後最小であった昨年度を更に下回るペースで推移しており、防犯カメラの設置もその要因の一つと考えている。県警察としては、防犯カメラの普及促進を重要課題に位置付け、本事業の効果的運用を図るとともに、関係各方面へ積極的に働きかけていきたい。

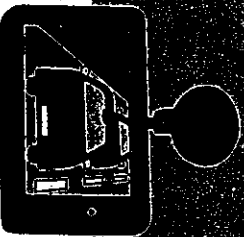


問 澤谷

ドライブレコーダーの普及に向け、今後どのように取り組んでいくのか。

答 山田 警察本部長

ドライブレコーダーは、あおり運転による事故等を契機に、関心が高まりつつあると認識している。県警察では、シリアードドライブレコーダーや安全運転に関する取組み等で、ドライブレコーダーの有効性・実用性をご理解をいただき、搭載を呼びかけたい。



施設設備工事の発注事例について

問 澤谷

芝シバタ、アカムツ種蘭生産施設整備建築工事について、本年度中の完成が必要であるにも関わらず、手続が大幅に遅れた要因は何か、また、即断しに回すための努力をしたのか。

答 芝田 農林水産部長

当施設は、国の29年度補正予算における地方創生拠点の整備交付金の交付決定を受けた後、既存施設の解体工事や実施設計委託の手続きを進行。入札を実施した際、2者の応札価格が調査基準未済となり、それぞれに低入札価格調査や審査会を行ったため、約1か月の遅延が生じた。しかし、本体の実設計と解体工事等の入札手続きの並行やスケジュールの見直しなどで工期短縮を図り、年度内の事業完了に努めていた。

問 澤谷

建築資材の入荷の遅れにより、本年度内の完成が困難とのことだが、入札手続之前に、入荷見通しを十分に把握すべきではなから

答 水口 土木部長

資材については、見積もり徴収時に、専門業者への聞き取りや発注済み工事の納入状況をみて、遅れがないか確認している。当工事は鉄骨工事に必要な高力ボルトの納入が遅れ、工期に合わない状況となっているが、入札公告時は、通常より多少長くなるが工期内の完成には支障がないとの報告を受けており、ここまでの納期の長期化は想定外だった。今後は資材の入荷見通しを一層丁寧に把握し、適切な工期の設定に努めたい。



施設設備工事の発注事例について

問 澤谷

契約翌日は、各社業者からの工期延長を求める申出があった。そのなかに入札時点と同様の理由での単業者が選んでいる。偽計があったのでは無いが、また高カボルトは10月初旬から不足していたと聞いているが、今回の入札は10月末に契約が完了している。単業者は事情を知っていて容れしたのではないか。

答 芝田 農林水産部長

高カボルトの品薄状況は、オリンピック関係や首都圏の再開発、西日本豪雨等の災害復旧による建築需要が高まったことが理由で、やむを得ない事情があると国にも判断いただき、31年度の事故繰越が認められている。

答 水口 土木部長

この工事の見積もり徴収は8月中下旬にあったため、落札後、受注業者が取引先等と調整した結果、高カボルトの納入に大変な遅れがあると判明したと推測し、偽計にはあたらないと考えている。

問 澤谷

事業を後年度に見送りの無理のない日程で進むべきではないか。

まだ期間があるのだから、再度入れを行い、きちんとした状態で仕事を進めていただきたい。

答 芝田 農林水産部長

高収益な魚種をつくり育てる本事業は、漁業者からの要望も強く、早期の事業化が求められている。また後年度に見送ることによって、事業実施のための財源の確保が不確実になると想定されるため、施設をできるだけ早く確実に完成させたいと考えている。



濁川市高家地内 キジハタ・アカムツ 種苗生産施設の建設予定地



調査資料
2019年1月制作

富山県議会議員 澤谷 清

社民党・無所属議員会

富山県清川市常盤町 674 番地 TEL 076-475-4470 携帯



県議 活動報告

富山県議 活動報告
 富山県議会議員
 澤谷 清
 2019年1月 発行

平成27年6月～平成30年11月までの 4年間の活動のあゆみ

平成27年度

平成27年 6月定例会一般質問 初議会

6月18日 ●県議会本会議場 ●質疑：3分野 13項目

- 陸砂利採取による地下水への影響について
- 水源地域保全条例の成果について

平成28年 2月定例会総括質問

3月22日 ●県議会本会議場 ●質疑：7分野 18項目

- 企業局による県営発電事業について
- 地熱発電の今後の展開について
- 立山岳観光の推進について
- 森林整備と林業の振興について
- 富山環境大臣会合について
- 防災対策について
- 大規模施設整備について(富山県美術館、リハビリテーション病院こども支援センター)

平成28年度

平成28年 6月定例会予算特別委員会

6月15日 ●県庁4階ホール ●質疑：4分野 13項目

- 水田における陸砂利採取の影響について
- 陸砂利採取の権限委譲について
- 少子化対策と子育て支援について
- 地下水保全体制の構築について

平成28年 9月定例会代表質問

9月13日 ●県庁4階ホール ●質疑：5分野 14項目

- 国の経済対策と県の対応について
- 県有ハリコフターによる県民の安全対策について
- 地方分権の推進について
- 志賀原子力発電所について
- 知事選挙について

平成28年 11月定例会予算特別委員会

12月7日 ●県庁4階ホール ●質疑：5分野 16項目

- 県が滑川市内で認可し進めてきた陸砂利採取について
- 早月川・江市川の環境整備等について
- 地方分権の推進について
- 県立高校在学中の運動免許取得について

平成29年 2月定例会予算特別委員会

3月13日 ●県議会本会議場 ●質疑：5分野 17項目

- 公共工事の入札について
- 県消防防災ハリコフター「とやま」の更新について
- 違法で集積された陸砂利採取について
- 早月川・江市川流域での河川砂利採取等について

平成29年度

平成29年 6月定例会予算特別委員会

6月23日 ●県議会本会議場 ●質疑：6分野 17項目

- 滑川高校の県所有バス全廃事故について
- 陸砂利採取の権限委譲について
- 陸砂利採取跡地における環境と企業立地への影響について
- 県の認可で行われる河川砂利について
- 骨材の安定供給について
- 県の森林政策について

平成29年 9月定例会代表質問

9月12日 ●県議会本会議場 ●質疑：7分野 20項目

- 新総合計画について
- 山岳観光の実現について
- 公共交通施策について
- 農業政策について
- 畜産振興と養豚施設の環境保全について
- 流域水循環計画について

平成29年 11月定例会一般質問

12月1日

●県議会本会議場

●質疑：4分野 13項目

- 富山県手話言語条例(仮称)の制定について
- 警察官待機宿舍の居住環境の整備について
- 早月川と滑川海岸における水系一貫主義について
- 県立高等学校の環境整備・再編統合等について

平成30年度

平成30年 6月定例会予算特別委員会

6月25日

●県議会本会議場

●質疑：3分野 13項目

- 県立高校薬業科の増設について
- 富山のくすりの販売について
- 骨材の流通実績と早月川の河川砂利の安定供給について
- 県民生活と環境保全について

平成30年 2月定例会予算特別委員会

3月12日

●県議会本会議場

●質疑：8分野 17項目

- 県の栽培漁業について
- 早月川鉢地内養豚施設について
- 早月川の一貫した河川整備等について
- 県発注工事について

平成30年 9月定例会一般質問

9月12日

●県議会本会議場

●質疑：4分野 12項目

- 世界文化遺産登録を目指す常願寺川砂利防施設について
- 県立高校の施設整備について
- 県保有ヘリコプターについて
- 防災・減災対策について

平成30年 11月定例会一般質問

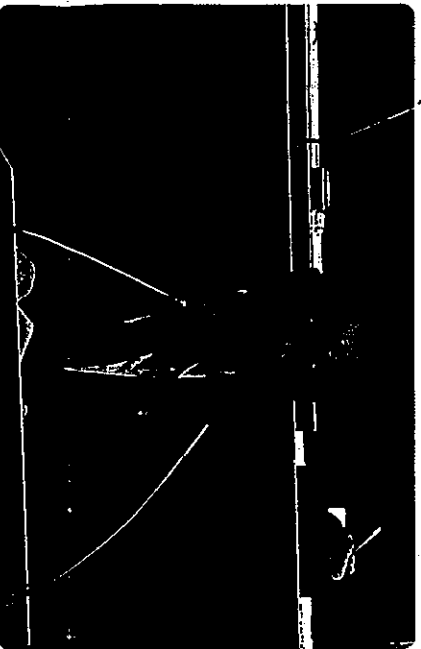
11月30日

●県議会本会議場

●質疑：3分野 16項目

- 県政の諸問題について
- 陸砂利産地の治水性調査について
- 早月川付近の養豚施設のインフラについて
- 施設整備工事の発注事例について

滑川市関連質問

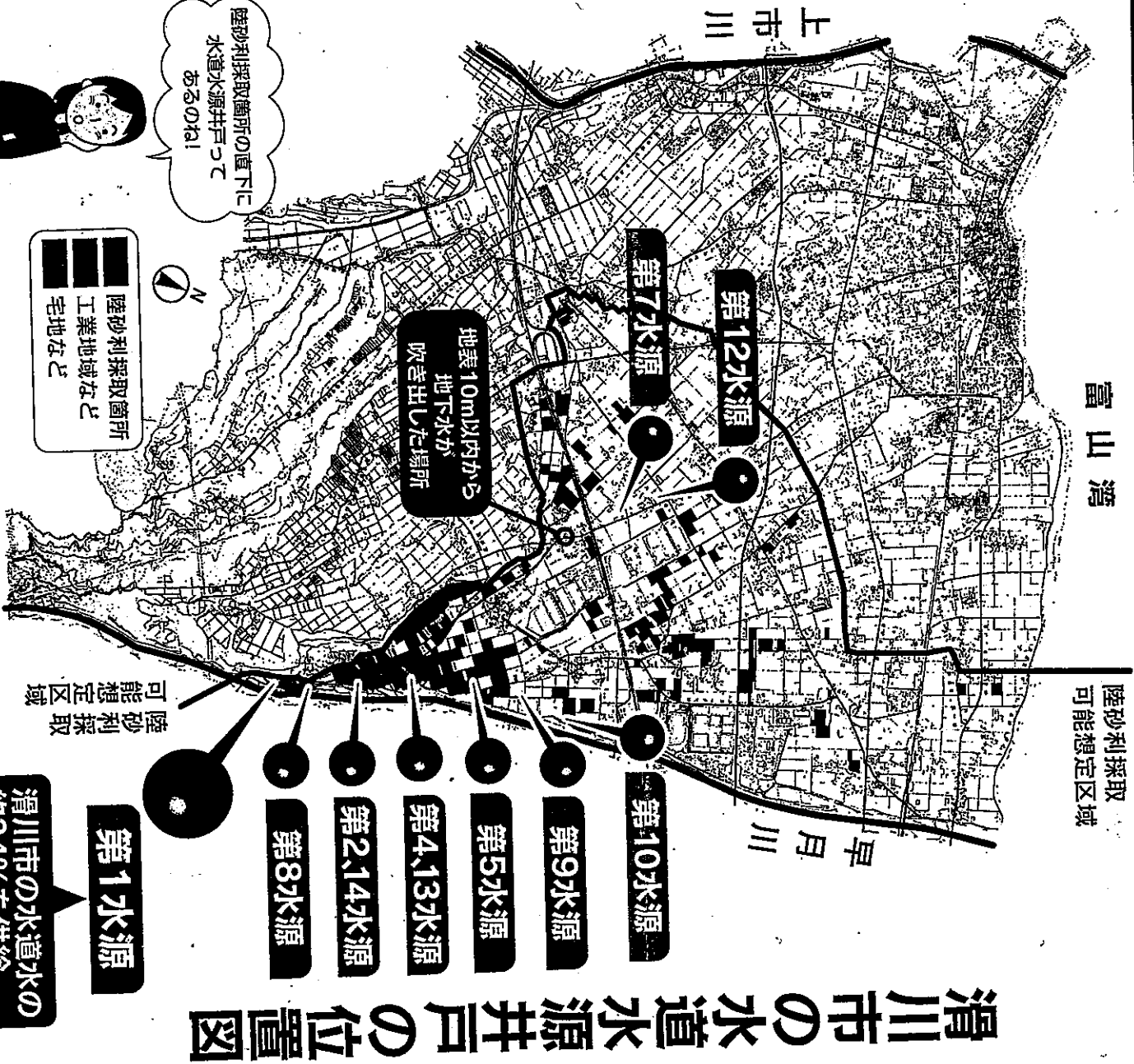


平成27年6月～平成30年11月 定例会別質疑数(分野・項目)一覧

年度	定例会	月日	場所	質疑	
				分野	項目
平成27年度	平成27年 6月定例会一般質問 初議会	6月18日	県議会本会議場	3分野	13項目
	平成28年 2月定例会総括質問	3月22日	県議会本会議場	7分野	18項目
	平成28年 6月定例会予算特別委員会	6月15日	県庁4階大ホール	4分野	13項目
平成28年度	平成28年 9月定例会代表質問	9月13日	県庁4階大ホール	5分野	14項目
	平成28年 11月定例会予算特別委員会	12月 7日	県庁4階大ホール	5分野	16項目
	平成29年 2月定例会予算特別委員会	3月13日	県議会本会議場	5分野	17項目
平成29年度	平成29年 6月定例会予算特別委員会	6月23日	県議会本会議場	6分野	17項目
	平成29年 9月定例会代表質問	9月12日	県議会本会議場	7分野	20項目
	平成29年 11月定例会一般質問	12月 1日	県議会本会議場	4分野	13項目
平成30年度	平成30年 2月定例会予算特別委員会	3月12日	県議会本会議場	8分野	17項目
	平成30年 6月定例会予算特別委員会	6月25日	県議会本会議場	3分野	13項目
	平成30年 9月定例会一般質問	9月12日	県議会本会議場	4分野	12項目
平成30年 11月定例会一般質問	11月30日	県議会本会議場	3分野	16項目	
全13定例会				全64分野	全199項目

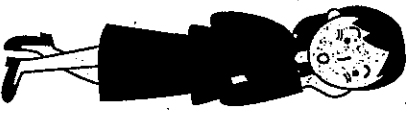
地下水の枯渇に直結する 陸砂利採取を規制します！ 陸砂利採取箇所

平成27年までの採取面積は151ヘクタール(457,000坪)(東京ドーム約32個分相当)(滑川市建設課提供)



滑川市の水道水源井戸の位置図

陸砂利採取箇所の直下に
水道水源井戸って
あるのね!



陸砂利採取箇所
工業地域など
宅地など

地下水を汲み上げる深さ

水道水源箇所	深さ (m)
10箇所の水源地	平均約61m
第1水源	20m

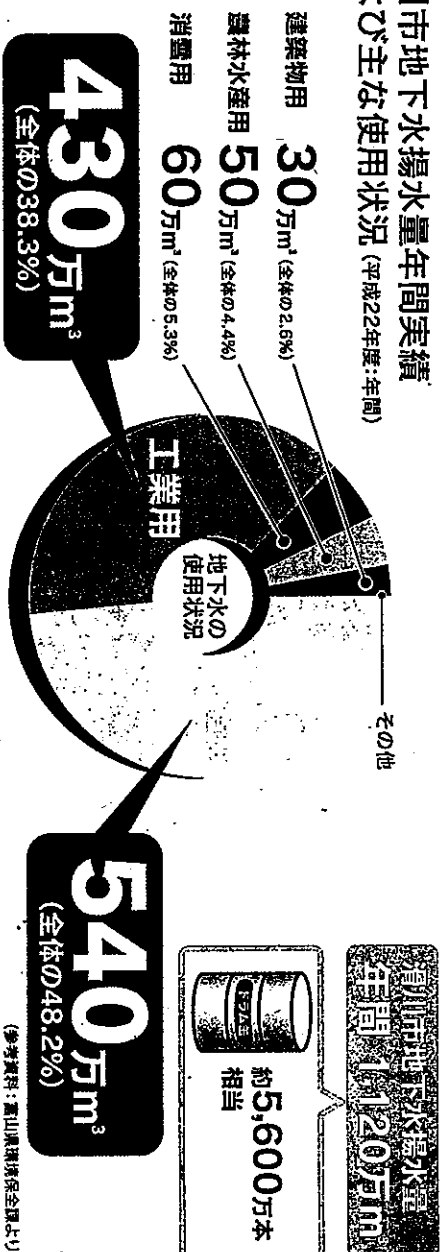
滑川市の水道水の
約34%を供給

水源が浅いので
陸砂利採取の
影響を受けやすい。

参考資料：「平成25年度 富山県の水質の推移」より 富山県生活衛生部

早月川の伏流水(地下水)は、 滑川市の暮らしと経済に 直結しています!!

滑川市地下水揚水量年間実績
および主な使用状況 (平成22年度:年間)



早月川上流から下流方向を
右岸(魚津市)より撮影



調査資料
2019年1月制作

富山県議会議員 澤谷 清

社民党・無所属議員会

富山県滑川市常盤町 674 番地 TEL 076-475-4470 携帯



県議 活動報告

富山県議 活動報告
富山県議会議員
澤谷 清

2019年2月 発行

平成27年6月～平成30年11月までの

4年間の活動のあゆみ

平成 27 年度

平成27年 6月定例会一般質問 初議会

6月18日 ●県議会本会議場 ●質疑：33分野 133項目

- 陸砂利採取による地下水への影響について
- 水源地域保全条例の成果について

平成28年 2月定例会総括質問

3月22日 ●県議会本会議場 ●質疑：7分野 18項目

- 企業局による県営発電事業について
- 地熱発電の今後の展開について
- 立山山岳観光の推進について
- 森林整備と林業の振興について
- 富山環境大臣会合について
- 防災対策について
- 大規模施設整備について(富山県美術館、リハビリテーション病院こども支援センター)

平成 28 年度

平成28年 6月定例会予算特別委員会

6月15日 ●県庁4階大ホール ●質疑：4分野 113項目

- 水田における陸砂利採取の影響について
- 陸砂利採取の権限委譲について
- 少子化対策と子育て支援について
- 地下水保全体制の構築について

平成28年 9月定例会代表質問

9月13日 ●県庁4階大ホール ●質疑：5分野 14項目

- 国の経済対策と県の対応について
- 県有ハリコタワーによる県民の安全対策について
- 地方分権の推進について
- 志賀原子力発電所について
- 知事選挙について

平成28年 11月定例会予算特別委員会

12月7日 ●県庁4階大ホール ●質疑：5分野 16項目

- 県が滑川市内で認可し進めてきた陸砂利採取について
- 早月川、上市川の環境整備等について
- 地方分権の推進について
- 県立高校在学中の運転免許取得について

平成29年 2月定例会予算特別委員会

3月13日 ●県議会本会議場 ●質疑：5分野 17項目

- 公共工事の入札について
- 県消防防災ヘリコプター「ヒヤマリ」の更新について
- 運法で悪質な陸砂利採取について
- 早月川、上市川流域での河川砂利採取等について

平成 29 年度

平成29年 6月定例会予算特別委員会

6月23日 ●県議会本会議場 ●質疑：6分野 172項目

- 滑川高校の県所有バス全焼事故について
- 陸砂利採取の権限委譲について
- 陸砂利採取跡地における環境と企業立地への影響について
- 県の認可で行われる河川砂利について
- 骨材の安定供給について
- 県の森林政策について

平成29年 9月定例会代表質問

9月12日 ●県議会本会議場 ●質疑：7分野 20項目

- 新総合計画について
- 山岳観光の実現について
- 公共交通施策について
- 農業政策について
- 畜産振興と養豚施設の環境保全について
- 流域水循環計画について

滑川市関連質問

平成29年度

11月定例会一般質問

12月1日

●県議会本会議場

●質疑：4分野 13項目

- 富山県手話言語条例(仮称)の制定について
- 警察官待機宿舍の居住環境の整備について
- 早月川と滑川海岸における水系一貫主義について
- 県立高等学校の環境整備・再編統合等について

平成30年度

平成30年 6月定例会予算特別委員会

6月25日

●県議会本会議場

●質疑：3分野 13項目

- 県立高校薬理科の増設について
- 富山のくすりの販売について
- 骨材の流通実態と早月川の河川砂利の安定供給について
- 県民生活と環境保全について

平成30年

2月定例会予算特別委員会

3月12日

●県議会本会議場

●質疑：8分野 17項目

- 県の栽培漁業について
- 早月川鮎地内養豚施設について
- 早月川の一貫した河川整備等について
- 県発注工事について

平成30年 9月定例会一般質問

9月12日

●県議会本会議場

●質疑：4分野 12項目

- 世界文化遺産登録を目指す「常願寺川砂防施設」について
- 県立高校の施設整備について
- 県保有ヘリコプターについて
- 防災・減災対策について

平成30年 11月定例会一般質問

11月30日

●県議会本会議場

●質疑：3分野 16項目

- 県政の諸問題について
- 陸砂利断地の透水性調査について
- 早月川付近の養豚施設のインフラについて
- 施設整備工事の発注事例について

滑川市関連質問



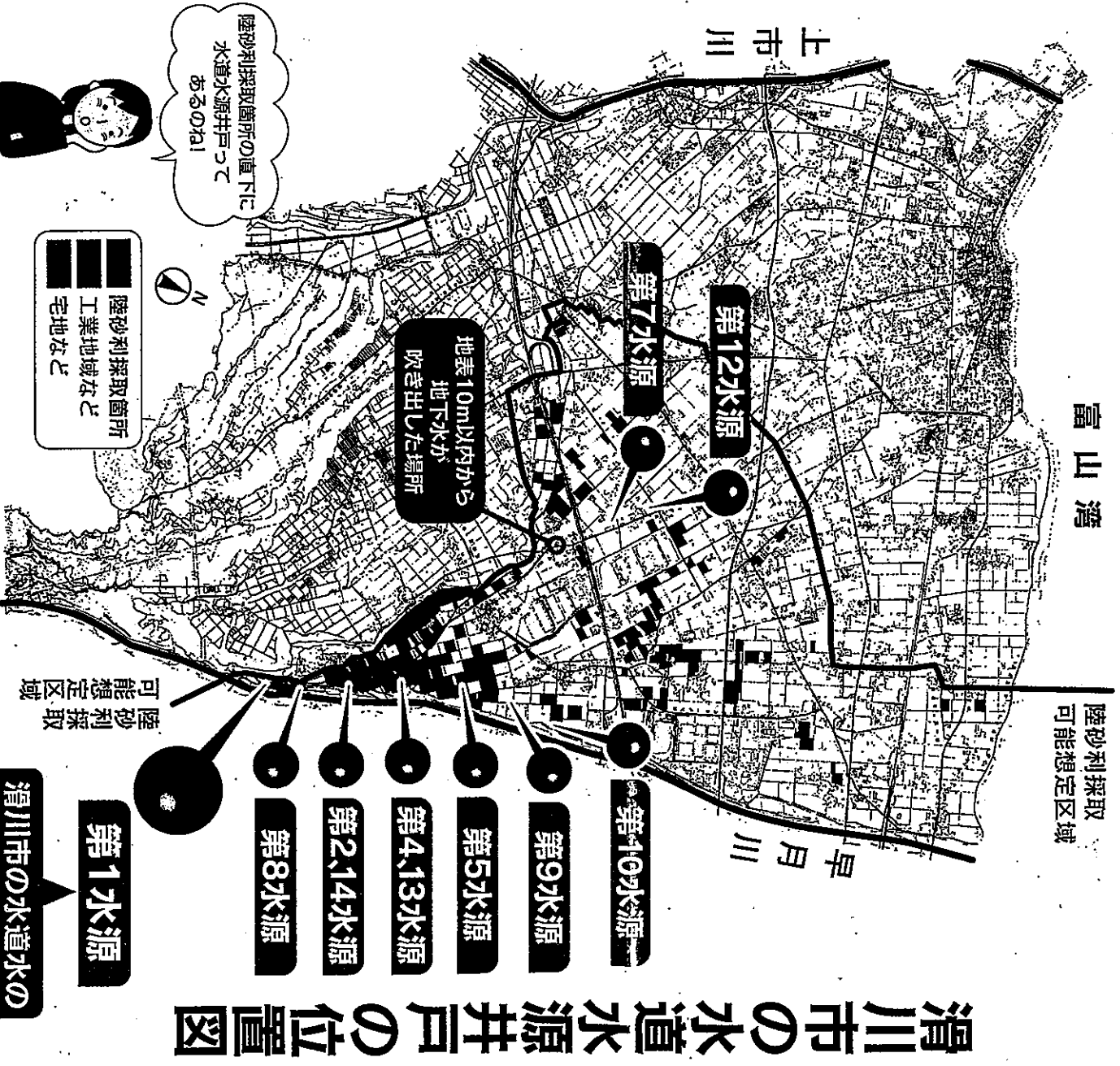
平成27年6月～平成30年11月 定例会別質疑数(分野・項目)一覧

年度	定例会	月日	場所	質疑	
				分野	項目
平成27年度	平成27年 6月定例会一般質問 初議会	6月18日	県議会本会議場	3分野	13項目
	平成28年 2月定例会総括質問	3月22日	県議会本会議場	7分野	18項目
	平成28年 6月定例会予算特別委員会	6月15日	県庁4階大ホール	4分野	13項目
平成28年度	平成28年 9月定例会代表質問	9月13日	県庁4階大ホール	5分野	14項目
	平成28年 11月定例会予算特別委員会	12月 7日	県庁4階大ホール	5分野	16項目
	平成29年 2月定例会予算特別委員会	3月13日	県議会本会議場	5分野	17項目
平成29年度	平成29年 6月定例会予算特別委員会	6月23日	県議会本会議場	6分野	17項目
	平成29年 9月定例会代表質問	9月12日	県議会本会議場	7分野	20項目
	平成29年 11月定例会一般質問	12月 1日	県議会本会議場	4分野	13項目
平成30年度	平成30年 2月定例会予算特別委員会	3月12日	県議会本会議場	8分野	17項目
	平成30年 6月定例会予算特別委員会	6月25日	県議会本会議場	3分野	13項目
	平成30年 9月定例会一般質問	9月12日	県議会本会議場	4分野	12項目
平成30年度	平成30年 11月定例会一般質問	11月30日	県議会本会議場	3分野	16項目
全13定例会				全64分野	全199項目

地下水の枯渇に直結する 陸砂利採取を規制します！

陸砂利採取箇所

平成27年までの採取面積は151ヘクタール(457,000坪)(東京ドーム1.6約32個分相当)(滑川市建設課調べ)



滑川市の水道水源井戸の位置図

地下水を汲み上げる深さ

水道水源箇所	深さ (m)
10箇所の水源地	平均約61m
第1水源	20m

滑川市の水道水の約34%を供給

水源が浅いので、
陸砂利採取の影響を受けやすい。



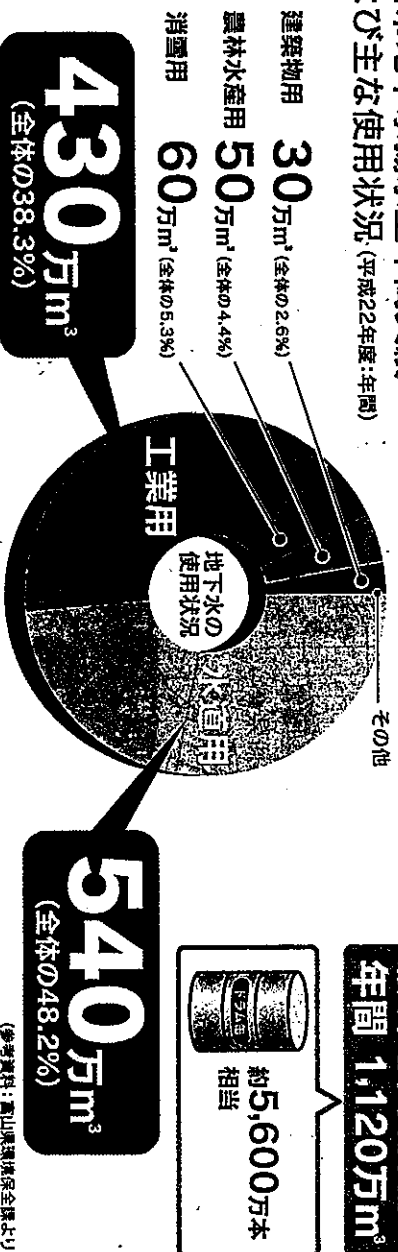
陸砂利採取箇所の直下に水道水源井戸ってあるのね!

陸砂利採取箇所
工業地域など
宅地など

参考資料：「平成25年度 富山県の水道の施設」より 富山県厚生衛生課提供

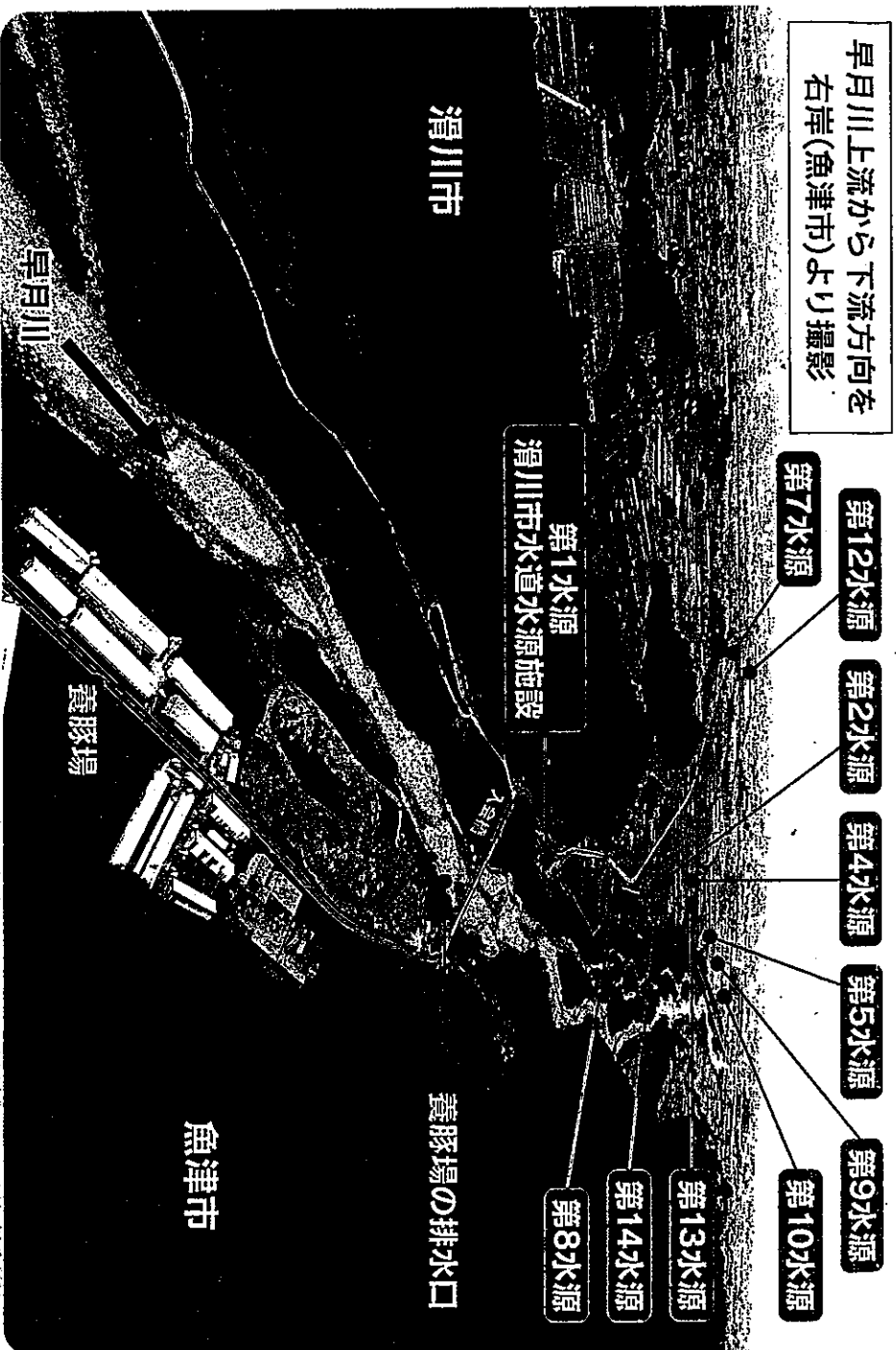
早月川の伏流水(地下水)は、 滑川市民の暮らしと経済に 直結しています!!

滑川市地下水揚水量年間実績
および主な使用状況(平成22年度:年間)



(参考資料: 国土院調査結果より)

早月川上流から下流方向を
右岸(魚津市)より撮影



調査資料
2019年1月制作

富山県議会議員 澤谷 清

社民党・無所属議員会

富山県滑川市常盤町 674 番地 TEL 076-475-4470 携帯

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2019-3-1
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2019年 3月 28日										22,926円
場所・支出先	聖教新聞・公明新聞・梅田 勉										(A)
活動の概要・支出目的	聖教新聞(10月~3月) 公明新聞(10月~3月) 3821円×6ヶ月 = 22,926										22,926
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

新聞購読料 領収証
澤谷 清 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2018年10月分 領収日 10月29日
領収金額 ¥3,821

品名	定価	数量	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領収証

品名	定価	数量	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 梅田 勉
住所 滑川市常光寺70-30
TEL 076-475-8316 FAX 076-475-8384
お申込No. 16014-23881(040)



新聞購読料 領収証
澤谷 清 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2018年11月分 領収日 11月29日
領収金額 ¥3,821

品名	定価	数量	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領収証

品名	定価	数量	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 梅田 勉
住所 滑川市常光寺70-30
TEL 076-475-8316 FAX 076-475-8384
お申込No. 16014-23881(040)



新聞購読料 限 収 証

澤谷 清 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年2月分 領収日 2月25日

領収金額 **¥3,821**

品名	定価税別	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領 収 証

品名	定価税別	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 按田 勉
住 所 滑川市常光寺70-30
TEL 076-475-8316 FAX 076-475-8384

お申込No. 16014-23881(040)



新聞購読料 領 収 証

澤谷 清 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年3月分 領収日 3月7日

領収金額 **¥3,821**

品名	定価税別	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領 収 証

品名	定価税別	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 按田 勉
住 所 滑川市常光寺70-30
TEL 076-475-8316 FAX 076-475-8384

お申込No. 16014-23881(040)



澤谷 清 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年12月分 領収日 2月22日

領収金額 **¥3,821**

品名	定価税別	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領 収 証

品名	定価税別	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 按田 勉
住 所 滑川市常光寺70-30
TEL 076-475-8316 FAX 076-475-8384

お申込No. 16014-23881(040)



新聞購読料 領 収 証

澤谷 清 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年1月分 領収日 1月25日

領収金額 **¥3,821**

品名	定価税別	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

その他購読料等 領 収 証

品名	定価税別	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 按田 勉
住 所 滑川市常光寺70-30
TEL 076-475-8316 FAX 076-475-8384

お申込No. 16014-23881(040)



(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2019-3-21
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額	
活動日・支出日	2019年 3月 28日										(A)+(B)	19479円
場 所・支出先	読売センター 富山滑川.										(A)	
活動の概要・支出目的	読売新聞 (10月~12月) 3093 × 34円 = 10761円 (1月~3月) 3400 × 34円 = 10200円											19479円
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円 × km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付

場合は、別紙に整理すること。)

お名前 澤谷 清様
常盤町674

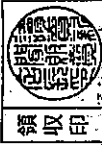
30年 10月分

部数	金額
1	3,093
2	
3	
合計	3,093円

◇左記の通り領収しました
領収日 年 月 日
ご購入有り難うございます。



読売センター富山滑川
〒936-0053 滑川市上小泉2697-1
所長 野崎 忠雄
TEL 475-3177 FAX 475-9191



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収書

区域 001-C 全戸0000-032 お問合せNo 00385

お名前 澤谷 清様
常盤町674

30年 11月分

部数	金額
1	3,093
2	
3	
合計	3,093円

◇左記の通り領収しました
領収日 年 月 日
ご購入有り難うございます。



読売センター富山滑川
〒936-0053 滑川市上小泉2697-1
所長 野崎 忠雄
TEL 475-3177 FAX 475-9191



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収書

区域 001-C 全戸0000-032 お問合せNo 00385

お名前 澤谷 清様
常盤町674

30年 12月分

部数	金額
1	3,093
2	
3	
合計	3,093円

◇左記の通り領収しました
領収日 年 月 日
ご購入有り難うございます。



読売センター富山滑川
〒936-0053 滑川市上小泉2697-1
所長 野崎 忠雄
TEL 475-3177 FAX 475-9191



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収書

区域 001-C 全戸0000-032 お問合せNo 00385

お名前 澤谷 清様
常盤町674

31年 1月分

部数	金額
1	3,400
2	
3	
合計	3,400円

◇左記の通り領収しました
領収日 年 月 日
ご購入有り難うございます。



読売センター富山滑川
〒936-0053 滑川市上小泉2697-1
所長 野崎 忠雄
TEL 475-3177 FAX 475-9191



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収書

区域 001-C 全戸0077 お問合せNo 00385

お名前 澤谷 清様
常盤町674

31年 2月分

部数	金額
1	3,400
2	
3	
合計	3,400円

◇左記の通り領収しました
領収日 年 月 日
ご購入有り難うございます。



読売センター富山滑川
〒936-0053 滑川市上小泉2697-1
所長 野崎 忠雄
TEL 475-3177 FAX 475-9191



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収書

区域 001-C 全戸0045 お問合せNo 00385

お名前 澤谷 清様
常盤町674

31年 3月分

部数	金額
1	3,400
2	
3	
合計	3,400円

◇左記の通り領収しました
領収日 年 月 日
ご購入有り難うございます。



読売センター富山滑川
〒936-0053 滑川市上小泉2697-1
所長 野崎 忠雄
TEL 475-3177 FAX 475-9191



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2019-3-3
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2019年 7月 28日										(A)+(B)	20,982
場 所・支出先	Lンぶん赤旗 日本共産党 富山地区委員										(A)	
活動の概要・ 支出目的	日刊 Lンぶん赤旗 (10月~3月) 3497×6ヶ月・20982											20,982
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

澤谷 清

様

新聞雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数
1

金額
3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2018 年 10 月分

〒930-0932
日本共産党 富山地区委員会
〒930-0932
富山県富山市北町2-1
TEL076-421-3001

郵便
日 / 警

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2018 年 11 月分

〒930-0932
富山県富山市北町2-1
TEL076-421-3001

郵便
日 / 警

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2018 年 12 月分

〒930-0932
富山県富山市北町2-1
TEL076-421-3001

郵便
日 / 警

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2019 年 1 月分

〒930-0932
富山県富山市北町2-1
TEL076-421-3001

郵便
日 / 警

澤谷 清

様

新聞雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数
1

金額
3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2019 年 2 月分

〒930-0932
富山県富山市北町2-1
TEL076-421-3001

郵便
日 / 警

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2019 年 3 月分

〒930-0932
富山県富山市北町2-1
TEL076-421-3001

郵便
日 / 警

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2019 年 3 月分

〒930-0932
富山県富山市北町2-1
TEL076-421-3001

郵便
日 / 警

澤谷 清

様

新聞雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数
1

金額
3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2019 年 2 月分

〒930-0932
富山県富山市北町2-1
TEL076-421-3001

郵便
日 / 警

澤谷 清

様

新聞雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数
1

金額
3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2019 年 3 月分

〒930-0932
富山県富山市北町2-1
TEL076-421-3001

郵便
日 / 警

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号	2019-3-4
議員名	澤谷 清

富山県議会社民党・無所属議員会

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2019年 3月 28日										(A)+(B)	
場 所・支出先	社会民主党 富山県新川支部										(A)	
活動の概要・支出目的	社会新報 代金 2018年4月~12月 700×9ヶ月 = 6,300-										(A)	
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 沢谷 清 様 No. _____

★ 6,300-

目 社会新報代金 2018年4月~12月分
2018年12月5日 上記証に領収いたしました

内 訳 700円×9ヶ月

収入印紙

消費税額等(%)

コクヨ 1097

(平成30年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2019-3-5
議員名	澤谷 清

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2019年 3 月 28日										3,085円
場 所・支出先	(株)富山県市町村新聞社										(A) 3,085円
活動の概要・支出目的	平成30年10月～平成31年3月までの購読料 1000×6ヶ月=6000円										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)

《領収書貼付枠》(原則、領収書を貼付すること。)

領 収 書
富山県議会議員 澤谷 清 様
¥6,000
期間：平成30年10月～平成31年3月分 (購読料)
上記の金額を領収致しました
平成 30年 3月 28日
(株)富山県市町村新聞社
代表取締役 〒930-0094 富山市安住町7-1
電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

目すること。)

※政務活動費支給額を
2元のため、¥3,085のみ計上。